

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/3/11	14:46	マグニチュード9.0の東北地方太平洋沖地震が発生(震源:宮城県牡鹿半島の東南東約130キロメートル、深さ24キロメートル付近)。福島第一原発の震度は、震度6強(最寄りの双葉町新山の計測震度は6.1)。									
2011/3/11	15:27	津波の第1波が福島第一原発に到達(福島第一原子力発電所の約1.5km沖合の波高計によれば、水位は、15時15分ころから上昇し、15時27分ころに約4mのピークとなった)			甲D共33 甲A1-1、 甲A1-2、甲 A2						
2011/3/11	15:37	津波の第2波が福島第一原発に到達(福島第一原子力発電所の約1.5km沖合の波高計によれば、水位は、15時33分ころから急に上昇し、15時35分ころに測定限界であるO.P.+7.5mを超えた)									
2011/3/11	18:46	1号機:原子炉水位の急激な低下により、燃料損傷が開始。									
2011/3/11	19:03	菅総理が、原子力対策特別措置法に基づき原子力緊急事態宣言を発令して原子力災害対策本部を設置			甲D共33						

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/3/11	20:50	福島県の佐藤雄平知事が、同県の大熊町と双葉町に、福島第一原発から半径2km圏内の住民を避難させるよう指示。			甲D共33						
2011/3/11	21:23	原災本部長である菅総理は、原子力対策特別措置法第15条第3項及び災害対策基本法第60条第1項に基づき、福島県知事及び関係各自治体に対し、福島第一原発から半径3キロメートル圏内の住民等に対する避難指示及び半径10キロメートルの住民等に対する屋内退避指示を行った。	菅直人首相が福島第一原発から半径3km圏内の避難、半径3km～10km圏内の屋内退避を指示。 TBSとフジテレビは「福島県は福島第一原発から半径2km以内に避難指示」とテロップ。		甲D共33						
2011/3/11	21:52		枝野幸男官房長官が会見で、福島第一原発から半径3km以内の住民に避難を指示したと発表。		甲D共33						
2011/3/12	0:30		福島第一原発から半径3km以内の福島県双葉、大熊両町住民の避難が完了したことを東電が確認する。1時45分にも再度確認。		甲D共33						
2011/3/12	1:30			未明、福島県双葉町の町民約6900人の多くが、北西に約40km離れた同県川俣町に移動する。 未明、福島県浪江町への避難者は1万人に。小中学校や公民館、寺だけでは足りず、避難者は民家にも泊めてもらう。	甲D共33						
2011/3/12	5:44	菅総理は、1号機及び2号機のベント実施予定時刻になってもベントが行われなかったことを受けて、ベントが成功せず格納容器の爆発が発生した場合、半径3キロメートル圏内の避難指示では不十分であるとして、福島第一原発から半径10キロメートル圏内の住民等に対する避難指示を行った。	福島第一原発から10km圏内に避難指示が出る。それまでの半径3kmから拡大した。対象者は福島県4町で4万8272人。	福島第一原発から半径10km圏内の住民が対象。井戸川克隆町長は避難先として同県の川俣町が浮かんだ。避難用のバスを危機管理センターが国交省自動車局旅客課に要請して用意した。だが、バスを必要とするすべての自治体に必要な台数は行き渡らず。9時ころまでに、福島県双葉町、大熊町、富岡町では住民の約80%が避難指示を知っていた。	甲D共33						

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/3/12	6:19			保安院は、菅直人首相の指示で5時44分、福島第一原発周辺の避難指示区域を半径3kmから10kmに拡大した、と発表する。	甲D共33						
2011/3/12	6:39			日本テレビ(福島中央テレビ)が原子炉圧力容器の破損の可能性をアナウンスする。「福島第一原子力発電所ではトラブルがおきまして国が(周辺の)住民に避難を指示し、東電が復旧作業を進めています。県内に二つある原子力発電所のうち、福島第一原発の1号機では、原子炉を格納する格納容器の圧力が上昇しています。このまま圧力が上昇し続ければ、容器が壊れる恐れがあるとして容器の中の放射性物質を含んだ水蒸気を外へ放出して圧力を下げる作業を検討しています。水蒸気はフィルターを通すため、放出される放射性物質はわずかということです。同じ第一原発の2号機と3号機でも圧力が上昇しているおそれがありまして東電が対応を検討しています。国の指示に従い、避難したり、屋内に退避すれば、安全は確保されると説明しています。(福島県)大熊町と双葉町の住民に避難指示が出ています。福島第一原発の避難指示は、これまでの半径3km以内が10km以内の住民に拡大されました」。	甲D共33						
2011/3/12	7:40			福島県双葉町の住民生活課職員が防災行政無線で町民に避難を呼びかける。「いま全地域に避難命令が発令されました。各自マイカーで福島方面に避難してください。避難場所は川俣小学校を確保してありますのでお知らせいたします」。	甲D共33						
2011/3/12	7:45		菅直人首相が福島第二原発に関する原子力緊急事態宣言を出す。福島第二原発から3km圏内の住民に避難を、3~10km圏内の住民に屋内退避を指示。		甲D共33						
2011/3/12	8:37			福島第一原発の半径3km以内に住む約3000人の避難が6時すぎに完了した、と防衛省が発表する。	甲D共33						

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/3/12	9:00					福島県が各地域の放射線量を計測する。同県浪江町堺地区で15 μ Sv/h、高瀬地区で14 μ Sv/hを記録する。	甲D共33				
2011/3/12	9:28			福島第一、第二原発周辺の福島県双葉町、大熊町、富岡町が全町民を避難区域外へ避難させ始める。	甲D共33						
2011/3/12	11:10			福島県浪江町の住民が福島第一原発から10km圏外へ避難をほぼ完了する。	甲D共33						
2011/3/12	11:36	3号機:原子炉隔離時冷却系が停止			甲D共33						
2011/3/12	12:13					福島第一原発正門付近の放射線量が9時10分現在で通常の70倍以上に達した、と東電が公表。	甲D共33				
2011/3/12	14:30	1号機:ベントの結果、1号機から大気中に放射性物質が放出			甲A1-1、甲A1-2、甲A2						
2011/3/12	15:36	1号機:水素爆発発生(水素爆発により原子炉建屋が爆発で吹き飛び、格納容器に閉じこめられていなければならぬはずの放射性物質が外部へと漏出)			甲D共33						
2011/3/12	15:45			福島第一原発から10km圏内で800人が避難終了していない、3km圏内は完了、と警察庁が発表する。	甲D共33						
2011/3/12	18:00	2号機:圧力抑制室の圧力が急低下し(格納容器に穴が開いたと推定される)、放射性物質が大量に漏出。			甲A1-1、甲A1-2、甲A2						

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/3/12	18:25	菅総理は、福島第一原発から20キロメートル圏内の住民等に対する避難指示を行った。	菅直人首相が、福島第一原発から半径20km圏内の住民に避難指示を出す。		甲D共33						
2011/3/12	20:00			20時過ぎ、朝日新聞社が社内に原子力事故対策本部を設置する。原発から30km以内に近づかないことを全社の方針とする。「30km」の数字は、旧ソ連政府がチェルノブイリ原発事故の際、30km圏内の住民を強制的に避難させたことが参考にされた。	甲D共33						
2011/3/12	朝32		【原子炉停止で緊急事態宣言 避難指示】 原発から半径2キロ以内の住民に避難指示、3～10キロ以内の住民に屋内待機指示。		甲D共34						
2011/3/13	11:01	3号機:4.5階部分の原子炉建屋で水素爆発。			甲D共33						
2011/3/13	朝1		【避難指示 半径20キロに拡大】 避難指示対象区域を第一原発の周辺20キロ圏内に拡大。原発の敷地内で測定した放射線量は1時間に1015μSv、一般人が1年間に受ける放射線量と同等の値を示した。		甲D共33						
2011/3/13	朝1					【避難指示 半径20キロに拡大】 避難指示対象区域を第一原発の周辺20キロ圏内に拡大。原発の敷地内で測定した放射線量は1時間に1015μSv、一般人が1年間に受ける放射線量と同等の値を示した。 【病院の3患者 被ばく】 爆発当時、10キロ圏内にある病院の屋上でヘリの救助を待っていた患者3人が被ばく。	甲D共34				

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/3/13	朝1							【安全神話 吹き飛ぶ】 【スリーマイルに迫る 被害レベル「想定外」】	甲D共34		
2011/3/14	11:21		保安院が福島第一原発から南5kmの立ち入り禁止命令を出す。		甲D共33						
2011/3/14	20:40					東電本店で、武藤栄副社長が会見。福島第一原発周辺地域の安全確保や放射性物質の拡散防止についての質問に「将来についてあまり予断を持った考え方はできない」「将来のことですので」と明言を避け続ける。	甲D共33				
2011/3/14	21:15			福島県葛尾村役場の判断で全村民避難指示を決定。3月14日深夜までに住民の90%が避難する。	甲D共33						
2011/3/14	21:40			福島県南相馬市にいた自衛隊員が「原発爆発」との情報を得る。住民が避難を始める。	甲D共33						
2011/3/14	22:00			西病院(福島県浪江町)の患者の避難が終了する。患者とその家族は自衛隊のヘリ2機で福島県立医大病院(福島市)などに搬送された。警察のバスとパトカーで最後に残った10人と医療スタッフの避難。避難終了までに3人が死亡。	甲D共33						
2011/3/14	22:35			福島県南相馬市が防災無線で、外出を控え冷静な対応をするよう呼びかける。	甲D共33						
2011/3/14	朝1					【半径20キロ避難指示】 【1号機 圧力容器など隙間か放射性物質漏えい可能性】 原発周辺で放射線量が500 μ Svを超え、一時は1557.5 μ Svを検知。	甲D共34				
2011/3/15	0:02					福島第一原発保安班が、風向きは北西、ガンマ線は201 μ Sv/h、風速は1.0m/sと報告。	甲D共33				

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/3/15	0:12					モニタリングポストMP3で5 μ Gy/hを越える放射線量を計測したことから、原災法第10条第1項の規定に基づく特定事象発生と判断	甲D共33				
2011/3/15	0:20							2号機の原子炉の燃料棒が前日の3月14日深夜、再び完全に露出した事態を受けて、東電が会見し「原因は分からない」と述べる。	甲D共33		
2011/3/15	0:30					福島オフとセンターで「線量が上がっています。防護服、防護マスクを着けてください」との館内放送が流れる。自衛隊員東電社員に聞くと、建物内が700 μ Sv/h、外は1msv/hだった。	甲D共33				
2011/3/15	6:12							地震観測記録計データに異音や衝撃が記録される。政府事故調によると、衝撃は4号機原子炉建屋の爆発によるもので、2号機原子炉建屋内で何らかの爆発的事象が生じたことによるものとは考え難いとのこと。	甲D共33		
2011/3/15	6:31							発電所対策本部が、保安院などに「6時0分～6時10分ごろに大きな衝撃音がしました。準備ができ次第、念のため、対策本部を福島第二原発に移すこととし、避難いたします」と通報する。	甲D共33		
2011/3/15	6:32							東電内部記録メモ「最低限の人間を除き退避すること（社長）」	甲D共33		
2011/3/15	7:55							保安院が、福島第一原発2号機で爆発音があり圧力制御室が損傷している恐れがあると発表する。	甲D共33		

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/3/15	8:00					福島県三春町の深谷茂副町長は、インターネットのニュースで、茨城県東海村で通常の約100倍の放射線量が観測されたことを知る。	甲D共33				
2011/3/15	8:00			東電清水正孝社長は菅首相に、住民の避難区域を福島第一原発から30キロメートルに広げたい旨を口にする。	甲D共33						
2011/3/15	8:11					4号機原子炉建屋に損傷を確認、福島第一原発正門付近で500Sv/hを越える線量(807Sv/h)を計測したことから、原災法第15条該当事象が発生したと判断	甲D共33				
2011/3/15	8:28					保安院が、2号機原子炉建屋には損傷があり、放射性物質が外部に漏れている恐れがある、と発表	甲D共33				
2011/3/15	8:30					福島第一原発正門付近で8217μSv/hを計測、一般人が1年間に浴びてもいい放射線の8倍超の数値。東電本店の会見で、東電幹部が帰社に「一線を越えたということか」と問われ、「事象の規模という意味では大きな出来事だ」と答える。	甲D共33				
2011/3/15	8:36					4号機原子炉建屋に損傷を確認、福島第一原発正門付近で500μSv/hを越える線量(807μSv/h)計測したことから、原災法第15条該当事象が発生したことを保安院などに通報。	甲D共33				

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品		
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	
2011/3/15	9:00					福島第一原発正門で1万1930 μ Sv/hの放射線量を計測する。事故発生後最大。枝野幸男官房長官は、「放射線物質の濃度は20キロメートルを超える地点では相当程度薄まる。人体への影響が小さいか。あるいはない程度になっている」「1号機、2号機、3号機とも今のところ順調に注水が進み、冷却の効果が出ている」と会見で述べる。福島オフサイトセンターの放射線量が、屋外で2000 μ Sv/h以上、屋内では100～200 μ Sv/hめで上昇する。東北方面隊の統合部隊が双病院(福島県大熊町)に到着。患者の救助・搬送活動中、携帯していた線量計の警報が連続して鳴った。	甲D共33					
2011/3/15	9:00			大阪市が、東日本大震災の被災者を対象に市営住宅500戸の入居申込受付を始める。使用料無償で敷金免除。福島県の馬場有江町町長が、二本松市に避難することを決断し住民に伝える。	甲D共33							
2011/3/15	9:15			新潟県新発田市に福島県南相馬市からの避難住民11人が到着	甲D共33							
2011/3/15	10:18							東電が、福島第二原発の3基は全て緊急事態を脱したと発表する。	甲D共33			
2011/3/15	10:22					福島原発第一原発3号機付近で400mSv/hの放射線量を計測。1時間で一般人の年間被ばく線量限度の400倍	甲D共33					
2011/3/15	10:53			在日仏大使館ウェブサイトを通じて在日仏人にパニック回避を呼びかける	甲D共33							

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/3/15	11:00			枝野官房長官が会見で「20kmから30kmの圏内にいらっしゃる皆さんには、外出することなく、建物など内部にいて頂きたいということをお願い申し上げます。」「その折には、窓を閉めていただき、気密性を高めていただきたい。換気はしないでいただきたい。洗濯物は室内に干していただきたい。」菅首相が、国民向けメッセージを発表。福島第一原発から20～30km圏内の地域住民に対し、外出せず、屋内に退避するよう呼びかける。	甲D共33						
2011/3/15	11:07					枝野官房長官が会見し、福島第一原発3号付近で40mSv/hの放射線量が観測されたことについて、「身体に影響を及ぼす可能性の数値」と説明する。	甲D共33				
2011/3/15	12:35					東京都内の大貴から微量の放射性物質を観測。横須賀、川崎、さいたま、宇都宮、市原、前橋の各市でも空間放射線量が軒並み上昇する。茨城県東海村の東京大研究施設で一時、通常値の約100倍の値を観測する。	甲D共33				
2011/3/15	13:05					文科省が、栃木、埼玉、千葉、東京、神奈川の1都4県で、近隣国で核実験があった時などを除くと調査開始以来、過去最高の放射線量を観測した、と発表する。	甲D共33				
2011/3/15	15:00			警察庁が、福島第一原発20km圏内の住民全員が午前中に避難完了と発表	甲D共33						

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/3/15	16:00					福島第一原発正門で500 μ Sv/hを越える線量(531.6 μ Sv/h)を計測したことから、東電は原災法第15条該当事象が発生したと判断し、保安院などに通報する。	甲D共33				
2011/3/15	16:25					枝野官房長官が4号機で「高濃度の放射線物質が継続的に出ていない可能性がある」と述べる。	甲D共33				
2011/3/15	18:01					千葉県市原市で夕方測定した放射線量が、通常の10倍を上回る。午前中の最大約4倍からさらに上昇する。	甲D共33				
2011/3/15	18:20					放射線量が福島県飯舘村で44.7 μ Sv/hに。	甲D共33				
2011/3/15	18:40					福島市の放射線量が最高値の24.24Sv/hに。	甲D共33				
2011/3/15	20:40					文科省神奈川北原子力安全管理事務所のモニタリングカーがモニタリング実施。20時40分から50分の辞典で、浪江町屋曽根トンネル付近で、255 μ Sv/hから330 μ Sv/hを計測する。それ以降も、浪江町赤宇木築、飯舘村長沼地区周辺のモニタリングポイントで100 μ Sv/hを越える空間線量率が計測される。	甲D共33				

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/3/15	20:56					<p>仏の原子力施設安全局局長が、福島第一原発の事故について国際原子力事象評価尺度(INES)で上から2番目の「レベル6」に相当するとの見解を述べる。</p>	甲D共33				
2011/3/15	23:05					<p>福島第一原発正門付近で下がっていた放射線量が4548 μ Sv/hまで急上昇する。吉田所長は、原災法第15条1項の規定に基づく特定事象が発生したと判断する。</p>	甲D共33				
2011/3/15	23:05					<p>東電が、福島第一原発正門付近で4548 μ Sv/hを計測し、原災法15条該当事象が発生したことを保安院などに通報する</p>	甲D共33				
2011/3/15	朝1							<p>【燃料棒すべて露出 東電、炉心溶融認める】</p>	甲D共34		
2011/3/15	夕1					<p>【2号機 原子炉容器損傷】 【放射線濃度が上昇】 【半径30キロ圏 屋内退避】</p>	甲D共34				
2011/3/15						<p>米海軍横須賀基地で放射線量の増加を告げる警報が鳴る。基地内の女性と子どもが退避した。</p>	甲D共33				

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品		
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	
2011/3/15						サンデー毎日2011年3月27日号 ■世界最大級M9.0東日本大震災 原発「溶融」戦慄の放射能汚染 福島原発ルポ「私たちは原発難民になってしまう」 ■原発列島沈没の瀬戸際 ・専門家が警告「放射性物質は300キロ、東京まで飛んでくる」 ・54基のうち即時停止すべきは静岡・浜岡原発、愛媛・伊方原発 ・炉心溶融、400ミリシーベルト……クリーンじゃなかったエネルギー	甲D共83					
2011/3/15											福島県が、県内の雑草を採取し検査を実施したところ福島第一原発から30km以上離れた地点において採取した雑草から飲食物摂取制限に関する指標の値を大きく超える放射性物質が検出された。	甲A1-1
2011/3/15			福島第一原発の半径20kmから30km圏内に屋内退避指示		甲D共33							
2011/3/16	8:00					福島市で通常の500倍の放射線量となる20μSv/hを観測、茨城県や東京都などでも通常より高めの数値。専門家は「すぐに健康に影響が出るレベルではない」と話す。	甲D共33					

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/3/16	10:20					福島第一原発正門前で2399 μ Sv/hを観測する。	甲D共33				
2011/3/16	10:38					福島第一原発で高い放射線量が確認されたことが報告される。「至急、至急、至急、至急。モニタリングカー内部で100 μ Sv/h。」	甲D共33				
2011/3/16	10:40					福島第一原発正門付近で、10 mSv/hの放射線量が観測される。	甲D共33				
2011/3/16	11:16					長野県は、3月15日22時からの1時間で、長野市で測定した放射線量が通常の3倍に上昇した、と発表する。	甲D共33				
2011/3/16	11:29					枝野官房長官は、福島第一原発正門付近の放射線量が10時過ぎに急激に上がってミリシーベルト単位になり、作業員が一時退避したことを明らかにする。	甲D共33				
2011/3/16	14:30			日本の福島原発事故を話合う米関係組織の電話会議が開催される。米務省主催。テーマは「在日米軍と在日米国人の安全について」この場で、4号機を放置したまま東電が福島第一原発からの撤退を申し出たという情報が伝わる。「米軍も含め、東京近郊の米国民全員を、今すぐ避難させよう」との意見も出た。日本に米軍不在の事態が起きるが、それも辞さない、との強い決意が示された。	甲D共33						
2011/3/16	15:45					福島県が「福島市の水道水から放射性物質を検出。国の基準以下」と発表する。	甲D共33				
2011/3/16	18:00					枝野官房長官が、3月16日のモニタリングで、福島県飯舘村、南相馬市、浪江町で30 μ Sv/h以上を測定したことについて、「直ちに人体に影響を及ぼす数値ではない」と説明する。	甲D共33				

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/3/16	18:00			米政府が、福島第一原発から50マイル(80km)圏内の米国民に避難を勧告し、政府職員の家族に自主避難を許可することを決める。キャンベル米務次官補が、米原子力規制委員会(NRC)とエネルギー省が気象情報をもとに計算した放射性物質の拡散予測を受け取る。結果は、「最悪のシナリオでも、東京はなんとか悲惨を免れる。」キャンベル米務次官補は東京の避難は今すぐ必要ではないとの結論を出した。	甲D共33						
2011/3/16	21:30					保安院が会見で、福島第一原発の正門付近で高い放射線量が一時観測された要因について「はっきりしないのが現時点の状態」と述べる。	甲D共33				
2011/3/16	22:00							キャンベル米務次官補が、「原発事故に、日本政府は真剣に対応していない」と非難する。	甲D共33		
2011/3/16	22:00			キャンベル米務次官補が「原発事故に、日本政府は真剣に対応していない」と非難する。	甲D共33						
2011/3/16	朝1					【福島第一 制御困難】3号機建屋の前で測定された1時間に400mSvの極めて高い放射線は、人体に直接被害を及ぼすレベル。政府は原発を中心とする半径30キロの上空を無期限で高度にかかわらず飛行禁止区域に設定。	甲D共34				
2011/3/16	朝24			野村東大特任准教授「(首都圏でも爆発で)放射性物質自体が飛来してくれば、それから出る放射線との距離が近くなり、避難の必要が出てくる場所もある」	甲D共34						

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/3/16	夕1					<p>原発正門前で、一般人の年間許容量の6倍以上の毎時6.4mSvを計測。 【20キロ先浪江町 放射線量6600倍に】文科省、原発から約20キロの浪江町周辺の屋外で15日夜に1時間あたり240～330μSvの放射線量を測定したと発表。平常値の約6600倍。</p>	甲D共34				
2011/3/17	0:33							<p>キャンベル米国務次官補が、「事態の深刻さを日本はまだ理解していない」「東電まかせではだめだ」「同盟国、また親しいパートナーとして、とても心配している」と発言する。</p>	甲D共33		
2011/3/17	2:00							<p>米原子力規制委員会の電話会議議事録「なぜ対応が後手に回り、受け入れに対して後ろ向きなのかよく分からない…」</p>	甲D共33		
2011/3/17	3:00			<p>英外務省が、日本にいる英国民に対して、東京と東京より北の地域からの退避を検討するよう呼びかける。在日米大使館のルース駐日大使も声明で日本滞在の米国民に対し、福島第一原発の半径80km圏内からの避難を勧告する。</p>	甲D共33						
2011/3/17	6:30					<p>保安院が、福島第一原発で放射線を測定する場所について、高い放射線量を検出していた正門前から西門への変更を発表する。「瀨腕に濃度の高い放射線物質が落ちており、観測中の被曝量を減らすため」と説明。</p>	甲D共33				

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/3/17	9:00					陸自第一ヘリ団の大型輸送機ヘリ3機が飛び立つ。ハッチ前出四つん這いになり線量計をそばに置く。任務はハッチから福島第一原発を見下ろし、ボタンを押して下に吊った巨大な袋から海水を命中させること。副操縦士が「数値100！」と大声を上げた。	甲D共33				
2011/3/17	11:00			宮城県の災害対策本部会議で、関西広域連合から東日本大震災の被災者を公営住宅などに受け入れる提案があったと県職員が報告する。村井嘉浩知事が「疎開も考えて頂かなければならない」と話す。	甲D共33						
2011/3/17	11:26					北沢俊美防衛相がヘリによる水投下について会見し、上空の放射線量は高度100フィート(約305m)で4.13mSv/h、300フィート(約91m)で87.7Sv/hだったと明らかにする。北沢は、「地上からの放水が決断できない状況下で、今日が限度だ」。	甲D共33				

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/3/17	11:40							米原子力規制委員会(NRC)が日本に派遣した専門家チームのトップであるチャールズ・カストが、北沢防衛相と会い、自衛隊のヘリ放水について「冷却効果は限定的だ」、「放水量が足りない、もっといれるべきだ」と指摘する。	甲D共33		
2011/3/17	12:30			中国東方航空の新潟発上海行き臨時便が、中国避難者ら約280人を乗せて出発する。	甲D共33						
2011/3/17	13:00			福島県双葉町の住民がさいたま市に移動する段取りが整う。	甲D共33						
2011/3/17	13:10			岩手県大槌町の避難所から34人がバスで同県遠野市に到着する。避難所や親戚の家へ向かう。	甲D共33						
2011/3/17	15:38			韓国外交通商省が、日本に滞在している韓国人に福島第一原発80km圏外への退避を勧告する。	甲D共33						
2011/3/17	18:30							菅直人首相が、総務執務室で、関係官僚を集め、福島第一原発で緊急作業に従事する作業員の線量限度を更に500mSvにまで引き上げることについて打診する。	甲D共33		
2011/3/17	21:00							福島第一原発で緊急作業に従事する作業員の線量限度を更に500mSvにまで引き上げることについて、北沢防衛相が反対意見を伝える、これを受けて、線量限度は引き上げないことになる。	甲D共33		

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/3/17	21:00							朝日新聞大阪写真部記者が取材の応援で駆けつけた仙台から、東京、大阪、名古屋、福岡の写真担当デスク全員にメールを送る。「ツイッター上には、そのエリアの避難所にいる被災者からの『見殺しにしないでくれ。灯油も食べ物も何もない。ガソリンがないから逃げられない。助けてくれ。』という悲痛な叫び声がいくつも流れています。今こそ私たちが取材するときではないでしょうか？」。	甲D共33		
2011/3/17	朝1					文科省の測定で、原発から25キロ地点で通常を大きく上回る0.08mSvを記録、福島市内の水道水からヨウ素とセシウムが検出。	甲D共34				
2011/3/17	朝1									文科省の測定で、原発から25キロ地点で通常を大きく上回る0.08mSvを記録、福島市内の水道水からヨウ素とセシウムが検出。	甲D共34
2011/3/17	夕1							【東電 原発データ9時間途絶 昨日誤って通信回線切断】東電が、福島第一原発から東京本店などへのデータ送信が9時間近く途絶えていたと発表した。データには格納容器圧力や原子炉圧力、放射線量などの数値も含まれていた。	甲D共34		

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品		
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	
2011/3/17											厚生労働省は、各都道府県に対し、安全委員会により示された指標値を暫定的な規制値とし、これを上回る食品については、食品衛生法第6条第2号に当たるものとして食用に供されないようにすべき旨の通知を発出した。	甲A1-1
2011/3/17								米国務省幹部が日本政府の姿勢に関するレポートを内輪で回す。「FUBAR(フーパー)」という言葉が記されていた。米軍の俗語で、意味は「まるでメチャクチャ」。	甲D共33			
2011/3/18	10:20										鹿野道彦農水相が農産物の放射脳検査着手を表明する一方、事故後に福島第一原発30km圏内からの出荷はない、と流通する農産物の安全性を強調する。	甲D共33
2011/3/18	10:33						東電テレビ会議で、福島第一原発の吉田昌郎所長が、本店が計画した復旧作業を被曝量の多さを理由に強い口調で拒む。吉田所長は「被曝量がもう既に200(msv)近く、若しくは200をオーバーしているような部下しかおりません。現場に行っこういう高線量のところを結線してこいと言うことは私は言えません」	甲D共33				
2011/3/18	13:50						福島第一原発正門付近、3484 μ Sv/hを計測。	甲D共33				
2011/3/18	14:10						福島第一原発正門付近、3382 μ Sv/hを計測。	甲D共33				

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/3/18	14:15					3371 μ Sv/hを計測。正門付近。	甲D共33				
2011/3/18	14:35					福島第一原発正門付近, 3342 μ Sv/hを計測。	甲D共33				
2011/3/18	14:40					福島第一原発正門付近, 3348 μ Sv/hを計測。	甲D共33				
2011/3/18	17:50							保安院が会見し、福島第一原発の事故について国際評価尺度 (INES) でスリーマイル島原発事故と並ぶ「レベル5」と暫定評価	甲D共33		
2011/3/18	23:30					3254 μ Sv/hを計測。正門付近	甲D共33				
2011/3/18										厚生労働省は、2011年3月16日に福島市内において採取された水道水から170Bq/Kgの放射性ヨウ素が検出されたことを受け、水道水についても、食品と同様に基準値の設定等検討を開始。	甲A1-1
2011/3/18										文部科学省は、全都道府県に対して、「福島第一・第二原子力発電所の緊急時における全国的モニタリングの強化について」を発し、上水(蛇口水)の各種取分析調査を行って、その結果を報告するよう求めた。	甲A1-1
2011/3/18								3月18日前後、枝野幸男官房長官と福山官房副長官が、文科省、保安院、原子力安全委員会の担当者を呼び、SPEEDIの実態について訪ねるが、「放出源情報がないので動かしていません」と言われる。	甲D共33		

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/3/18				①福島県内で取材にあっていた朝日新聞西部報道センターの記者が東京の価額医療部デスクらにメールする。「一般の人は年1mSv以上浴びてはいけないことになっているのですから、『(今の線量は)健康へ影響はほとんどないが、何時間以上外にいてはいけない。それができないなら避難した方がいい』ときちんと説明すべき時です」。朝日新聞が、法令で定める平常時、一般人の許容限度を1mSv/年についてほとんど触れず、放射線業務従事者の被曝限度(50mSv/年)を書いていたことに触れ、同じメールで「こんな『ずる』を許してはいけません」「危険情報をきちんと流す時です」と進言する。 ②米原子力規制委員会(NRC)が会見で、「日本の避難範囲はとりあえず正当というのが私たち全員の見解だ」との認識を示す。	甲D共33						
2011/3/19	0:00					3229 μ Sv/hを計測。正門付近。	甲D共33				
2011/3/19	0:57							福島第一原発事故が国際評価尺度でスリーマイル島原発事故(1979年)と並ぶ「レベル5」と暫定評価をされたことについて、東電の清水正孝社長が「痛恨の極み」とコメントする。	甲D共33		
2011/3/19	1:00							保安院が会見し、福島第一原発3号機への放水後に放射線量が微増している現象について、「水蒸気の発生が原因と見られ、放水が狙っている燃料プールに当たっている」と見解を述べる。	甲D共33		

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/3/19	1:17					東電が、復旧作業をしている社員の被曝量が、累積100mSvを越えた始めたと明らかにする。	甲D共33				
2011/3/19	8:58					福島第一原発正門付近で500μSv/hを越える線量/hを計測したことから、原災法第15条該当事象が発生したと判断、9時15分、保安院などに通報。	甲D共33				
2011/3/19	10:35					保安院が会見し、福島第一原発事故に伴い屋内退避を要請している20～30km圏内では「買い物などで外出しても直ちに健康被害はないが、マスクや長袖のシャツを着用し、雨にぬれないように」と注意を呼びかける。	甲D共33				
2011/3/19	15:30			福島県双葉町からの退避者がさいたまスーパーアリーナに着く。計約1200人	甲D共33						
2011/3/19	15:39							北沢俊美防衛相が、福島第一原発の1～4号機の朝の表面温度がいずれも100度以下だったと公表する。放水について「効果が上がっているのではないか」と述べる。	甲D共33		

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品		
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	
2011/3/19	17:03										<p>厚労省が会見で、福島県川俣町の酪農家が提出した牛乳と、茨城県内の6市町村のホウレンソウから、食品衛生法の暫定規制値を超える放射性物質が検出されたと発表する。大塚耕平厚労副大臣が、放射能の暫定規制値を超えた牛乳やホウレンソウについて「出荷元が確認されたものは販売を中心し、回収することになる。」と述べる。</p>	甲D共33
2011/3/19	17:30							<p>テレビ『報道特修 大震災を生き抜く』TBSで放送。巨大地震に大津波、そして原発事故。広がる放射能への不安に必要な情報などを伝える。</p>	甲D共33			
2011/3/19	19:15									<p>福島県内の原乳から放射性ヨウ素が検出されたことを受け、阿久津文作県保険福祉部長は「直ちに健康に影響をおよぼすものではない」と述べ、県民に冷静になるよう求める</p>	甲D共33	
2011/3/19	19:30					<p>東電は、福島第一原発事故で6人の作業員が緊急時の上限である100mSvを越える被曝をしたと発表する。</p>	甲D共33					

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/3/19						AERA2011年3月28日号 放射能がかかる…東京に放射能がかかる・「東京電力」コントロール失った組織・放射能拡散予測IAEAには見せて国民には「隠蔽」・「放射能疎開」が始まった	甲D共84				
2011/3/19										厚生労働省は、自治体に対し、①安全委員会の指標(放射性ヨウ素300Bq/Kg, 放射性セシウム200Bq/Kg)を越えるものは飲用を控えること, ②(飲用以外の)生活用水としての利用には問題がないこと, ③代替となる飲用水がない場合には、飲用しても差し支えないことを内容とする「福島第一・第二原子力発電所の事故に伴う水道の対応について」を発出した。	甲A1-1
2011/3/19										農林水産省は、東北・関東の各県等を介し、畜産農家に対し、放射性物質による畜産物の汚染を防止・低減するため、大気中の放射線量が通常よりも高いレベルで検出された地域においては、家畜に乾牧草を給与する場合、事故発生前に刈り取り、保管され、かつ、事故発生後も屋内で保管されたもの等をしようすること、家畜の飲用水については貯水槽に蓋をするなど降下する粉じん等の混入を防止するための措置を講ずること、放牧を当面の間行わないことを内容とする飼養管理に関する通知を発出した。	甲A1-1

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/3/19											文科省が、福島原発事故を受けて都道府県の水道水を検査した結果、新潟と東京と埼玉、千葉で放射性ヨウ素、栃木と群馬で放射性ヨウ素とセシウムを検出したと発表する。 甲D共33
2011/3/19											農水省は、「原子力発電所事故を踏まえた家畜の飼養管理について」と題する通知を出し、福島原発事故後屋外に保管していた牧草、乾草などの飼料を家畜に与えないよう畜産農家に指導する。だが、稲わらは飼料にふくまれるか明示されていなかった。 甲D共33
2011/3/19				フランスのIRSNにより、セシウム137の大気中拡散シミュレーション動画が公開される。							
2011/3/20	11:15										茨城県が、同県北茨城市のハウレンソウから暫定規制値の12倍の放射性ヨウ素を検出した、と発表する。 甲D共33
2011/3/20	11:30					東電が、福島第一原発の事故で100mSvを越える被曝をした作業員は1人増え7人になったと発表する。 甲D共33					
2011/3/20	16:30										茨城県が、同県日立市のハウレンソウから暫定規制値の27倍の放射性ヨウ素を検出したと発表する。 甲D共33

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/3/20	16:31							枝野幸男官房長官は会見で、福島第一原発の廃炉の可能性について「客観的な状況として、再び稼働できるような状況であるのかどうかははっきりしている」と述べ、事故が収束しても再稼働は困難との見方を示す。	甲D共33		
2011/3/20	17:10									佐藤雄平福島県知事が、県内4市町村の原乳で、暫定規制値を超える放射性物質が検出されたことを明らかにする。圏内全域の原乳の出荷を自粛。	甲D共33
2011/3/20	18:00							テレビ『真相報道バンキシャ!』日本テレビで放送。決死の放水のウラで何が起こったか、原発最悪の事態を回避せよ、などを伝える。	甲D共33		
2011/3/20	20:05									栃木県が、県内の露地栽培のホウレンソウなどから、食品衛生法上の暫定規制値を超える放射性ヨウ素とセシウムが検出されたと発表。農業団体に対し、出荷自粛と自主回収を要請する。	甲D共33
2011/3/20	21:35									福島県内の露地もの野菜の出荷自粛要請に、JA福島中央会の庄條徳一階調は「背筋が凍る思いだ。(東電には)当然、責任を取って頂くよう要請したい」と述べる。	甲D共33

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/3/20	22:50							北沢俊美防衛相は、福島第一原発の1～6号機の燃料プールの温度は全て100℃未満だとし、「国民の皆さんに安心して頂ける数字だ」と述べる。	甲D共33		
2011/3/20										消費者庁がホームページに、連坊消費者担当相の消費者宛のメッセージを掲載する。その中で「食品衛生法上の暫定規制値を超えた食品を一時的に摂取したとしても、ただちに健康に影響を及ぼすものとは考えられません」と説明。その後、21日と23日付のメッセージでも同様に説明。	甲D共33
2011/3/20								仙石由人官房副長官が東電の勝俣恒久会長と会う。勝俣が「『原賠法』の精神に照らせば、ご容赦頂けるのではないだろうか」と免責を主張する。仙石は「いや、それは通りませんよ」という。	甲D共33		
2011/3/21	0:00					保安院が、福島第一原発で基準濃度の6倍のヨウ素131が検出されたと発表する。放射性セシウムも検出。	甲D共33				
2011/3/21	11:15			民主党の岡田幹事長が福島県双葉町の約1200人らが避難したさいたま市のスーパーアリーナを訪問し、東日本大震災の被災地の集団移転を国として支援する考えを表明する。	甲D共33						

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/3/21	14:00					東京都が、金町浄水場(葛飾区)の水道水から、乳児に対する暫定規制値(100Bq/kg)を超える210Bq/kgの放射性ヨウ素が検出されたと発表する。	甲D共33				
2011/3/21	14:00					東京都が、金町浄水場(葛飾区)の水道水から、乳児に対する暫定規制値(100Bq/kg)を超える210Bq/kgの放射性ヨウ素が検出されたと発表する。					
2011/3/21	15:55							3号機の原子炉建屋の屋上南東側から灰色がかかった煙が上がり、作業員が退避する。	甲D共33		
2011/3/21	16:30							3号機への放水を予定している東京消防庁の隊員が退避し、3月21日の放水作業を中止する。	甲D共33		
2011/3/21	16:30			福島県いわき市の介護施設から集団避難した入所者ら約190人が、約6時間のバス移動で千葉県鴨川市に到着する。							
2011/3/21	17:45							保安院が、3号機からの煙について、「燃料プールの上から出たが、原因はわからない」と説明する。	甲D共33		

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/3/21	18:20							2号機から白い煙が出ていることが現地で確認される。3号機の煙噴出と2号機からの蒸気噴出のため、東京消防庁の消防車による放水が中止される。	甲D共33		
2011/3/21	20:27							東電本店が、テレビ会議で、現場の指揮命令システムに対する保安院の危惧を報告する。「保安院さんからの情報です。東電の現場の体制についてしっかりしていただきたいという内容です。指揮、連絡体制を構築しないと作業を十分遂行できないのではないか。この間、優秀な東電の社員以外の人は若干遊んでいるような状況で、どうも現場がバラバラな状態」。	甲D共33		
2011/3/21	21:03							テレビ会議で、福島第一原発1～4号機の放水口の南側で採取した海水から法令限度の100倍超のヨウ素131が検出されたとの報告が入る。本店保安班は「核種ごと濃度を整理すると、それが外へ希釈されてどうなっていくかということも、考えて、評価して、推定していきたいと思います」と述べる。			

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品		
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	
2011/3/21											厚生労働省は、水道水の基準と食品暫定規制値との整合性を図るため、自治体に対し、水道水の放射性ヨウ素が100Bq/kgを越える場合には、当該水道水を供する水道事業者等は、乳児による水道水の摂取を控えるよう広報すること等を依頼する通知をした。	甲A1-1
2011/3/21											厚生労働省は、全都道府県に対し、文部科学省から依頼のあったモニタリングとは別に水道水のモニタリングを実施している場合には、その情報を提供するように求めた。	甲A1-1
2011/3/21											原災本部長は、福島県、茨城県、栃木県及び群馬県の各知事に対して、①福島県の原乳、②福島県、茨城県、栃木県及び群馬県のハウレンソウ及びかき菜について、原災法第20条第3項に基づく出荷制限の指示をした。	甲A1-1
2011/3/22	1:30						東電が、福島第一原発の放水口付近で3月21日に採取した海水から最大で安全基準の126倍に当たる濃度の放射性物質が検出されたと発表する。漁業への影響などを評価するため、別の地点の海水も調査することに。					

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/3/22	1:30							東電が、福島第一原発の放水口付近で3月21日に採取した海水から最大で安全基準の126倍にあたる濃度の放射性物質が検出されたと発表する。	甲D共33、 甲D共64		
2011/3/22	6:50									東京都中央卸売市場の大田市場では、規制値を超える放射性物質が検出された福島、茨城、群馬、栃木の4県産以外の野菜も安値で取引される。	甲D共33
2011/3/22	11:17									農水省は、ハウレンソウとカキナの出荷停止指示を受けた4県（福島、茨城、群馬、栃木）の規制対象外の農産物についても小売業者から返品の見られると公表する。	甲D共33
2011/3/22	15:00						東電が、福島第一原発の南16kmの海の水から安全基準の16.4倍の放射性物質が検出されたと発表。東電の舘紀男副社長が福島県大熊町の住民ら約600人が避難する同県の田村市総合体育館を訪れ「心からおわびします」と謝罪する。東電役員が住民に直接謝ったのは福島原発事故後初めて。				

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/3/22	18:07									福島県の5市町の水道水から100Bq/kgを超える放射性ヨウ素を検出する。厚労省は乳児に飲ませないよう要請。	甲D共33
2011/3/22	19:30			福島県災害対策本部が、福島第一原発20～30km圏内の病院や社会福祉施設にいた患者の避難が完了と発表する。							
2011/3/22	夕1					【海水から放射性物質 ヨウ素131 法定限度の126倍】東電が、原発近くで採取した海水から、法令による濃度限度の126.7倍にあたる1mlあたり5.07Bqのヨウ素131を検出したと発表。セシウム134は同1.49Bq(24.8倍)、セシウム137は1.48Bq(16.5倍)。ヨウ素とセシウムは、呼吸や食べ物を通じて体内に入った後も放射線を出し続けるため、傷つけられた細胞ががん化して健康を害する危険性がある。放射性ヨウ素は気体になって飛散。甲状腺に蓄積され、甲状腺がんを引き起こすことがある。放射性セシウムは水蒸気に混じって飛散。	甲D共34				
2011/3/23	2:30									厚労省が、福島県産のハウレンソウやコマツナから暫定規制値を上回る放射性セシウムを検出した、と発表する。	甲D共33

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品		
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	
2011/3/23	4:55										保安院の福島現地事務所が会見で、福島県産の野菜から放射性物質が検出されたことについて「今までより影響の度合いは強い。摂取はやめたほうがいい」と話す。	甲D共33
2011/3/23	9:00					原子力安全委員会の班目春樹委員長と久住静代委員が、3月11日から24日までの福島第一原発周辺における積算線量等に関する予備計算結果を、官邸で枝野幸男官房長官に報告する。小児甲状腺の等価線量の値が、安全委員会作成の「原子力施設等の防災対策について」(防災指針)に定められた安定ヨウ素剤の配布基準である100mSvを超えていたと説明。枝野長官は「直ちに公表してください」。						
2011/3/23	9:20										菅直人首相が福島県の佐藤雄平知事に福島県産のホウレンソウなどの摂取制限を指示する。原子力災害特別措置法に基づく初めての措置となる。	甲D共33
2011/3/23	10:00					文科省が、福島県飯館村の土壌から高濃度の放射性セシウムが検出されたと発表する。						
2011/3/23	11:03										枝野幸男官房長官が、福島県産のホウレンソウやコマツナ、キャベツなどに菅直人首相から摂取・出荷制限の指示が出た、と発表する。	甲D共33

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品		
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	
2011/3/23	14:20										東京都は、葛飾区の浄水場で乳児の飲用に適さない濃度の放射性物質が検出されたと発表。都内23区と多摩地区の一部で乳児の飲用を控えるよう呼びかける。	甲D共33
2011/3/23	16:20							3号機から黒い煙が上がり、作業員が退避する。	甲D共33			
2011/3/23	17:05					枝野幸男官房長官が会見で、東京都の水道水から乳児向けの飲用基準を上回る放射性物質が検出されたことについて「乳児への万全の措置として使わないことが望ましい」と述べる。また、福島第一原発から30km圏外でも100]mSv以上の被曝線量になるケースがあるとも明らかにする。						
2011/3/23	17:05										枝野幸男官房長官が会見で、東京都の水道水から乳児向けの飲用基準を上回る放射性物質が検出されたことについて「乳児への万全の措置として使わないことが望ましい」と述べる。また、福島第一原発から30km圏外でも100]mSv以上の被曝線量になるケースがあるとも明らかにする。	甲D共33

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/3/23	18:35									東京都の水道水から放射性物質が検出されたことに対し、東電の武藤栄副社長は会見で「関係する方々にご心配、ご迷惑をおかけし、心からおわび申し上げます」と謝罪する。	甲D共33
2011/3/23	20:58							テレビ会議で、5号機の冷却装置が止まり、原子炉の温度が上がる恐れがあることが報告される。「ポンプのモーターか電源かに不具合がありそうだということで、今、原因追及をしているところだ」との報告が入る。	甲D共33		
2011/3/23	21:00									原子力安全委員会が、放射能の影響範囲を予測するSPEEDIシステムの試算結果を初めて公表する。東京都は、水道水から放射性物質が検出された問題で、550mlのペットボトル入りの水を乳児1人当たり3本、計24万本配ると発表する。栃木県は、県産のイチゴ、トマト、ニラの3品目（ハウス栽培）を検査した結果、すべてが暫定規制値を下回ったと発表する。	甲D共33

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品		
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	
2011/3/23	朝1							<p>【「大津波やM9 想定却下」】 福島第一原発の設計や安全性の検証を担った東芝の元社員2人が取材に応じた。 元技術者は事故や地震が原因でタービンが壊れて飛んで炉を直撃する可能性を想定し、安全性が保たれるかどうかを検証。M9の地震や航空機が墜落した原子炉を直撃する可能性まで想定するよう上司に進言した。 だが上司は「千年に一度とか、そんなことを想定してどうなる」と一笑に付したという</p>	甲D共34			
2011/3/23	この日					<p>原子力安全委員会がSPEEDIによって小児甲状腺等価線量を試算した結果、福島第一原発から避難範囲を超えて北西方向と南方向に高い等価線量の地域があることが推定される。安全委員会は官邸に報告する。 茨城県が、同県水戸市と河内町で3月19日～21日に採取した放牧牛の原乳と、銚田市よ行方市のパセリから、食品衛生法の暫定規制値を超える放射性物質を検出したと発表する。また、つくば市、茨城町、銚田市で栽培されたホイウレンソウからも暫定規制値を超える放射性ヨウ素が検出されたことも明らかにする。 群馬県の大沢正明知事が、群馬県内の生乳から微量の放射性ヨウ素を検出したが、食品衛生法の暫定規制値を大幅に下回ったと発表する。</p>	甲D共33					

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品		
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	
2011/3/23	この日										<p>原子力安全委員会がSPEEDIによって小児甲状腺等価線量を試算した結果、福島第一原発から避難範囲を超えて北西方向と南方向に高い等価線量の地域があることが推定される。安全委員会は官邸に報告する。</p> <p>茨城県が、同県水戸市と河内町で3月19日～21日に採取した放牧牛の原乳と、銚田市よ行方市のパセリから、食品衛生法の暫定規制値を超える放射性物質を検出したと発表する。また、つくば市、茨城町、銚田市で栽培されたホイウレンソウからも暫定規制値を超える放射性ヨウ素が検出されたことも明らかにする。</p> <p>群馬県の大沢正明知事が、群馬県内の生乳から微量の放射性ヨウ素を検出したが、食品衛生法の暫定規制値を大幅に下回ったと発表する。</p>	甲D共33

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/3/23											2011年3月22日、福島県の野菜類の一部に高い濃度の放射性物質が含まれていることが明らかになり、原災本部は、福島県知事に対し、福島県産の野菜類の一部について出荷制限のみならず摂取制限をも求める指示をした。 甲A1-1
2011/3/24	6:00										東京都葛飾区の金町浄水場の水の放射性物質含有割合が乳児向けの飲用基準を下回る。 甲D共33
2011/3/24	9:00										茨城県東海村は水道水から乳児の暫定規制値を上回る放射性物質が検出されたことを受け、ペットボトルの飲料水を配布。 甲D共33
2011/3/24	10:35										埼玉県川口市の浄水場で採取した水道水から乳児の暫定規制値を超える放射性ヨウ素が検出される。 甲D共33
2011/3/24	12:09							3号機タービン建屋1階と地下1階で、ケーブルの敷設作業を行っていた下請け会社(協力企業)従業員3人が、足が汚染水に浸かり外部被曝をする。 甲D共33			

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/3/24	12:30									千葉県松戸市内の二つの浄水場の水から乳児の暫定規制値を超える放射性物質が検出される。	甲D共33
2011/3/24	13:15									東京都が乳児への水道水の摂取制限を解除する。朝に採取した水の放射性物質の値が基準を下回ったため。	甲D共33
2011/3/24	16:11									枝野幸男官房長官が会見で、福島原発事故を受けて出荷停止を指示した農産品と畜産品について「補償があまり遅ければ、生産者の生活にかかわってくる。買い上げはひとつの提案だ」と述べる。	甲D共33
2011/3/24	17:10									茨城県日立市が市内の浄水場で乳児の暫定規制値を超える放射性ヨウ素を検出したと発表する。	甲D共33
2011/3/24	18:32							福島市の県立医大病院に福島第一原発で被曝した作業員3人のうち2人が運ばれる。	甲D共33		

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/3/24	20:00									茨城県笠間市の浄水の水から乳児の暫定規制値を超える放射性物質が検出される。市はペットボトルの飲料水を配る。テレビ「クローズアップ現代 原発事故 広がる波紋」NHK総合で放送。放射性物質が福島県外でも相次いで測定、野菜や水道水からも検出され始めた現状を報告。	甲D共33
2011/3/24	21:50							保安院が、福島第一原発3号機で作業員が被曝した状況を説明する。3人のうち2人は長靴を履かず、放射性物質の濃度が高い水で足が汚染された。	甲D共33		
2011/3/24	22:30									東京都の施設で栽培されたコマツナから暫定規制値を超える放射性セシウムが検出される。	甲D共33

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品		
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	
2011/3/24	この日					3号機タービン建屋で電源ケーブルの敷設作業をしていた下請け会社(協力企業)作業員に170mSvを超える被曝線量が確認される。福島県が、福島第一原発から30km以上離れた37市町村で生産している原乳のうち、35市町村の分から放射性ヨウ素を検出し、うち5市町村の分は食品衛生法の暫定規制値(300Bq/kg)を超えた、と発表する。秋田県が、3月23日に採取した秋田市の水道水から微量の放射性ヨウ素を検出したと発表する。山形県が、白鷹町で採取したホウレンソウは、放射性ヨウ素、放射性セシウムとも食品衛生法に基づく暫定規制値を大きく下回ったと発表する。						
						茨城県の日立市、常陸太田市水府地区、東海村、笠間市、北茨城市の水道水から、乳児に対する暫定規制値(100Bq/kg)を超える放射性ヨウ素が検出される。宇都宮市内の水道水から、食品衛生法に基づく乳児に対する暫定規制値(100Bq/kg)を超える、108Bq/kgの放射性ヨウ素が検出される。千葉県水道局が、松戸市内の2浄水場の水から乳児に対する暫定規制値(100Bq/kg)を超える放射性ヨウ素が検出されたと発表する。埼玉県が、江戸川水系の庄和浄水場(春日部市)の水道水の放射性ヨウ素は35Bq/kgだったと公表する。また同県川口市水道局が、市内4か所の浄配水場で水道水を検査したところ、新郷浄水場で採取した水から乳児に対する暫定規制値(100Bq/kg)を超える120Bq/kgの放射性ヨウ素を検出したと発表する。						
						長野県が、長野市で採取した雨やちり、ほこりなどの降下物と、佐久市、北佐久郡軽井沢町で採取した水道水からは、放射性ヨウ素や放射性セシウムは検出されなかったと発表する。島根県が、松江市の県保健環境科学研究所で採取した雨やちりなどから、放射性物質のヨウ素131を検出したと発表する。高松市の香川県環境保健研究センターで、大気中の放射線量が、東日本大震災発生翌日の3月12日から24日までの毎日、最大0.052~0.065μSv/h(過去最大0.077μSv/h)で推移していると観測される。						

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品		
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	
2011/3/24	この日										<p>3号機タービン建屋で電源ケーブルの敷設作業をしていた下請け会社(協力企業)作業員に170mSvを超える被曝線量が確認される。</p> <p>福島県が、福島第一原発から30km以上離れた37市町村で生産している原乳のうち、35市町村の分から放射性ヨウ素を検出し、うち5市町村の分は食品衛生法の暫定規制値(300Bq/kg)を超えた、と発表する。</p> <p>秋田県が、3月23日に採取した秋田市の水道水から微量の放射性ヨウ素を検出したと発表する。</p> <p>山形県が、白鷹町で採取したハウレンソウは、放射性ヨウ素、放射性セシウムとも食品衛生法に基づく暫定規制値を大きく下回ったと発表する。</p> <p>茨城県の日立市、常陸太田市水府地区、東海村、笠間市、北茨城市の水道水から、乳児に対する暫定規制値(100Bq/kg)を超える放射性ヨウ素が検出される。</p> <p>宇都宮市内の水道水から、食品衛生法に基づく乳児に対する暫定規制値(100Bq/kg)を超える、108Bq/kgの放射性ヨウ素が検出される。</p> <p>千葉県水道局が、松戸市内の2浄水場の水から乳児に対する暫定規制値(100Bq/kg)を超える放射性ヨウ素が検出されたと発表する。</p> <p>埼玉県が、江戸川水系の庄和浄水場(春日部市)の水道水の放射性ヨウ素は35Bq/kgだったと公表する。</p> <p>また同県川口市水道局が、市内4か所の浄配水場で水道水を検査したところ、新郷浄水場で採取した水から乳児に対する暫定規制値(100Bq/kg)を超える120Bq/kgの放射性ヨウ素を検出したと発表する。</p> <p>長野県が、長野市で採取した雨やちり、ほこりなどの降下物と、佐久市、北佐久郡軽井沢町で採取した水道水からは、放射性ヨウ素や放射性セシウムは検出されなかったと発表する。</p> <p>島根県が、松江市の県保健環境科学研究所で採取した雨やちりなどから、放射性物質のヨウ素131を検出したと発表する。</p> <p>高松市の香川県環境保健研究センターで、大気中の放射線量が、東日本大震災発生翌日の3月12日から24日までの毎日、最大0.052~0.065μSv/h(過去最大0.077μSv/h)で推移していると観測される。</p>	甲D共33

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/3/24	この日							3号機タービン建屋で電源ケーブルの敷設作業をしていた下請け会社(協力企業)作業員に170mSvを超える被曝線量が確認される。	甲D共33		
2011/3/24								週刊新潮2011年3月31日号【最奥部に留まった人々の死闘】	甲D共145		
2011/3/25	0:30									宇都宮市の浄水場の水から、乳児の暫定規制値を超える放射性物質が検出されたと栃木県が発表する。	甲D共33
2011/3/25	1:10						国の原子力災害現地対策本部が、福島県川俣町の子ども66人に対し、甲状腺の被曝状況調査をした結果、いずれも2μSv/h以下で問題ない、と発表する。	甲D共33			
2011/3/25	3:46							東電の原子力運営管理部が会見し、作業員が被曝した福島第一原発3号機タービン建屋地下の水溜まりの放射能濃度について、「非常に濃度が高い。通常運転中の原子炉水に比べても4桁ほど高い」と述べる。	甲D共33		
2011/3/25	10:20							保安院が、作業員が触れた3号機の水から高濃度の放射性物質が検出された問題で、「燃料がある程度毀損され、そこから来た可能性が高いと考えている」と述べる。	甲D共33		
2011/3/25	11:46		枝野幸男官房長官が会見し、福島第一原発から20～30km圏内の屋内避難対象市町村に対し、住民の自主避難を要請したと発表する。								甲D共33

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/3/25	15:00							保安院が、福島第一原発3号機での被曝事故について、高濃度の放射性物質を含む水の出どころは燃料プールではなく原子炉の中である可能性が高い、との見解を示す。	甲D共33		
2011/3/25	15:30									茨城県古河市が取水する栃木県野木町の浄水場の水から、乳児の飲用基準を超える放射性物質が検出される。	甲D共33
2011/3/25	18:00									千葉県流山市の浄水場の水から、乳児の飲用基準を超える放射性物質が検出される。	甲D共33
2011/3/25	19:00									茨城県取手市の配水場で前日(3月24日)に採取した水から、乳児の飲用基準を上回る放射性物質が検出される。千葉県内で栽培されたシュンギクなど6種類から暫定規制値を超える放射性ヨウ素が検出される。	甲D共33
2011/3/25	19:40									栃木県内で栽培されたシュンギクから暫定規制値を超える放射性ヨウ素が検出される。	甲D共33
2011/3/25	21:00									宮城県の村井嘉浩知事が会見し、県内3カ所の浄水場の水道水と2カ所の集荷施設の原乳(生乳)から3~10Bq/kgのヨウ素131を検出したと発表する。栃木県が、さくら市と真岡市のハウス栽培のシュンギクから、暫定規制値を最大で2.17倍上回る放射性ヨウ素を検出したと発表する。	甲D共33
2011/3/25	21:30							放射線医学総合研究所は、福島第一原発3号機で被曝した作業員3人のうち2人について「内部被曝が認められる」と発表する。	甲D共33		

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/3/25	朝1							<p>【足に水、作業員被ばく】 【2人 皮膚に放射性物質】 東電が、3号機のタービン建屋内で作業員3人が173～180mSvの放射線量を浴びて被ばくしたと発表。現場の放射線量は毎時200mSvを超える高い放射線量が出ていたが、東電は事前チェックをしないまま作業をさせており、ずさんな安全管理が厳しく問われることになりそうだ。</p>	甲D共34		
2011/3/25	夕1					<p>【被ばく建屋の水 放射性物質 炉内の1万倍】 【直前に調べず被害拡大】 3号機のタービン建屋に溜まっていた水から、1立方cmあたり約390万Bq(通常の炉心にある水の1万倍)の放射性物質が検出。東電も、核燃料から漏れ出したと考えられると認めた。2日前に調べたときは水がなかったということだが、元京大講師小林氏は「作業直前に建屋内の状況を調べないのは問題だ」と話す。</p>	甲D共34				
2011/3/25	夕1							<p>【被ばく建屋の水 放射性物質 炉内の1万倍】 【直前に調べず被害拡大】 3号機のタービン建屋に溜まっていた水から、1立方cmあたり約390万Bq(通常の炉心にある水の1万倍)の放射性物質が検出。東電も、核燃料から漏れ出したと考えられると認めた。2日前に調べたときは水がなかったということだが、元京大講師小林氏は「作業直前に建屋内の状況を調べないのは問題だ」と話す。</p>	甲D共34		

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/3/25						文科省が、福島第一原発事故を受けた3月24日採取の水道水の検査で、12都県で放射性物質を検出、栃木県では乳児に対する暫定規制値を超える110Bq/kgの放射性ヨウ素を確認する。 千葉県が、旭市のパセリなど5品目の葉物野菜と多古町のホウレンソウから暫定規制値(2000Bq/kg)を超える放射性ヨウ素が検出された、と発表する。 岡山県が、岡山市内の環境放射線測定で、降雨や大気中のちりなどから微量の放射性ヨウ素が検出されたと発表する。	甲D共33				
2011/3/25										文科省が、福島第一原発事故を受けた3月24日採取の水道水の検査で、12都県で放射性物質を検出、栃木県では乳児に対する暫定規制値を超える110Bq/kgの放射性ヨウ素を確認する。 千葉県が、旭市のパセリなど5品目の葉物野菜と多古町のホウレンソウから暫定規制値(2000Bq/kg)を超える放射性ヨウ素が検出された、と発表する。	甲D共33
2011/3/25										週刊朝日2011年4月1日号 体内被曝の真実ホウレンソウ、牛乳・ほんとに大丈夫なの!? 健康にただちに影響はない—政府が、福島第一原発から放出される放射能の影響について、こんな説明を繰り返している。近隣の測定値は高く、首都近郊の牛乳やホウレンソウなどから、食品衛生法の暫定規制値以上の放射性物質が検出されたにもかかわらずだ。本当に楽観してもいいのか。	甲D共104

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品		
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	
2011/3/25											文科省が、福島第一原発事故を受けた3月24日採取の水道水の検査で、12都県で放射性物質を検出、栃木県では乳児に対する暫定規制値を超える110Bq/kgの放射性ヨウ素を確認する。千葉県が、旭市のパセリなど5品目の葉物野菜と多古町のハウレンソウから暫定規制値(2000Bq/kg)を超える放射性ヨウ素が検出された、と発表する。岡山県が、岡山市内の環境放射線測定で、降雨や大気中のちりなどから微量の放射性ヨウ素が検出されたと発表する。	甲D共33
2011/3/26	10:15							福島第一原発の放水口付近の海水から、原子炉等規制法が定める濃度限度の約1250倍の放射性ヨウ素が検出される。	甲D共33、 甲D共65			
2011/3/26	17:00					東電福島事務所が、3月18日に200mSv/hの高い放射線量を計測したとする発表を「事実ではない」と訂正する。	甲D共33					

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/3/26	この日					<p>青森県が、県内7カ所の水道水を調べた結果、3月の25～26日の時点では、福島原発事故の影響とみられる放射性物質は検出されなかったと発表する。</p> <p>群馬県が、同県昭和村のハウレンソウや、同県みどり市のミニトマトなど9品目9検体から検出した放射性物質は、いずれも食品衛生法の暫定規制値を下回ったと発表する。</p> <p>山形県が、同県遊佐町の長ネギから、放射性ヨウ素、放射性セシウムはともに検出されなかったと発表する。</p> <p>東京都が、都水道局の浄水場3カ所でこの日朝に採取した水道水の放射性ヨウ素は、いずれも乳児に対する暫定規制値(100 Bq/kg)を下回ったと発表する。</p> <p>長野県が、同県の飯田市、中野市、諏訪郡下諏訪町で採取した水道水の検査で、放射性ヨウ素や放射性セシウムは検出されなかったと発表する。</p>	甲D共33				
2011/3/26	夕1					<p>【海水から1250倍放射性物質】 【建屋地下で漏出か】</p> <p>原子力安全保安院、放水口近くの海水から法令上濃度限度の約1250倍、1mlあたり50Bqの放射性物質ヨウ素131を検出したと発表。東電、タービン建屋に溜まった水が漏れ出た可能性を否定できないとする。2号機タービン建屋地下の水からも1時間あたり200～300mSvの放射線が確認されており、保安院によると放射線量は全体的に上昇傾向を示しているという。</p>	甲D共34				

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/3/26	夕1							<p>【海水から1250倍放射性物質】</p> <p>【建屋地下で漏出か】 原子力安全保安院、放水口近くの海水から法令上濃度限度の約1250倍、1mlあたり50Bqの放射性物質ヨウ素131を検出したと発表。東電、タービン建屋に溜まった水が漏れ出た可能性を否定できないとする。2号機タービン建屋地下の水からも1時間あたり200～300mSvの放射線が確認されており、保安院によると放射線量は全体的に上昇傾向を示しているという。</p>	甲D共34		
2011/3/27	11:00					東電は、2号機のタービン建屋地下に溜まった水から、通常の原子炉の水の1000万倍に相当する強い放射線量を検出したと保安院に報告する。	甲D共33				
2011/3/27	11:50					東電福島事務所が、2号機のタービン建屋内で計測された1000mSv/h以上の放射線量について「それ以上は測れない状態。もっと高い可能性はある。この状況では排水作業に着手できない可能性が高い」と説明する。	甲D共33				
2011/3/27	13:30									東京都葛飾区の水浄場での3月27日朝の検査で、放射性ヨウ素は「不検出」となる。	甲D共33
2011/3/28	0:10					東電は、2号機に溜まった水に、ヨウ素134が含まれていると考えていたのは間違いで、セシウム134だったと訂正。保安院に報告した「通常の1000万倍の放射能」との根拠がなくなる。	甲D共33				

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/3/28	10:30					5, 6号機の放水口付近で濃度限度の1150倍の放射性ヨウ素が検出される。	甲D共33				
2011/3/28	12:00							福島第一原発で被曝し、放射線医学総合研究所に入院していた作業員3人が退院。全身状態に問題なし。	甲D共33		
2011/3/28	17:30					2号機タービン建屋の外にある堅坑の溜まり水から1000mSv/h以上の放射線量が測定される。	甲D共33				
2011/3/28	21:00									千葉県が、同県市原市など4地区で採取したコマツナなどについて放射性物質の有無を検査した結果、いずれも暫定規制値を下回ったと発表する。	甲D共33
2011/3/28	23:45					東電は、敷地内で3月の21, 22日に採った土壌の一部から微量のプルトニウムを検出したと発表する。	甲D共33				
2011/3/28	朝1					【2号機 放射線1000mSv超 東電、2号機タービン建屋地下のたまり水の表面から毎時1000mSv超の極めて高い放射線量を測定したと発表。30分浴びるだけで体内のリンパ球が減少し、3時間以上で50%が死亡するとされる量。線量計が振り切れて測定を中断したためさらに高い線量になる見込み。 保安院、放水口近くの海水から濃度限度の約1850倍の放射性ヨウ素131を検出したと発表。	甲D共34				
2011/3/28	この日					宮城県丸森町が、町内の水道水から極めて微量の放射性ヨウ素と放射性セシウムを検出したと発表する。	甲D共33				

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/3/28											欧州連合(EU)が、日本から輸出される食品及び飼料について、輸出国の管轄当局が発行する証明書等を求めるなど規制を強化。 甲D共56-2
2011/3/29	朝2					【圧力容器破損の疑い】 2号機から最も高濃度に汚染された放射能水が垂れ流し状態であることが判明。放置すれば高濃度の汚染水は海に流れ出たり、地下水を汚染する可能性もある 甲D共34					
2011/3/29	朝2							【圧力容器破損の疑い】 2号機から最も高濃度に汚染された放射能水が垂れ流し状態であることが判明。放置すれば高濃度の汚染水は海に流れ出たり、地下水を汚染する可能性もある 甲D共34			
2011/3/29	この日			原子力安全委員会が30km以遠の福島県浪江町と飯館村の住民はできるだけ屋内に滞在することを推奨するとの見解をまとめ、官邸に報告する。3月の15日から28日まで屋外に居続けたとした場合の積算線量が約28mSv、木造家屋の遮蔽効果を考慮しても約21mSvとなり、防災指針の基準値である屋内退避レベル10mSvをすでに超えていると考えられると判断した。(政府事故調) 甲A1-1							
2011/3/29	夕1					【プルトニウム 燃料棒溶融裏付け 敷地外も測定検討】 福島第一原発敷地内の土壌から放射性物質のプルトニウムが検出された問題で、枝野官房長官「燃料棒から出ているのはほぼ間違いなく、一定程度(燃料棒が)溶融したことを裏付けている。大変深刻だ」と述べる。政府としても敷地外の周辺地域で測定を検討する考えを示す。漏出が続けば濃度が高まる恐れ。専門家からは、復旧作業の遅れに繋がりがかねないとの懸念も出る。 甲D共34					

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品		
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	
2011/3/29	夕1							【プルトニウム 燃料棒溶融 裏付け 敷地外も測定検 討】 福島第一原発敷地内の土 壌から放射性物質のプルト ニウムが検出された問題 で、枝野官房長官「燃料棒 から出ているのはほぼ間違 いない、一定程度(燃料棒 が)溶融したことを裏付け ている。大変深刻だ」と述 べる。政府としても敷地外 の周辺地域で測定を検討す る考えを示す。 漏出が続けば濃度が高ま る恐れ。専門家からは、復 旧作業の遅れに繋がりが かねないとの懸念も出る。	甲D共34			
2011/3/30	10:50					保安院が、福島第一原発南側 で3月29日午後に採取した海 水から基準の3355倍の濃度 の放射性ヨウ素131を検出した と発表する。28日午後の採取 では28倍だった。	甲D共33					
2011/3/30	10:50							保安院が、福島第一原発 南側で3月29日午後に採 取した海水から基準の335 5倍の濃度の放射性ヨウ素 131を検出したと発表す る。	甲D共33、 甲D共66			
2011/3/30	23:30					国際原子力機関(IAEA)が、福 島第一原発から約40km離れ た福島県飯館村で、IAEAの避 難基準を上回る放射性物質が 検出されたと発表。	甲D共33					

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品		
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	
2011/3/30	この日										韓国食品医薬品安全庁が、日本から輸入される食品の放射性物質検査を行った結果、北海道、栃木県、東京都、京都府、佐賀県など8都道府県で生産された計14の食品からごく微量の放射性セシウムや放射性ヨウ素が検出されたと発表する。	甲D共33
2011/3/30											週刊朝日2011年4月8日号 出荷停止でなぜ「健康に影響なし」!? 原発汚染食品本当に知りたいQ&A 原発破局を阻止せよ 食物連鎖で濃縮 放射能の危険な罠	甲D共105
2011/3/31	11:00					福島第一原発の放水口付近で3月30日に採取した海水から、基準の4385倍のヨウ素131が検出される。	甲D共33					
2011/3/31	この日											
						東電のタービン建屋排水の回収・除染チームが特別プロジェクトの全体会議で、福島第一原発から排出基準を超える汚染水を海洋に放出する際の年間の被曝線量を評価。年間の被曝線量限度(1mSv/年)を下回っていることを報告し、環境や人体に影響がないことから準備が整い次第、海洋放出を実施することを再度提案する。国の出席者は、政治的な判断も必要と発言。(東京電力福島原子力事故調査報告書) 岩手県が、盛岡市の県環境保健研究センターで前日の3月30日に採取した水道水から微量の放射性ヨウ素を検出したと発表する。	甲D共33					

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/4/1	16:10					福島第一原発の放水口付近で3月30日に採取した海水から、基準の4385倍のヨウ素131が検出される。パースクリーン(放水口)海側一帯の空間線量率が1.5~4.5mSv/hと測定される。	甲D共33				
2011/4/1	朝3					【原発防災計画見直し急務】深刻な危機に立つ東京電力福島第一原発の事故の影響で、原発が立地する自治体が原子力防災の見直しを迫られている。政府の避難指示が国の防災指針を上回る半径20キロに及んだことで、原発事故を想定していなかった周辺自治体にも混乱が広がっている。					
						そもそも国の原子力安全委員会が策定した防災指針は「防災対策を重点的に充実すべき地域の範囲(EPZ)」の目安を半径8~10キロ以内としている。EPZは、住民の被ばく対策が必要なエリアとして技術的に起こり得ない事態まで仮定したシナリオに基づく。しかし、今回の避難指示は20キロ、屋内退避指示は30キロ。30日には、IAEAが福島第一原発から約40キロ離れた飯館村の土壌から、避難基準を超える高濃度の放射性物質が検出されたと発表。影響はされに広範囲に及びつつある。	甲D共34				

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/4/1	朝3			<p>【原発防災計画見直し急務】 深刻な危機に立つ東京電力福島第一原発の事故の影響で、原発が立地する自治体が原子力防災の見直しを迫られている。政府の避難指示が国の防災指針を上回る半径20キロに及んだことで、原発事故を想定していなかった周辺自治体にも混乱が広がっている。</p> <p>そもそも国の原子力安全委員会が策定した防災指針は「防災対策を重点的に充実すべき地域の範囲(EPZ)」の目安を半径8～10キロ以内としている。EPZは、住民の被ばく対策が必要なエリアとして技術的に起こり得ない事態まで仮定したシナリオに基づく。しかし、今回の避難指示は20キロ、屋内退避指示は30キロ。30日には、IAEAが福島第一原発から約40キロ離れた飯館村の土壌から、避難基準を超える高濃度の放射性物質が検出されたと発表。影響はされに広範囲に及びつつある。</p>	甲D共34						
2011/4/1	この日					<p>東電社員が2号機タービン建屋の海水配管トレンチ(坑道)の立坑開口部の水位を常時監視するカメラの設置場所を確認していた際、400mSv/hと線量が高い場所があることに気づき、保安班に連絡する。(東京電力福島原子力事故調査報告書)厚労省が、福島県天栄村の牛肉について、再検査では放射性物質が検出されなかったと発表する。</p>	甲D共33				

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品		
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	
2011/4/1	この日										東電社員が2号機タービン建屋の海水配管トレンチ(坑道)の立坑開口部の水位を常時監視するカメラの設置場所を確認していた際、400mSv/hと線量が高い場所があることに気づき、保安班に連絡する。(東京電力福島原子力事故調査報告書) 厚労省が、福島県天栄村の牛肉について、再検査では放射性物質が検出されなかったと発表する。	甲D共33
2011/4/2	9:30					バースクリーン(放水口)海側一帯の空間線量率が5.5~30mSv/hと測定される。前日の同じ場所の測定値が1.5~4.5mSv/hであったことから、東電は、高濃度放射能汚染水の流出の影響で空間線量率が上がったと判断。(政府事故調) 保安班が、2号機電源ケーブルを納めているピット内に1000mSv/hを超える放射能汚染水が溜まり、スクリーンエリアのコンクリート(厚さ約1.5m)を貫通して海洋に流出していることを確認する。(東京電力福島原子力事故調査報告書)	甲D共33					
2011/4/2	9:30							保安班が、2号機電源ケーブルを収めているピット内に1000mSv/hを超える放射能汚染水がたまりスクリーンエリアのコンクリート(厚さ約1.5m)を貫通して海洋に流出していることを確認する。	甲D共33、 甲D共67			

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/4/2	10:00					空間線量を測定中だった作業員が海洋に高濃度放射能汚染水が流出していることを発見する。2号機取水口付近の電源ケーブルを収めているピット内に表面線量1000mSv/h超の高濃度放射能汚染水が滞留し、そのピット脇のコンクリートの亀裂から流出していた。(政府事故調)	甲D共33				
2011/4/2	この日									福島県が、福島第一原発から半径30km圏外で行ったハウス栽培野菜の放射能測定で、43市町村の全18品目49点が食品衛生法の暫定規制値を下回ったと発表する。茨城県の鹿島灘、大洗町、はさきの3漁協でつくる鹿島灘漁業権共有組合連合会が、県に分析検査を依頼していた魚介類6品目のうち5品目から放射性セシウムが検出されたが、数値は食品衛生法の暫定規制値を大幅に下回ったと発表する。	甲D共33
2011/4/3	朝1					【亀裂から海に汚染水】東電、ピットに毎時400～1000mSvの極めて高い放射線量の水が溜まり、側面のコンクリート亀裂から海に流出していると発表。 文科省調査で、第一原発南40キロで採取した海水でも濃度限度の2倍のヨウ素131を検出したことが判明	甲D共34				

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品		
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	
2011/4/3	この日										<p>厚労省と福島県が、同県いわき市で採取した露地栽培の原木シイタケから、食品衛生法で定める暫定規制値を超える放射性ヨウ素、放射性セシウムが検出されたと発表する。福島県が、4月2日に採った県内水道水の放射性物質は、郡山、いわき、田村、南相馬、伊達、川俣、小野、飯館の8市町村の12検体いずれも、乳児に対する暫定規制値を下回ったと発表する。</p>	甲D共33
2011/4/4	この日										<p>茨城県北茨城市の平潟漁協が、同市沖で4月1日に採取したコウナゴ(イカナゴ)から4080Bq/kgの放射性ヨウ素が検出されたことを明らかにする。厚労省は、茨城県に食用にしないように要請する。</p> <p>国が、千葉県に対し、旭市、香取市、多古町で生産される6品目の野菜の出荷停止を指示する。</p>	甲D共33
2011/4/4											<p>原災本部は、「検査計画、出荷制限等の品目・区域の設定・解除の考え方」において、①出荷制限等の品目・区域の設定については、摂取制限の設定を行うこと、②地域については、県域を原則としつつ、県、市町村による管理が可能であれば、県内を複数のブロックに分割して設定出来ること、③出荷制限の解除の条件として、県内を複数の区域に分割した上で、区域ごとに原則として複数市町村で1週間ごとに検査し、3回連続暫定規制値を下回った場合に、自治体からの申請により、その解除を行うこと等の考え方を示した。</p>	甲D共33

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品		
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	
2011/4/4											厚生労働省は、それまでの検査結果等を踏まえ、「今後の水道水中の放射性物質のモニタリング方針について」を発し、モニタリング方針の他、摂取制限、解除の目安等についても示した。	甲A1-1
2011/4/5	15:30										茨城県北茨城市で4月4日に採取したコウナゴから暫定規制値を上回る放射性セシウムが検出された、と地元漁協が発表する。魚介類の基準値超えは初めて。	甲D共33
2011/4/5	朝1					【低汚染水 海に放出 1万トン 最大で基準の500倍】 東電、施設に溜まっているレベルの低い汚染水11500トンの海への放出を開始。放射性物質の濃度は最大で濃度限度の500倍。東電の松本部長代理「地域の皆様に申し訳ない」と謝罪。	甲D共34					
2011/4/5											週刊朝日2011年4月15日 こうなったら自衛しかない！汚染食品被曝量シンプル計算法 なにをどれだけ食べると危険なのか	甲D共106
2011/4/5											厚生労働省は、都道府県に対し、魚介類中の放射性ヨウ素に関する暫定規制値を2000Bq/Kgとし、これを超過する場合には、食品衛生法第6条第2号に該当するものとして食用に供しない取扱いとするとの通知を出した。	甲A1-1

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品		
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	
2011/4/6	この日										茨城県銚田市とJAがそれぞれ独自に市内産メロンの放射性物質濃度を検査した結果、いずれの試料からも放射性物質は検出されなかったと発表する。 長野県環境政策課が、長野市安茂里の県環境保全研究所で4月6日午前9時までの24時間に採取したちりなどの降下物を検査した結果、放射性物質は検出されなかった、と発表する。 兵庫県が、県内産キャベツとレタスを独自に検査した結果、いずれも放射性物質が検出されなかった、と発表する。	甲D共33
2011/4/8	この日					岩手県が、盛岡市の県環境保健研究センターで4月7日に採取した水道水から微量の放射性ヨウ素が検出された、と発表する。 栃木県が、県内の全14エリアで水田土壌中の放射性セシウム濃度の調査をした結果、いずれも国の上限値を下回った、と発表する。	甲D共33					
2011/4/8	この日										原災本部は、独立行政法人農業環境技術研究所が行った水田及び収穫された米の放射性セシウムの分析の結果を用い、土壌から玄米への放射性セシウムの移行指標(0.1)を算出し、玄米中の放射性セシウム濃度が食品衛生法上の暫定規制値(500Bq/Kg)以下となるように土壌中放射性セシウムの上限值を5,000Bq/Kgと定め、生産した米(玄米)が食品衛生法上の暫定規制値を超える可能性の高い地域については稲の作付けを出来ないこととする作付制限を行う旨の方針を示した。	甲D共33

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品		
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	
2011/4/8	この日										岩手県が、盛岡市の県環境保健研究センターで4月7日に採取した水道水から微量の放射性ヨウ素が検出された、と発表する。 栃木県が、県内の全14エリアで水田土壌中の放射性セシウム濃度の調査をした結果、いずれも国の上限値を下回った、と発表する。	甲D共33
2011/4/9	18:00										厚労省は、福島県いわき市で取れたコウナゴ(イカナゴ)から暫定規制値を上回る放射性セシウムが検出されたと発表する。	甲D共33
2011/4/9	この日										岩手県が、一関市の脇田郷浄水場で4月8日に採取した水道水から微量の放射性セシウムを検出したと発表する。セシウム137を0.49Bq/kg確認。	甲D共33
2011/4/10	22:15										福島県飯館村のシイタケから暫定規制値を超える放射性セシウムが検出される。	甲D共33
2011/4/10	この日										厚労省と福島県が、同県飯館村と伊達市、新地町の露地栽培の原木シイタケから食品衛生法の暫定規制値を超える放射性物質が検出された、と発表する。	甲D共33
2011/4/11	この日										山形県が、真室川町で採取したタラノメの放射性物質検査を行った結果、放射性ヨウ素、放射性セシウムはともに検出されなかった、と発表する。	甲D共33

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/4/12	この日					文科省が、福島県で採取した土壌と葉物野菜からストロンチウム89と同90を検出した、と発表する。今回の福島原発事故でストロンチウムの検出は初めて。文科省が、大気の放射能汚染の調査結果を発表する。福島第一原発の約30kmの沖合で、表層の海水からヨウ素131が88.5Bq/L検出される。これまでの最高値。茨城県が、北茨城市沖で4月11日に採取したイカナゴ(コウナゴ)から、国の暫定規制値(2000Bq/kg)を超える2300Bq/kgの放射性ヨウ素を検出した、と発表する。	甲D共33				
2011/4/12	この日									文科省が、福島県で採取した土壌と葉物野菜からストロンチウム89と同90を検出した、と発表する。今回の福島原発事故でストロンチウムの検出は初めて。文科省が、大気の放射能汚染の調査結果を発表する。福島第一原発の約30kmの沖合で、表層の海水からヨウ素131が88.5Bq/L検出される。これまでの最高値。茨城県が、北茨城市沖で4月11日に採取したイカナゴ(コウナゴ)から、国の暫定規制値(2000Bq/kg)を超える2300Bq/kgの放射性ヨウ素を検出した、と発表する。	甲D共33

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/4/12	夕1							【福島事故 最悪のレベル7 チェルノブイリ級に】 保安院、1～3号機から大気 中に大量の放射性物質(37 万テラBqまたは63万テラ Bq)が放出されたことを理 由に、INES暫定評価を最も 深刻なレベル7に引き上げ ると発表。保安院は当初、1 号機について「外部への大 きなリスクを伴わない」レ ベル4としていたが、3/18に1 ～3号機の状況をスリーマ イルと同じレベル5に評価し 直していた。			
								スピーディは当初から稼働 していたが、政府は「デー タが不確か」として1ヶ月以上 判定せず。海外の研究所 からは、事故から1週間程 度で「レベル7に相当する可 能性がある」との指摘が出 ていた。 名古屋大の古川名誉教 授、データ集めの体制が弱 かったことが判断を遅らせ た可能性を指摘。京大の小 出助教「政府は安全安心を 言いたいがため都合のい いデータだけ出して過小評 価しようとした」と批判	甲D共34		
2011/4/13						長崎県が、同県大村市の県環 境保健研究センターで3月1日 から1か月間に採取した雨やち りなどの降下物から、微量の放 射性物質を検出した、と発表す る。	甲D共33				
2011/4/13										厚労省が福島県の魚と野菜、原 乳(搾ったままの牛の乳)の放射 性物質緊急時モニタリング調査 の結果を発表する。福島県いわ き市沖四倉沖で採取したコウナ ゴ(イカナゴの稚魚)から暫定規 制値(ヨウ素2000Bq/kg, セン ウム500Bq/kg)を上回る放射 性物質を検出。	甲D共33

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品		
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	
2011/4/13											山形県が、同県上山市で採取したアスパラガスの放射性物質検査を行った結果、放射性ヨウ素、放射性セシウムはともに検出されなかった、と発表する。	甲D共33
2011/4/14						岩手県が、盛岡市の県環境保健研究センターで4月10～11日に採取した降下物から、放射性ヨウ素131(0.0004 μ Sv/日)とセシウム137(0.21 μ Sv/日)を検出した、と発表する。	甲D共33					
2011/4/14											農林水産省は、東北・関東の各県等を介し、畜産農家に対し、粗飼料(牧草、わら等)を介した家畜の放射能汚染を防止・低減するための措置として、牧草、わら等の粗飼料中の放射性物質の暫定許容量を設定し、以後生産される粗飼料を使用する場合は、暫定許容値内のものをしようするよう通知した。	甲A1-1
2011/4/15						香川県が、高松市の県環境保健研究センターで蓄積された降下物から放射性物質を検出した、と発表する。4月1日までの1か月間。	甲D共33					
2011/4/15											福島県会津若松市と同県の下郷町と会津坂下町のハウレンソウから基準値(500Bq/kg)を超える放射性セシウムが初めて検出される。厚労省と福島県が実施したモニタリング調査で。	甲D共33

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品		
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	
2011/4/15											茨城県が、県内3カ所のクーラーステーションで採取した茨城県産原乳から放射性物質が検出されたが暫定規制値を大幅に下回ったと発表する。	甲D共33
2011/4/16						福島第一原発1号機の出入り口の扉ごとに270mSv/hを測定する。2号機は12mSv/h, 3号機は10mSv/hだった。	甲D共33					
2011/4/16						福島第一原発の東方約34km沖で、セシウム137が基準の約2倍の186Bq/L, ヨウ素131は基準の約4倍の161Bq/Lを検出。文科省が発表した。	甲D共33					
2011/4/16											福島県が、ハウス栽培野菜の放射性物質検査結果を発表する。41市町村の21品目48点を調べ、すべて食品衛生法の暫定規制値を下回る。	甲D共33
2011/4/16											茨城県が、北茨城沖で平潟漁協が4月15日に採取したアナゴなお5魚種と、神栖市沖ではさき漁協が同日採取したボタンエビなど2魚種の放射性物質の検査結果を公表する。いずれも不検出か、食品衛生法の暫定規制値を下回る。	甲D共33

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品		
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	
2011/4/17	朝1							【水素爆発「考慮必要なし」福島原発2報告書 東電不備認める】 東京電力が2002年と04年に福島第一原発などについてまとめた二つの評価報告書で格納容器での水素爆発を「考慮する必要がない」と判断していたことが分かった。同原発では東日本大震災翌日の3月12日に1号機、14日には3号機の建屋で、格納容器から漏れ出した水素ガスが原因で爆発が発生。東電の広報担当者は「重く受け止めている」と話し、想定の不備を認めた。	甲D共34			
2011/4/17										福島県が、福島市と同県の南相馬市、伊達市、飯館村で採れた露地栽培の原木シイタケから食品衛生法上の暫定規制値を上回る放射性物質が検出された、と発表する。	甲D共33	
2011/4/18	朝1							【東電が工程表発表 冷温停止6~9ヶ月】 【「帰宅判断はその後」経産相】	甲D共34			
2011/4/18						文科省が大気の放射線量の調査結果を発表する。福島県の浪江町赤宇木で28.6 μ Sv/h、浪江町下津島で17.5 μ Sv/h、飯館村長泥は15.5 μ Sv/h。	甲D共33					
2011/4/18			菅政権が、福島第一原発から半径20kmの避難指示圏について関係する福島県内の自治体に対し、法的に立ち入りを制限できる警戒区域に近く切り替えると連絡する。									

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/4/18				ロシア外務省が日本への渡航自粛勧告を解除する声明を出す。	甲D共33						
2011/4/19						文科省が大気中の放射線量の調査結果を発表する。福島県浪江町赤宇木では21.8 μ Sv/h, 同県浪江町下津島で19.4 μ Sv/h, 同県飯館村長泥は9.6 μ Sv/h。	甲D共33				
2011/4/19						山形県内へは3月15日～20日にかけて放射性物質が飛来していたことが確認される。県が1カ月間(3月12日～4月12日)の空間放射線量を分析。	甲D共33				
2011/4/19										福島県が5市町の前乳を対象に放射性物質の検査をする。全ての検体で食品衛生法の暫定規制値を下回る。	甲D共33
2011/4/19										茨城県が、鹿嶋沖で採取したヒラメなどについて放射性物質の検査結果を発表する。いずれも不検出か、食品衛生法に定められた暫定規制値を下回った。	甲D共33
2011/4/19										岩手県が、盛岡市で4月18日に採取した水道水から放射性セシウム0.12Bq/kgを検出した、と発表する。規制値(200Bq/kg)は下回る。	甲D共33

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/4/20	朝1					<p>【原発作業被ばく線量「救命時は無制限」検討】 福島第一原発の事故で、政府が一時、志願して現場で救命活動に当たる民間作業員や公務員に限り、放射線の被ばく線量を「限度なし」とするよう検討していたことが分かった。政府は今回の事故で作業員の線量限度を急きょ2.5倍に引き上げていたが、さらに決死の作業が迫られるほどの事態の深刻化を懸念していたとみられる。</p>	甲D共34				
2011/4/20	朝1					<p>【原発作業被ばく線量「救命時は無制限」検討】 福島第一原発の事故で、政府が一時、志願して現場で救命活動に当たる民間作業員や公務員に限り、放射線の被ばく線量を「限度なし」とするよう検討していたことが分かった。政府は今回の事故で作業員の線量限度を急きょ2.5倍に引き上げていたが、さらに決死の作業が迫られるほどの事態の深刻化を懸念していたとみられる。</p>	甲D共34				
2011/4/20						<p>文科省が大気中の放射線量の調査結果を発表する。福島県浪江町赤宇木で21.3μSv/h、飯館村長泥では16.3μSv/h、浪江町下津島で11.5μSv/h。</p>	甲D共33				
2011/4/20										<p>栃木県が、県内産生シイタケについて放射性物質のモニタリング調査を実施した結果、すべての検体で放射性セシウムと放射性ヨウ素が暫定規制値を下回ったか、不検出だった、と発表する。</p>	甲D共33

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/4/20			福島第二原発からの避難区域を半径8km圏内に縮小する。(政府事故調)		甲A1-1						
2011/4/21						東電が、福島第一原発2号機の取水口付近から、4月1日から6日までに海へ流出した高濃度汚染水に含まれていた放射能の総量を4700兆Bqとする推定値を発表する。	甲D共33				
2011/4/21						文科省が福島第一原発から20km圏内の大気中の放射線量の調査結果を発表する。原発から3km付近で100Sv/h超の地点があった。	甲D共33				
2011/4/21			菅直人首相が、20km圏内は住民の立ち入りを禁じる警戒区域に指定する方針を表明する。枝野幸男官房長官は記者会見で、4月22日0時から福島第一原発の半径20km圏内を災害対策基本法に基づく警戒区域に指定し、原則として立ち入りを禁じる、と発表。		甲D共33						
2011/4/21			福島第一原発の半径20kmから30km圏内について、屋内退避指示を解除。		甲D共33						
2011/4/22						文科省が、浪江町赤宇木で21.6μSv/h、飯館村長泥で16.5μSv/hが計測されたと発表。	甲D共33				

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/4/22										原災本部長は、福島県知事に対し、福島第一原発から半径20km圏内及びに計画的避難区域及び緊急時避難準備区域における稲の作付制限を指示した。	甲A1-1
2011/4/22										菅首相が、福島第一原発から半径20km圏内と計画的避難区域、緊急時避難準備区域でのイネの作付制限を福島県の佐藤知事に指示。	甲D共33
2011/4/22				枝野官房長官が、福島第一原発から半径20km圏外の避難計画を発表。対象は約3000世帯の計約1万人。	甲D共33						
2011/4/23						東電が、福島第一原発3号機の原子炉建屋近くで、900mSv/hという高い放射線量を出す瓦礫を見つけたと発表。	甲D共33				
2011/4/23						原子力安全委員会が、福島第一原発からの放射性物質の放出量について、4月5日時点で1日あたり154テラBq(テラは1兆倍)が出続けているとする試算結果を改めて示し、「現状も同様のレベルで推移しているとみられる」との見方を明らかにする。	甲D共33				
2011/4/23						文科省が、浪江町内で3月23日から4月22日までの放射線量の積算が20mSvを超えたと発表。	甲D共33				

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/4/24						原子力安全委員会の試算で、大気への放射性物質の放出量が3月15日夜までに約19万テラBqと、国際的な事故評価尺度(INES)で最悪のレベル7に達していたことが明らかになる。	甲D共33				
2011/4/24						東電が、福島第一原発敷地内の放射能汚染を示す地図を公開。最大で70mSv/hの場所も。	甲D共33				
2011/4/24						文科省が、浪江町赤宇木で24.2 μ Sv/h、飯館村長泥で15.1 μ Sv/h、浪江町下津島で10.1 μ Sv/hが計測されたと発表。	甲D共33				
2011/4/24						福島県が、福島、郡山、二本松、本宮各市の計5公園について、国が暫定基準に定めた3.8 μ Sv/hの放射線が検出されたとして管理する市に利用制限を求める。	甲D共33				
2011/4/25						東電が、福島第一原発4号機のタービン建屋地下にある水の放射能濃度が1ヶ月で約250倍になったと発表。	甲D共33				
2011/4/25						原子力安全委員会が、福島第一原発からの最新(1週間前)の放射性物質の放出量が100億Bq/h程度と推定され、4月5日時点の1000億~1兆Bq程度から、1~10%程度に減少した可能性があることを明らかにする。	甲D共33				

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/4/25						文科省が、警戒区域の大気中と土壌の放射性物質濃度の調査結果を初めて発表。大気中のヨウ素131は北西4km地点で原発敷地外の濃度基準の62倍。	甲D共33				
2011/4/25						週刊朝日2011年5月6日13日号 福島原発で異常高数値！ 東電が公表しない衝撃の放射線量データ 福島第一原発3号機周辺で、なんと900ミリシーベルト	甲D共85				
2011/4/25								5月14日号【放射能の国の真実 福島第一原発「絶望の砦」45日の記録】	甲D共146		
2011/4/26						4月26日以降、文科省と原子力安全委員会のSPEEDIの計測値が公表される。浪江町赤宇木で235.4mSv/hと最高値を示した。この日の大気中の放射線量は福島市は1.641μSv/h、飯館村は4.07μSv/h、郡山市は1.55μSv/h。	甲D共33				
2011/4/27						東電が、震災発生時に福島第一原発にいた50代の女性社員が原子炉等規制法などの基準の3倍を超える17.55mSv/hを被爆したと発表。	甲D共33				
2011/4/27						週刊新潮2011年5月5日号 爆発破片が放射線青天井！ 「福島第一」原発最奥部の暗闇	甲D共86				
2011/4/28						文科省が、大気中の放射線量を発表。浪江町赤宇木で17.5μSv/h、飯館村長泥で13.5μSv/h、浪江町下津島で6μSv/h。	甲D共33				

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品			
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠		
2011/4/28								5月5日・12日ゴールデンウィーク特大号【「福島原発」世界を震撼させた45日間】福島県警災害警備本部が同本部ヘリの乗組員から福島第一原発が爆発した旨の報告を受けたため、同本部が官邸を通じて東京電力及び保安院に照会したところ、「案の定、問い合わせしてみるときっぱり否定された、保安院はすぐに官邸へ回答を返した。「(爆発は)認知していない」「しかも、原発にほど近い、東電オフサイトセンターも確認していない、と付け加えた。保安院は、誤報だと一蹴したのである。そして、県警災害警備本部に届いた回答は、「官邸としては(爆発を)確認してない」という“結論”だった。」					甲D共 1 47
2011/4/29						文科省が、大気中の放射線量を発表。浪江町赤宇木で19.5 μ Sv/h、飯館村長泥で13.8 μ Sv/h、浪江町津島仲沖で7.1 μ Sv/h。	甲D共33						
2011/4/29											茨城県が、北茨城市沖で4月28日に捕獲したコウナゴから、国の基準(500Bq/kg)を超える1129 Bq/kgの放射制セシウムを検出したと発表。	甲D共33	
2011/4/29											韓国が、福島等で産出した野菜類等の輸入停止措置の継続、区分ごとに輸出国の管轄当局が発行する証明書の添付を要求することを決定。	甲D共54-1	

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/4/30						文科省が、大気中の放射線量を発表。浪江町赤宇木で18.1 μ Sv/h、飯館村長泥で17.1 μ Sv/h、浪江町津島仲沖で6.8 μ Sv/h。	甲D共33				
2011/5/5						東電が、福島第一原発の港湾内の海底の土から、通常の約3万8000倍にあたる濃度の放射性物質セシウム137が検出されたと発表。	甲D共33				
2011/5/8						文科省が、大気中の放射線量を調査し、宮城、福島、茨城、千葉の4県で平常値を上回ったままと判明。	甲D共33				
2011/5/9						東電が、福島第一原発1号機の原子炉建屋内に作業員ら9人が入り放射線量を測定した結果、最大で600~700mSv/hの高線量だったと発表。	甲D共33				
2011/5/10						サンデー毎日2011年5月22日号医療現場が大批判「子ども20ミリシーベルト容認はエセ科学」	甲D共87				
2011/5/11						福島第一原発で放射能汚染水の流入が新たに発見される。保安院の関係者は、海へ流出した高濃度汚染水に含まれる放射性物質のほぼ全てが外洋に拡散してしまった可能性が高いとの見方を示す。	甲D共33				
2011/5/11						東電が、3号機で取水口付近の汚染水を防ぐために設置されたシルトフェンスの外側の海水から、海洋に排出できる国の基準の濃度の約1万8000倍のセシウム134を検出したと発表。	甲D共33				

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/5/11						文科省が、大気中の放射線量を調査結果を発表。雨などの影響で関東でわずかに上昇。一時、埼玉が平常値の上限値と並び、栃木、神奈川が近づいた。宮城、福島、茨城、千葉の4県で依然、平常値を上回る。	甲D共33				
2011/5/11										神奈川県産の茶(生葉)から暫定規制値(500Bq/kg)を越える放射性セシウムが検出されたことを受け、厚生労働省は、14都県に対し、モニタリング検査を強化しよう依頼した。	甲A1-1
2011/5/12						文科省が、警戒区域となる福島第一原発から20km圏内の大気中の放射線量の調査結果を発表。一時帰宅が認められない原発から3km圏内やその周辺で、30μSv/h以上の高い線量を示していることが分かる。	甲D共33				
2011/5/13	朝1								【遅れた緊急事態宣言 冷却不能——電源車も近づけず】	甲D共34	
2011/5/13						文科省が、大気中の放射線量を調査結果を発表。各地でわずかな増減が続き、宮城、福島、茨城、千葉の4県が平常値を上回る。	甲D共33				
2011/5/13										神奈川県産の茶(荒茶)から暫定規制値を超える放射性セシウムが検出された。	甲A1-1
2011/5/15	朝1								【危険予測公開せず 水素爆発——20キロ圏内避難に拡大】	甲D共34	

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/5/15						東電が、福島第一原発で、放射能汚染水の保管場所としている集中廃棄物処理施設の周辺で、地下水の放射性物質の濃度が上げっていると発表。	甲D共33				
2011/5/15						文科省が、大気中の放射線量を調査結果を発表。各地でわずかな増減が続き、宮城、福島、茨城、千葉の4県が平常値を上回る。	甲D共33				
2011/5/16										枝野官房長官が、福島県内の一部地域で生産する露地栽培の原木シイタケに対する出荷停止措置を解除すると発表。	甲D共33
2011/5/16										5月13日の神奈川県産の茶から暫定規制値を超える放射性セシウムが検出されたのを受け、厚生労働省は、14都県に対し、荒茶についても検査を実施し、暫定規制値(500Bq/Kg)を越える物が流通しないように対応するよう依頼した。	甲A1-1
2011/5/17										シンガポールが、輸入時の検査において放射性物質が検出された場合には、たとえその数値がコーデックスの基準値を下回っても、基本的に当該商品の返送を求める方針を維持。	甲D共55-2
2011/5/18						文科省が、大気中の放射線量を調査結果を発表。各地でわずかな増減が続き、平常値を上回る宮城、福島、茨城、千葉の4県の値は平衡状態となっていることが分かる。	甲D共33				

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/5/19						文科省が、福島第一原発から10km圏内の福島県大熊町、双葉町で、4ヶ所の土壌中のウランとプルトニウムの分析結果を公表。ウランは天然中に存在するのと同レベル。 大気中の放射線量は、各地でわずかな増減が続く。平常値を上回る宮城、福島、茨城、千葉の4県の値はこの1週間、ほとんど変化が見られず。	甲D共33				
2011/5/21						福島第一原発1号機の原子炉建屋で、3月11日の地震発生約3時間後に放射線を検出していたことが分かる。	甲D共33				
2011/5/21						東電が、福島第一原発3号機の取水口付近で3月11日に海への流出が見つかった放射能汚染水の流出量は推定で250tで、含まれる放射能は20兆Bqだったと発表。 また、3号機の原子炉建屋南側でこれまで屋外で見つかった瓦礫で最も高い放射線量だという1000mSv/hの瓦礫が見つかった。	甲D共33				
2011/5/23						文科省が、大気中の放射線量を発表。浪江町赤宇木で19.5μSv/h、飯館村長泥で14.8μSv/h。	甲D共33				
2011/5/23						AERA2011年5月30日号 放射能と子ども…子を放射能から守れ・年間「20ミリシーベルト」に科学的根拠なし・低線量被曝何でもQ&A・「原発死守する」経産省	甲D共88				
2011/5/25										欧州連合(EU)が、神奈川県産の「茶」から暫定基準値を超える放射性物質が検出されたことから、新たに神奈川県を制限対象地域に加えることを決定。	甲D共56-3

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品		
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	
2011/5/26											週刊文春2011年6月2日号 原発「海産物汚染」戦慄データを全公開！「品目・採取地・汚染状況」が一目でわかる。管政権が妨害した海洋調査。だが、国際環境団体は漁民から近海魚、貝、海草を密かに入手、欧州の研究機関に送った。初めて明らかになる海洋汚染の惨状。	甲D共107
2011/5/28						東電が、福島第一原発敷地内で、3月11日の地震発生後から3月17日までに測定していた未公表の放射線量データ計1509項目を発表。	甲D共33					
2011/5/29						東電が、福島第一原発2号機の取水口付近で放射性物質の濃度が上昇傾向にあると発表。	甲D共33					
2011/5/30						東電が、福島第一原発で作業していた男性社員2人が数百mSvの放射線を浴びていた恐れがあると発表。5月23日に二人の甲状腺から9760Bqと7690Bqのヨウ素131が確認された。	甲D共33					
2011/5/30						AERA2011年6月6日号 特集・「内部被曝」こうなる・放射能と食品…放射能と私たちの食卓・「内部被曝」こうなる・行き場なき放射性廃棄物の驚くべき量	甲D共89					
2011/5/31						文科省が、福島県大熊町と双葉町の土壌でストロンチウム90を検出したと発表。4月29日～5月1日に採取。	甲D共33					
2011/5/31											週刊朝日2011年6月10日号「終わりなき放射能汚染 魚、肉、野菜、果物、米…食べていいものはこう見分けろ！」 じわじわ広がる土壌・海水汚染 食品安全検査は機材も人も足りずにお手上げ	甲D共108

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/6/2											菅政権は、乾燥茶葉も基準値(500Bq/kg)を超えた場合は出荷停止と発表。 甲D共33
2011/6/3						経産省が、ホームページに福島県が3月12日から計測していた各地域の放射線量を掲載する。 甲D共33					
2011/6/3						文科省が、福島県内の放射線量定点調査で、伊達市霊山町2地点と南相馬市、飯館村のそれぞれ1地点で、年間積算線量推定値が計画的避難区域となる基準の20mSvを新たに上回ると発表。 甲D共33					
2011/6/3								文科省と保安院が、SPEEDIを使った放射性物質の拡散予測データの37件183枚と5軒16枚が未公表だったと発表。 また、福島県が、3月11日から15日までに実施したモニタリング結果を公表。測定結果の大部分を直ちに公表していなかったことが判明。 甲D共33			

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品		
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	
2011/6/3								6月9日号 東京電力工程表 福島原発吉田所長を無視して作られた「免震重要棟の総指揮官である、吉田昌郎・第一原発所長が“独自判断”で海水注入を続けていた、と、誰もが想像もしなかった事実を東京電力が突然、明らかにしたのである。五月二十六日のことだ。ここでも問題は、海水注入停止の是非ではなく、事実が、国民に知らされなかったことである。」「東京電力という会社を、本当に信用していいのか。そして、せつかくの明るい光となった「工程表」を信用していいのか。」、工程表の作成において、東京電力本社と現場との間で「“詰めた協議”が発表前に行われた形跡はうかがえない。」「現場と“詰めた協議”がなされていない「工程表」に、いかなる価値があるのか。」	甲D共 1 48			
2011/6/4								東電が、福島第一原発1号機の原子炉建屋1階で湯気が上がっているのを発見し、400mSv/hの放射線量を計測したと発表する。	甲D共33			
2011/6/4				政府と福島県伊達市が住民向けの説明会を開催。計画的避難区域の外側に位置する伊達市と同県南相馬市の一部地区で計画的避難区域指定の基準となる年間積算放射線量を超えるおそれが出ているため。	甲D共33							
2011/6/5								東電が、福島第一原発の敷地内で40代の男性作業員二人が脱水症状を訴えて病院に搬送されたと発表する。	甲D共33			

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/6/6						保安院が、福島第一原発事故で大気中に放出された放射性物質は77万テラBqとする解析結果をまとめる位。	甲D共33AERA				
2011/6/6						AERA2011年6月13日号 特集・放射能抜き調理法・放射能とがん…放射能とがんの現実・放射能抜き調理法・内部被曝から守る食品・放射能「大丈夫」の境界はどこか	甲D共90				
2011/6/7						週刊朝日2011年6月17日号 東京・東部は年間1ミリシーベルト超！あなたの身の回りの本当の放射線量	甲D共91				
2011/6/7						東京都江東区の保護者でつくる「江東子どもを守る会」が、都の汚泥処理施設「東部スラッジプラント」近くのグラウンドの土から高濃度の放射性セシウムを検出したとする独自調査の結果を発表。	甲D共33				
2011/6/8						文科省が、放射性ストロンチウムが福島市など福島県内11カ所の土壌で新たに検出されたことを明らかにする。	甲D共33				
2011/6/8								東電が、福島第一原発の事故発生直後のモニタリングデータを公開していなかったことについて、調査結果を公表。未送信や受信に気づかずに放置していたため。	甲D共33		
2011/6/9						茨城県が、放射線量測定3回目(6月8日実施)の結果を発表。最高は取手市0.214μSv/h。次が守谷市0.206μSv/h。	甲D共33				

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/6/9										週刊文春2011年6月16日号 「放射能と日本のコメ 衝撃レ ポート福島で何が起きているの か」 わずか一カ所の土壌検査で 市内の田植えは始められた。	甲D共109

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品		
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	
2011/6/9											韓国が、輸入停止措置地域及び品目について、規制を追加することを決定(例:福島県 たけのこ、くさそてつ)	甲D共54-2
2011/6/10								福島第一原発で作業をしていた東電の作業員2人(30代男性、40代男性)が法令の線量限度250mSvを超える被曝をしていることが明らかとなる。被曝線量は30代男性が678.08mSv(外部被曝88.08mSv、内部被曝590mSv)、40代男性が643.07mSv(外部被曝103.07mSv、内部被曝540mSv)。	甲D共33			
2011/6/10								東電が、福島第一原発で復旧作業に当たる下請け会社(協力企業)の40代男性が、意識不明で福島県いわき市内の病院に運ばれたと発表。	甲D共33			
2011/6/10				政府と福島県が、同県伊達市で、住宅などを対象に放射線量の測定を始める。計画的避難区域指定の基準となる年間積算放射線量(20mSv)を超えるおそれが出てきているため。	甲D共33							
2011/6/12								東電が、福島第一原発の地下水や周辺の海5カ所から放射性ストロンチウムを検出したと発表。地下水から見つかるのは初めて。5月中旬に採取。	甲D共33			
2011/6/13								文科省が、福島県大熊町夫沢の土壌からごく微量の放射性物質キュリウム242とアメリカシウム241が検出されたと発表する。	甲D共33			

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/6/13						佐賀県が、同県唐津市内で採取した松葉から微量の放射性物質を検出したと発表。県は福島原発事故の影響と説明。	甲D共33				
2011/6/13						AERA2011年6月20日号 放射能「汚染マップ」…汚染ホットスポット地図・首都圏放射能ホットスポットでの暮らし方・プールサイドが危ない・「高濃度汚染水」と魚	甲D共92				
2011/6/13										週刊現代2011年6月25日号 スクープ 緊急調査で大量の放射性物質を検出 人口29万人 福島市内が危ない 飲料水は大丈夫？ 高濃度汚染水は地下水になった。	甲D共110
2011/6/15						さいたま市浦和区の市下水処理センターが脱水汚泥の放射性物質の濃度を調べた結果、セシウム134は314Bq/kg、同137は336Bq/kgを検出。ヨウ素は不検出。	甲D共33				
2011/6/16										千葉県が、県北と県央地域で乳牛と肉牛への牧草給餌制限を解除したと発表。	甲D共33
2011/6/16										愛知県が、県内産「荒茶」の放射性物質検査の結果、検査した9カ所の産地全てで放射性セシウムの数値が食品衛生法の規定に基づく暫定規制値を下回ったと発表。	甲D共33
2011/6/17						福島市で、公共施設や不特定多数の人が利用する場所を対象にした全市一斉の放射線測定が始まる。渡利支所前の公園では、高さ1mで平均2.83μSv/h、50cmで3.10μSv/h、1cmで3.98μSv/h。	甲D共33				

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/6/17											仏政府が、日本から輸出された静岡の緑茶から基準値の二倍にあたる1038Bq/kgの放射性セシウムが検出されたため、廃棄処分すると発表。 <small>甲D共33</small>
2011/6/19								東電が、福島県第一原発2号機の原子炉建屋の二重扉をこの日の21時前に開放し始めたと発表。作業をしやすくするため。放出される放射線量は16億Bqと見積もる。 <small>甲D共33</small>			
2011/6/20						AERA2011年6月27日号 放射能31種「凶悪度ランキング」・放射能と闘う母…特集・見えない「敵」と闘う母・福島放出放射能全31種「凶悪度」ランキング・ホットスポット「千葉・柏」35か所を測る <small>甲D共93</small>					
2011/6/20										埼玉県が、県産狭山茶について放射性セシウムが暫定基準値(500Bq/kg)を下回ったと発表。 <small>甲D共33</small>	
2011/6/20				町の一部が計画的避難区域に指定された福島県川俣町で、幼稚園や保育園の園児、小中学校の児童・生徒ら計約1500人に簡易型の線量計が配布される。 <small>甲D共33</small>							
2011/6/21										週刊朝日2011年7月1日号 放射能汚染 家庭菜園に気をつけろ！ 食べてはいけない！夏の食材 [枝豆、かぼちゃ、とうもろこし、カツオ、アユ、ブドウ・・・]見分け方 野菜、魚、貝、果物・・・放射能に強い「夏の食材」はこれだ！ <small>甲D共111</small>	
2011/6/23						枝野官房長官が、この日までに自治体が測定した全国135カ所の海水浴場について「泳いでも健康に影響はない」と発表する。 <small>甲D共33</small>					

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/6/24						広島大の鎌田七男名誉教授らのグループの調査で、福島県飯館村と川俣町の住民計15人の尿からセシウムが検出されたことが判明。	甲D共33				
2011/6/27						東電が、福島第一原発沖合3kmの海底土から放射性物質のストロンチウム89、同90を始めて検出する。	甲D共33				
2011/6/27						週刊現代2011年7月9日号 もっと細かく 全国1000カ所を独自調査<前篇> 列島縦断 放射能はこんなに出ている 想像以上、汚染地域は日本各地に広がっていた実測数値を全掲載 ○流山に新たなホットスポットが、○都内の高線量地域、○徹底調査！名古屋、大阪はなぜ高いのか、○原発周辺地域は総じて高い、○東北の現実	甲D共94				
2011/6/27										原災本部は、食品からの放射性ヨウ素レベルが低下する一方、一部の食品から暫定規制値を超える放射性セシウムが検出されていること等を踏まえ、4月4日の考え方を改正し、①出荷時期が限定されている品目については、出荷開始3日前以降の出荷初期の段階で検査を実施すること、②出荷制限の解除について、放射性ヨウ素の検出に基づき指示された出荷制限については、同月4日に示された前記条件を引き継ぐ一方で、放射性セシウムの検出に基づき指示された出荷制限については、区域ごとに原則として1市町村以上当たり3カ所以上、直近1ヶ月以内の検査結果が全て暫定規制値以下となった場合に解除すること等の新たな方針を定めた。	甲A1-1

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/6/27								福島県民への健康影響を見守る調査が始まる。当面は空間線量が比較的高い浪江町、川俣町、飯館村の3町村の住民120人を対象に予備調査を実施。	甲D共33		
2011/6/27								福島第一原発事故を受け、福島県による全県民約200万人を対象とする健康調査が始まり、浪江町の住民10人が千葉氏の放射線医学総合研究所を訪れて内部被曝の検査を受ける。	甲D共33		
2011/6/27								福島第一原発の循環注水冷却が、稼働から1時間半後に停止する。処理後の水が漏れたため。	甲D共33、 甲D共68		
2011/6/28								東電が、6月28日の正午頃に福島第一原発6号機のタービン建屋のたまり水を移送している仮設タンクから放射能汚染水が漏れていると発表。	甲D共33		
2011/6/28				細野担当相が記者会見で、東電福島第一原発事故で設定された緊急時避難準備区域について、原子炉の安定的な冷却を目指す「ステップ1」が終わる予定の7月17日をめぐり、解除を検討する考えを示す。	甲D共33						
2011/6/29								東電が、福島第一原発1～4号機などに溜まった高濃度の放射能汚染水は6月28日現在で約12万1000tに上ると発表。	甲D共33		

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/6/29								東電が、福島第一原発の循環注水冷却で新たな水漏れが見つかったと発表する。27日に開始したが水漏れで停止し、翌28日午後2再開したばかりだった。また、放射能汚染水を浄化処理する施設でもまた水が漏れたため、処理を停止した。一旦再稼働したが、すぐに警報が鳴り、手動停止に。	甲D共33		
2011/6/29				原子力災害現地対策本部が、福島県伊達市の霊山町上小国、霊山町下小国、霊山町石田、月舘町月舘(相葎)の4地区の計113世帯を特定避難勧奨地点に指定。	甲D共33						
2011/6/30						福島市内の子どもの尿検査を行った市民団体「子どもたちを放射能から守る福島ネットワーク」などが、検査した10人全員の尿から微量の放射性物質が検出されたと発表。	甲D共33				
2011/6/30										週刊文春 2011年7月7日号 気鋭の農業ジャーナリストが問う新聞・TVが報じない放射能被曝野菜の真実 放射能「被曝野菜」の真実 福島「汚染水浄化システム」に致命的欠陥がある！お茶農家が内幕告発 静岡県が「茶葉検査」を放棄した	甲D共112
2011/6/30								東電が、福島第一原発の放射能汚染水を浄化処理する施設を29日夜に再度手動停止させたのは、装置の誤設定で水があふれるおそれがあったためと発表。	甲D共33		

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/6/30								福島第一原発の放射能汚染水を浄化する施設が自動停止する。19時40分に通常運転に復帰。	甲D共33		
2011/6/30								東電が、福島第一原発の復旧作業をしていた作業員の中に、新たに100mSvを越す総被ばく量だった人が一人いたと発表。	甲D共33		
2011/7/1						政府の原子力被災者生活支援チームと文科省が、警戒区域の福島県浪江町と富岡町の放射線量の調査結果を発表。地上1mで最も高かったのは、浪江町は杉林で17.9μSv/h、富岡町は土の道路で14.7μSv/h。	甲D共33				
2011/7/1								東電が、福島第一原発の放射能汚染水を浄化する施設が30日に自動停止したのは、装置内のタンクの水位設定ミスが原因だったと発表。	甲D共33		
2011/7/1				細野担当相が記者会見で、東電福島第一原発から20～30km圏内の緊急時避難準備区域について、指定の解除を検討する考えを示し、解除を回り近く関係自治体と協議に入る意向を明らかにする。	甲D共33						
2011/7/3								東電が、一時的に福島第一原発5号機の原子炉の冷却機能が失われたと発表する。原子炉を冷やすための仮設ポンプのホースから水が漏れ出し、ポンプを止めて修理を行ったのが原因。約3時間半後に復旧。	甲D共33		
2011/7/4										欧州連合の欧州委員会が、日本の13都県を対象としていた食品輸入規制から新潟県と山形県を除外する一方、新たに静岡県を加えると発表。	甲D共33

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/7/4											韓国が、群馬県産の「茶」を輸入停止することを発表。 甲D共54-3
2011/7/4								日本原子力学会が、国や東電による福島原発事故の評価結果や評価の元になるデータなどの情報開示が遅れたことについて「早急な改善を求める」とする声明を発表。 甲D共33			
2011/7/5	朝1										
				【原発事故直後 浪江町の高線量把握 文科省 1ヵ月地名明かさず】 文部科学省が福島第一原発事故直後の3月17日以降、現在は計画的避難区域に指定されている福島県浪江町山間部の赤宇木地区で放射線モニタリングを実施し、当初は毎時150マイクロシーベルト以上の高線量であることを把握しながら1ヵ月間も具体的な地名を公表していなかったことが分かった。政府の隠ぺい体質が多く、被ばく者を生んだ可能性がある。 文科省が、地名を明らかにしたのは、約1ヵ月後の4月11日分から。測定データは、経済産業省原子力安全・保安院などに送られたが、一帯が計画的避難区域に設定されるまでは、ほとんど住民の避難に活用されなかった。 甲D共34							
2011/7/5											サンデー毎日 2011年7月17日号「内部被曝に克つ「食の防衛」 生鮮食品から加工品までいつ何が危険でどうすべきか」 甲D共113

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品			
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠		
2011/7/6	朝1					<p>【原発事故直後 浪江町の高線量把握 文科省 1ヵ月地名明かさず】 文部科学省が福島第一原発事故直後の3月17日以降、現在は計画的避難区域に指定されている福島県浪江町山間部の赤宇木地区で放射線モニタリングを実施し、当初は毎時150マイクロシーベルト以上の高線量であることを把握しながら1ヵ月間も具体的な地名を公表していなかったことが分かった。政府の隠ぺい体質が多く、被ばく者を生んだ可能性がある。 文科省が、地名を明らかにしたのは、約1ヵ月後の4月11日分。測定データは、経済産業省原子力安全・保安院などに送られたが、一帯が計画的避難区域に設定されるまでは、ほとんど住民の避難に活用されなかった。</p>	甲D共34						
2011/7/6								<p>7月14日号【福島原発「汚染水浄化」最短でも5年かかる！】 「さらなる放射能汚染の危険が出てきた」と、絶望的な指摘をするのは、現在、事故処理に携わるベテランの技術幹部である。「その一つが、トラブル続きの汚染水浄化処理だ。」「まもなく（汚染水浄化）装置は人間が近づけない状態になり、使えなくなります。梅雨や対風雨で、汚染水が海や土壌に漏れ出すのも時間の問題です。」「四号機の建屋は、余震や台風で倒壊する危険があります。建屋の四階から下は火災と外壁の破損で脆弱になっているのに、五階部分が以上な重量を耐荷している状態なのです。」</p>	甲D共 1 50				

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/7/7								東電が、福島第二原発1号機の原子炉建屋の関連施設で電源設備から火花が出たと発表する。	甲D共33		
2011/7/7								福島第一原発で作業員3人(20歳代男性)が法令の線量限度250mSvを超える被ばくをしていることが明らかとなる。それぞれの被ばく線量は308.93mSv(外部被曝49.23mSv、内部被曝259.70mSv)、475.50mSv(外部被曝42.40mSv、内部被曝433.10mSv)、359.29mSv(外部被曝31.39mSv、内部被曝327.90mSv)。	甲D共33		

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/7/7				福島県伊達市が、特定避難勧奨地点の113世帯を対象に、避難するかどうかを尋ねた意向調査の結果を発表。7月8日までに92世帯が郵送で回答し、うち8割近い71世帯が避難を希望。	甲D共33						
2011/7/8										東京都が、福島県南相馬市内の畜産家が出荷した黒毛和牛1頭の首部の肉から、国の基準(500Bq/kg)の4.6倍にあたる2300Bq/kgの放射性セシウムを検出したと発表。	甲D共33
2011/7/8										福島県以外の県から出荷された牛肉からも暫定規制値を超える放射性セシウムが検出された。その原因は、農林水産省が発出した飼養管理通知が畜産農家のみに宛てられた物であったことから、稲わらを生産する耕種農家には伝えられておらず、屋外に置かれ放射性物質に汚染されたおそれのある稲わらを家畜に与えていたことにあると認められた。	甲A1-1
2011/7/9										東京都が、福島県南相馬市内の畜産家が出荷した牛10頭で基準値を超える放射性セシウムが検出されたと発表。これで基準値越えは11頭となった。	甲D共33

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品		
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	
2011/7/10											福島県と農水省が、基準を超過する放射性セシウムが検出された牛11頭を出荷した福島県南相馬市の畜産農家を調査し、えさの配合飼料と牧草、わら、井戸水を検査用のサンプルとして採取。検査の結果、糞からかなり高濃度の放射性セシウムが検出された。	甲D共33
2011/7/10								東電が、福島第一原発の放射能汚染水を浄化する装置で汚染水が漏れ、4時50分頃に装置を停止したと発表する。	甲D共33			
2011/7/11										欧州連合(EU)が、静岡県産の「茶」から暫定規制基準を超える放射性物質が検出されたことから、新たに静岡県を制限対象地域に加え、山形、新潟を削除することを決定。	甲D共56-4	
2011/7/11										東京都が、基準を超える放射性セシウムが検出された牛11頭より先に福島県南相馬市の同じ農家から出荷された6頭が、東京食肉市場の仲卸業者から東京、神奈川、静岡、大阪、愛媛の5都府県の業者に降ろされていたと発表。	甲D共33	
2011/7/11								東電が、事故直後から福島第一原発で働いていた作業員のうち、国が定めた限度250mSvを超える被ばくをしたとみられていた30代男性の放射線量は法定限度内の237.26mSvだったと発表する。東電は暫定値として当初九人が250mSvを超えたと発表していた。	甲D共33			

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/7/12	朝1					【海への流出量 全容いまだ】茨城県の平潟漁協が4/1に捕ったコウナゴの放射能を測定したところ、1キロあたり4080Bqの放射性ヨウ素を検出。厚労省は2000Bqを規制値にすると発表。東電、4/1からの海への流出量520トン、放射能4700TBqとの推定値を公表。英国セラフィールド核施設からの1年間の流出送料5200TBqに6日間で迫る数値。	甲D共34				
2011/7/12	朝1									【海への流出量 全容いまだ】茨城県の平潟漁協が4/1に捕ったコウナゴの放射能を測定したところ、1キロあたり4080Bqの放射性ヨウ素を検出。厚労省は2000Bqを規制値にすると発表。東電、4/1からの海への流出量520トン、放射能4700TBqとの推定値を公表。英国セラフィールド核施設からの1年間の流出送料5200TBqに6日間で迫る数値。	甲D共34
2011/7/12										週刊朝日2011年7月22日号 まだまだ広がる放射能汚染「食べていい物」から「対処法」まで読者の疑問に答えます。福島第一原発の事故から4ヶ月。福島県内では新たに、子どもの尿や牛肉から放射性セシウムが検出されるなど、汚染は今も広がり続けている。私達はどうすればいいのか。内部被曝の検査方法から安全な水や食材の見極め方、対処法まで、50の疑問を専門家にぶつけた。	甲D共114
2011/7/12										サンデー毎日 2011年7月24日号 放射能と闘う日本の母 福島在住から沖縄移住まで55人の知恵 ▶「牛乳から豆乳」「挽き肉は手作り」・・・様変わりした食卓の光景、▶玄米、味噌を使う簡単除染レシピ、使える情報サイト	甲D共115

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/7/12											厚労省の新議会が、放射性物質を含んだ食品を1年間摂取した場合の推計被ばく線量を公表。全年齢の平均は約0.1mSv。 甲D共33
2011/7/12								福島第一原発の放射能汚染水を浄化する施設で、配管から水漏れが見つかり、施設が停止する。 甲D共33			
2011/7/13										週刊文春 2011年7月21日号 セシウム汚染牛出荷 政府は「確信犯」だ！ 甲D共116	
2011/7/13								福島第一原発の放射能汚染水を浄化する処理施設で、配管から水漏れが見つかり、施設が停止する。 甲D共33			
2011/7/13								東電が、福島第一原発で3～4月に働き始めた作業員のうち、総被ばく線量が100mSvを超えた人は計111人になったと発表。 甲D共33			
2011/7/14	朝1							【窮余の海洋投棄「低濃度」法令限度の500倍】 東電、4/4に海への汚染水放出により影響を受ける茨城県や漁協へ連絡せずに放出を実施。韓国やロシアも放出を批判。海へ放出された汚染水は法令に基づく濃度限度の最大500倍。 甲D共34			

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品		
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	
2011/7/14	朝1										【窮余の海洋投棄「低濃度」法令限度の500倍】 東電、4/4に海への汚染水放出により影響を受ける茨城県や漁協へ連絡せずに放出を実施。韓国やロシアも放出を批判。海へ放出された汚染水は法令に基づく濃度限度の最大500倍。	甲D共34
2011/7/14						福島県二本松市が、子どもたちの内部被曝を調べるため実施した独自のサンプル検査の結果を発表する。最高は63歳の男性で0.252mSv、最低は9～11歳の子どもで0.0257mSv。	甲D共33					
2011/7/14											福島県が、同県浅川町の畜産農家の稲わらから基準を超える放射性セシウムを検出したと発表。	甲D共33
2011/7/14								東電が、福島第一原発の放射能汚染水の浄化装置が水漏れで停止した原因は配管の接続部に力がかかって折れたためだったと発表。	甲D共33			
2011/7/15											鹿野農水省が閣議後の記者会見で、高濃度の放射性セシウムに汚染された稲わらをえさとして与えていた畜産農家2戸が、福島原発事故を受けて国が示した飼育管理方法を「知らなかった」と話していることを明らかにする。	甲D共33

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品		
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	
2011/7/15											福島県浅川町の肉用牛飼育農家から出荷され圏内への流通が確認された牛肉から、国の暫定基準値を超える694Bq/kgの放射性セシウムが検出される。群馬県は、横浜市の食肉処理場で処理された牛肉が県内で流通していたと発表。	甲D共33
2011/7/15											茨城県が、畜産関係団体に対し、稲わらの保管状況を調査するよう要請する。福島県南相馬市の農家が出荷した肉用牛から放射性セシウムが検出された問題を受けた対応。	甲D共33
2011/7/15											週刊現代 2011年7月30日号 独占スクープ告白 全国民必読 明日はわが身「わが子のオシッコからセシウムが出て」子供を傷つけてしまった…父の、母の、この怒りと無念さが分かりますか マダラメさん、これでも大丈夫って、何の根拠があって言ってるんですか。責任取れるんですか。ハラミとハンバーグに要注意 あなたの食卓にセシウム汚染牛肉	甲D共117
2011/7/15									警戒区域で2011年1～6月にあった刑法犯罪が、2010年同期の2倍超の355件だったことが警察庁のまとめでわかる。	甲D共33		
2011/7/15				政府が、緊急時避難準備区域に指定されている福島県の自治体に、区域の縮小を8月にも始めると打診していることがわかる。	甲D共33							

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品		
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	
2011/7/16											福島県が、新たに郡山、喜多方、相馬3市の肉用牛農家計5戸で、放射性セシウムを含む稲わらを牛に与えていたことが立ち入り調査で判明したと発表。すでに肉牛84頭が宮城、福島、山形、栃木、埼玉、東京、大阪、愛媛の8都府県に出荷、流通。	甲D共33
2011/7/17											福島県の農家7戸から放射性物質の汚染の疑いがある肉牛411頭、新潟県の農家1戸から24頭、山形県の農家4戸から70頭がそれぞれ出荷されていたことが、各県の調査で新たに分かる。	甲D共33
2011/7/18											福島県が、新たに県内の7戸でも基準を超える放射性セシウムに汚染されたわらを牛に与えていたことが分かったと発表。7戸からは計411頭が福島、東京、埼玉、群馬、兵庫に出荷される。	甲D共33
2011/7/18											福島県郡山、喜多方、相馬3市の農家計5戸で放射性セシウムを含む稲わらが牛に与えられ、計84頭が出荷された問題で、東京都内の食肉処理場に出荷されたうちの1頭の肉から国の暫定基準値を超える最大2400Bq/kgの放射性セシウムが検出されたことがわかる。	甲D共33
2011/7/19											週刊朝日2011年7月29日号 本誌デスクも食べていたセシウム汚染牛 放射能の食品被害ついに西日本へ	甲D共118

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品		
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	
2011/7/19											サンデー毎日2011年7月31日号「セシウム牛、牛乳 安全の『想定外』」それでも危ないひき肉、モツ、タン・・・	甲D共119
2011/7/19											宮城県が、県内の四つの稲わら販売業者が福島原発事故後に県内で収集したわらを他の6県の畜産農家に販売していたと発表。鹿野農水相は、畜産農家でのわらの利用状況を調べる緊急点検の対象を全47都道府県に広げると発表。	甲D共33
2011/7/19											原災本部は、福島県に対し、牛の出荷制限を指示し、その後、8月2日までの間に宮城県、岩手県及び栃木県に対しても、順次、牛の出荷制限を指示した。	甲A1-1
2011/7/20						文科省が福島第一原発から20km以内の大气中の放射線量の測定結果を発表する。最高は福島県大熊町小入野の81μSv/h。	甲D共33					
2011/7/20											岩手県が、一関市と藤沢町の畜産農家5戸のわらから基準の約2～43倍の放射性セシウムが検出されたと発表。	甲D共33
2011/7/20											放射性セシウムを含む稲わらを与えられた可能性のある牛の肉を使ったハンバーグが、長野県松本市と同県小諸市の店舗で販売されていたことが分かる。	甲D共33
2011/7/20					政府の原子力災害現地対策本部が、福島県南相馬市の4地区の住居57地点(59世帯)を住民に自主的な避難を促す特定避難勧奨地点に指定。	甲D共33						

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品		
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	
2011/7/21											週刊文春 2011年7月28日号 セシウム汚染牛公表されない大手スーパー、出荷者の実名	甲D共120
2011/7/21											食品安全委員会の作業部会で、「発がん影響が明らかになるのは、生涯の累積線量で100mSv以上」とする事務局案が示される。	甲D共33
2011/7/21											放射能に汚染された宮城県産の稲わらが岐阜県高山市内の飛騨牛育成農家に流通していた問題で、同県が実施した肉の検査で、放射性物質は基準値以下と判明する。	甲D共33
2011/7/21									東電が、福島第一原発の放射能汚染水の浄化処理施設が8時38分に操作ミスで止まったと発表。	甲D共33		
2011/7/21				福島県が8月末で県内の避難所の運営を原則終了する方針を固めたことが分かる。7月20日現在、県内43カ所の1時避難所に2255人。	甲D共33							
2011/7/22											岩手、宮城、栃木3県が、各県から出荷された肉牛計5頭の肉から国の基準値(500Bq/kg)を超える放射性セシウムが検出されたとそれぞれ発表する。福島県産以外の牛肉で基準値を超える汚染が確認されたのは初めて。	甲D共33
2011/7/22											宮城県が、放射性セシウムを含む稲わらが肉牛に与えられていた問題で、県北地方から出荷された1頭の肉から、国の暫定基準値の2.3倍のセシウムが検出されたと発表。	甲D共33

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/7/22								福島第一原発の放射能汚染水の浄化処理施設や原子炉の監視装置の一部、燃料プールの冷却装置などが一斉に停止する。7時10分頃、ブレイカーが故障した可能性。16時前までにすべての施設や装置が再稼働。	甲D共33		
2011/7/23	朝1							【エネ庁が原発記事監視】経済産業省資源エネルギー庁が原発に関するメディア情報を監視してきたことが、本紙の調べで分かった。本年度発注分を含めると、外部委託費の総額は4年間に約1億3000万円に上る。昨年度までは、いずれも電力会社役員らが理事を務める財団法人が受注していた。	甲D共34		
2011/7/23								東電が、福島第一原発の放射能汚染水の浄化装置や燃料プールの冷却装置などが前日の22日に停電で一時止まった原因は、配電盤の設定ミスだったと発表。	甲D共33		
2011/7/24							原子力災害対策本部が、SPEEDIを使って作製した福島原発事故発生初期の放射線量分布マップをウェブで公開する。	甲D共33			
2011/7/25							福島県が、ぶどうやももなどの果樹の表皮をはぐことで放射線量が激減したと発表。	甲D共33			

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/7/25						秋田県が、栃木県産の腐葉土1袋から1万1000Bq/kgの放射性セシウムを検出したと明らかにする。	甲D共33				
2011/7/25						AERA2011年8月1日号 東北+新潟北のホットスポット・放射能「積算線量全国マップ」…積算線量全国マップ・「北のホットスポット」東北6県+新潟詳細マップ・汚染牛肉は「宮崎産」として給食に使われていた	甲D共95				
2011/7/25										週刊現代 2011年8月6日号 牛肉だけじゃない「いま福島県で起きていること」新聞・テレビがパニックを恐れて報道を自粛する	甲D共121
2011/7/25								福島第一原発の汚染水から塩分を取り除く淡水化装置が12時頃、警報が鳴って自動停止する。	甲D共33		
2011/7/26										週刊朝日2011年8月5日号 セシウム牛肉全国へ あの店の肉は大丈夫？	甲D共122
2011/7/26										サンデー毎日 2011年8月7日号 終わりがなき食汚染「セシウム米」が実る秋 ▶水田に鋤き込まれる汚染稲わら▶今秋導入「玄米検査」の精度、▶専門家が傾向「田んぼの取水口に除染フィルターを」、▶天下の「魚沼産コシヒカリ」ピンチほか	甲D共123
2011/7/26										国の暫定基準値を超える放射性セシウムを含む稲わらを食べ、出荷された肉牛は東北6県で1871頭に上ることが分かる。	甲D共33

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品		
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	
2011/7/26											<p>食品安全委員会の作業部会が会合を開く。被ばく総量の目安を「悪影響が見出されるのは、生涯の累積で100mSv以上」とする結論をまとめる。</p>	甲D共33
2011/7/28											<p>週刊文春 2011年8月4日号「放射能汚染牛」問題は稲わらはここから全国にバラまかれた 潜入ルポ。宮城県第一号農家が告発する致命的な無策 5月に稲わらの危険性が指摘されたのに検査をせず、問題発覚後の今も肉の調査をしないのはなぜか。</p>	甲D共124
2011/7/30											<p>福島県が、県産桃の主力品種「あかつき」の放射性物質の測定結果を公表する。</p>	甲D共33
2011/7/30								<p>東電が、福島第一原発1号機の原子炉格納容器内の気体に含まれる放射性物質の濃度の測定結果を発表。セシウム137が20 Bq/cm3、セシウム134が17 Bq/cm3。</p>		甲D共33		
2011/7/31								<p>東電が、福島第一原発の放射能汚染水を浄化する処理施設の淡水化装置で水漏れが見つかったと発表。</p>		甲D共33		
2011/7/31								<p>東電が、福島第一原発4号機の主排気ダクトで6時30分頃に空気漏れが見つかったと発表。</p>		甲D共33		
2011/8/1							<p>AERA2011年8月8日号 特集・避暑地ホットスポット・「汚染がれき」が拡散する…「汚染がれき」が拡散する・放射能と「妊婦の心」・放射能で分断される国・避暑地「ホットスポット」</p>			甲D共96		

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品		
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	
2011/8/1											農林水産省は、米、麦等の収穫時期に先立ち、全国の都道府県に対し、飼料等に用いられる米ぬか、ふすま等による家畜の放射能汚染を防止するため、粗飼料のほか、米ぬか、ふすま等を含めた飼料等の使用、生産又は流通が行われないよう周知・指導を行うよう通知した。	甲A1-1
2011/8/1								東電が、福島第一原発1、2号機の原子炉建屋の間にある主排気筒付近で、10Sv/h(1万mSv/h)以上の放射線を測定したと発表。	甲D共33			
2011/8/1								東電が、福島第一原発の放射能汚染水を貯水している集中廃棄物処理施設の建屋から別の建屋に汚染水が流れ込んでいたと発表。	甲D共33			
2011/8/2	朝1							【毎時1万mSv超検出】東電、福島第一原発で毎時1万mSvの放射線を発する地点が見つかったと発表。7000mSvを全身に浴びると100%死亡する。振り切れたため正確な数値は不明。	甲D共34			
2011/8/2											週刊朝日2011年8月12日号 広がり続けるセシウム汚染 産地の対策徹底調査 セシウム汚染拡大どのブランド牛なら安心？	甲D共125
2011/8/2											政府が、原子力災害対策特別措置法に基づき、栃木県に対し、県内全域からの肉牛の出荷を停止するよう指示。	甲D共33
2011/8/2											サンデー毎日2011年8月14日号 イオン、ファミリーマート、三越伊勢丹・・・全国30社放射能対策 ▶「独自検査なし」は23社、▶「お答えしない」理由は風評被害、▶西日本でも「他人事ではなくなった」	甲D共126

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/8/2				原子力安全委員会が、緊急時避難準備区域の解除条件の一部が満たされたとの見解を示す。福島第一原発での事故の再発の危険性が下がったことを理由に挙げる。	甲D共33						
2011/8/4										原災本部は、牛肉から暫定規制値を超える放射性セシウムが検出されたこと及び米の収穫時期が到来していたことを踏まえ、「検査計画、出荷制限等の品目・区域の設定・解除の考え方」の改正を行った。牛肉については、全頭検査又は全戸検査等を前提に出荷制限の一部解除を認めることとした。	甲A1-1
2011/8/4										中国政府が、日本産食品の輸入規制措置の緩和の方針を当面保留する考えを日本政府に伝えていたことが分かる。日本で放射性セシウムに汚染された稲わらを食った牛肉の問題が広がっているため。	甲D共33
2011/8/7										栃木県が、国の基準を超える放射性セシウムが検出された肉用牛を出荷した同県那須町の繁殖農家で保管した稲わらから放射性物質は検出されなかったと発表。	甲D共33
2011/8/7								福島第一原発の放射能汚染水の浄化装置が8時過ぎに自動停止する。	甲D共33		
2011/8/8				福島県内で公立の小中学校に通う約1万4000人の児童・生徒が、すでに県内外に転校したか、夏休み中の天候を希望する。県教育委員会のまとめで判明。	甲D共33						
2011/8/9						米ニューヨークタイムズ紙が、日本政府がSPEEDIのデータを福島原発事故直後に公表することを怠ったために、福島県浪江町など原発周辺自治体の住民らが被ばくしている可能性が高いと伝える。	甲D共33				

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/8/9						サンデー毎日2011年8月21日28日号 放射能ため込む森 海よりヤバイ!? ▶空間放射線量の高い白河, 那須, 日光 ▶危険な「窪地」「枯れ葉」「マツタケ狩り」 放射能溜め込む森林	甲D共97				
2011/8/9										サンデー毎日 2011年8月21日28日号 完全保存版 放射能と食 これだけは知っておきたい基礎知識 福島第一原発事故から5ヵ月たつても放射能汚染への心配は増すばかり	甲D共127
2011/8/9			原子力災害対策本部が、緊急時避難準備区域を9月上旬にも指定を解除する方針を決める。		甲D共33						
2011/8/9				避難地域から学校ごと避難し、他校で教室を間借りして授業をしている福島県立高校8校で、2012年度の入学を希望している中学3年性が2011年度定員(計1120人)の3分の1にとどまる。県教育委員会の調査で判明。財団法人「電源地域振興センター」(東京)	甲D共33						
2011/8/10						東京都足立区が、小学校や幼稚園、公園などの砂場593箇所のうち0.25μSv/h以上が出た35箇所です砂を入れ替える。	甲D共33				
2011/8/10								東電が、福島第二原発の事故直後の対応状況を発表。	甲D共33		
2011/8/11						福島県内の公立の小中学校、養護学校、幼稚園・保育所の半数にあたる584校が、汚染された校庭や園庭の土を取り除く工事を実施したか、計画していることが判明。	甲D共33				

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/8/11								東電が、福島第一原発4号機の燃料プールの循環冷却装置で微量の水漏れがあったと発表。	甲D共33		
2011/8/11								東電が、福島第二原発2号機の耐震安全性の評価結果として国に報告した解析データに誤りがあるとして訂正を報告する。	甲D共33		
2011/8/12								東電が、6月10日、6月20日と7月7日に作業員が線量限度である250mSv超の被ばくをしていた問題で、原因と対策をとりまとめた報告書を保安院に提出する。	甲D共33		
2011/8/13						福島県郡山市の水田の土壌を調べたところ、放射性セシウムの一部が深さ約15cmまで浸透していることが、東京大と福島県農業総合センターの研究でわかる。	甲D共33				
2011/8/14	社会							【出生祝い・病院職員給与・・・原発マネー生活に浸透】	甲D共34		
2011/8/15						中国国家海洋局が、福島県沖の西太平洋で行った海洋環境調査の結果として「(放射性物質に)汚染された海域は日本が発表した影響範囲をはるかに超えている。放射性汚染物質が中国の管轄海域に入っている可能性も排除できない」との見解を明らかにする。	甲D共33				
2011/8/17	朝1							【交付金で原発後押し 経済産業省・文科省 レベル7翌日「新設は増額」】	甲D共34		

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/8/17						原子力災害対策本部が、福島県の子ども約1150人を対象にした甲状腺の内部被曝検査で、45%で被曝が確認されていたことを明らかにする。	甲D共33				
2011/8/17						政府・東電統合対策室が福島原発事故収束に向けた工程表の改定を発表する。この中で第一原発1～3号機から放出されている放射性物質は現在、最大でも約2億Bq/h(事故当初の約1000万分の一に相当)で、この放出による敷地境界での被ばく線量は0.4mSv/年の推定。	甲D共33				
2011/8/19	朝1							【保安院院長歴代5人、エネ庁在籍 原発「推進」「規制」行き来】 電力会社にシンポジウムでの「やらせ」を頼むなど、原発の規制機関としての在り方が問われている経済産業省原子力安全・保安院で、現職を含む歴代6人の院長の5人までが、原発推進側の同省資源エネルギー庁に在籍経験があることが分かった。	甲D共34		
2011/8/19						文科省が警戒区域の積算放射線量を公表。最高は福島県大熊町小入野の508mSv。同県浪江町では223.7～4.1mSv。	甲D共33				
2011/8/19										この日以降、牛肉の出荷制限指示を受けていた地方公共団体は、それぞれ、牛の検査・出荷方針を策定した上で出荷制限解除を申請し、これを受けた原災本部は、適切な検査・出荷方針等に基づいて管理された牛について、出荷制限指示を解除した。	甲A1-1

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/8/19											菅政権が宮城牛の出荷停止の指示を解除する。福島牛は見送り。 甲D共33
2011/8/19											島根県が、福島県内の牛を5～6月に購入した農家15戸のうち2戸の堆肥から放射性セシウムを検出、1戸は国の暫定基準値(400Bq/kg)を超えていたと発表。 甲D共33
2011/8/22						日本原子力研究開発機構(JAEA)が、福島原発事故で待機中に放出された放射性物質の総量は57万テラBq(テラは1兆倍)とする解析結果をまとめ、原子力安全委員会に報告する。 甲D共33					
2011/8/22								東電が、福島第一原発の放射能汚染水を浄化する施設で新たに導入した東芝製の装置(通称サリー)から約3Sv/hという高い放射線量が観測されたため、部品交換できずに処理が停止していると発表。 甲D共33			
2011/8/23						サンデー毎日 2011年9月4日号 東北6県100地点どこまで安心できるのか 放射能汚染マップで分かった盲点 「>世界遺産・奥州平泉の気になる数値、>岩手ではセシウム検出の瓦礫が野ざらし、>「忘れ去られた山形。吾妻連峰は守ってくれない」 甲D共98					
2011/8/23											サンデー毎日2011年9月4日号 完全保存版 放射能と食第2弾 秋の魚は大丈夫? 福島第1原発事故で放射能汚染水が海に放出され、魚や海藻の汚染は今も続く。「放射能と食」第2弾は、海洋汚染の現況や魚の検査体制、秋に旬を迎える魚の安全性を追求する。 甲D共128

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/8/25	朝1					【福島第一放出セシウム137 広島原爆168個分】 半減期が約30年と長く、食品や土壌への深刻な汚染を引き起こすセシウム137の放出量を単純比較すると、福島第一原発からの放出量は広島原爆168.5個分に相当	甲D共34				
2011/8/25	こちら特報部					【毒性残留期間 原爆より長い】 放射性物質が減っていくスピードは原爆よりも原発事故のほうが遅いとされる。東大児玉教授によると、放射性物質の残存量を比べると、原爆は1年で1000分の1、原発は10分の1。	甲D共34				
2011/8/25						文科省が、学校の校庭利用をめぐる放射線量基準について、「年間20mSv」の目安を撤廃する方針を固めたことが判明。	甲D共33				
2011/8/25										週刊文春 2011年9月1日号 都内スーパーを徹底調査！ 衝撃のルポ。 イワシ、桃、茶葉、牛肉・・・店頭には300ベクレル超の商品も「放射線」が検出された！ 「108品目」完全リスト 都道府県が検査しているから大丈夫。何となくそう安心している向きが多いが、実際にスーパーに並んでいる食品の汚染はゼロなのか。素朴な疑問から始まった独自の調査は一日約12時間、1週間かけて行われた。今食卓に並ぶ食品の放射能汚染の実態に迫った！	甲D共129

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/8/25											福島、岩手、栃木県で、牛出荷停止が解除される。出荷停止地域がなくなる。 甲D共33
2011/8/25											福島県が、同県会津坂下町で収穫した早場米を検査した結果、放射性セシウムは検出されなかったと発表。 甲D共33
2011/8/26	朝1								【東芝・日立など OBが”自社”原発検査】 10人で36人保安院に再就職	甲D共34	
2011/8/26							保安院が、福島原発事故と、広島に投下された原子爆弾で待機中に放出された放射性物質の種類別の量の試算値をまとめた資料を公表。福島原発事故の放出量はセシウム137が原爆の168.5倍、ヨウ素131が2.5倍。半減期が約30年と長いセシウム137で比べると、福島原発事故が1万5000テラBq、原爆が89テラBq。 甲D共33				
2011/8/26				福島第一原発から3km圏内の住民が初めての一時帰宅をする。 甲D共33							
2011/8/27							放射線事故医療研究会で、福島原発事故による甲状腺の被曝が健康被害を予防する安定ヨウ素剤を飲むべきレベルだった可能性があることが指摘される。 甲D共33				
2011/8/29							農水省が、福島県など6県の農地について、放射性物質の濃度の分布図を発表。 甲D共33				

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/8/29						福島第一原発から半径100km圏内の土壌の汚染度を調べた初の地図を、文科省が発表。	甲D共33				
2011/8/29								東電が、福島第一原発の放射能汚染水の浄化処理施設で作業していた二人以上が計画以上に被曝したと発表。二人の被ばく線量はβ線被曝が17.1mSvと23.4mSv(計画では15mSv)。ガンマ線で0.28mSv、0.22mSv(同1mSv)。	甲D共33		
2011/8/30										サンデー毎日2011年9月11日号 完全保存版 放射能と食第3弾 実りの秋 食卓再点検 新米、マツタケ、サツマイモ、梨やブドウ・・・味覚の秋がやってきた。「放射能と食」は今回、陸地で生産されている食べ物は大丈夫なのか、盲点はないのか再点検する。	甲D共130
2011/8/30								東電が、福島原発後の発電所内と周辺の放射性物質の計測結果の公表値に94の誤りがあったと発表。	甲D共33		
2011/8/30								東電が、福島第一原発で復旧作業にあっていた下請け会社(協力企業)の40代男性が8月上旬に急性白血病で死亡したと発表。東電は「男性の作業と白血病による死亡に因果関係はない」としている。	甲D共33		
2011/8/31										韓国が、乳加工品の放射性ヨウ素の基準値を150Bq/kg.lから100Bq.lに強化することを発表。	甲D共54-4

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/8/31								東電が、福島第一原発で放射能汚染水を処理した機器の管理作業をしていた下請け会社(協力企業)の作業員二人が、誤って放射能汚染水を被ったと発表。被ばく線量は0.14~0.16 mSv。	甲D共33		
2011/8/31								福島第一原発の放射能汚染水を処理する施設で、下請け会社(協力企業)の男性作業員の作業着が高濃度の汚染水で濡れる。外部被曝の線量は0.89mSv。午前にも作業員二人が汚染水を被って被ばく。	甲D共33		
2011/9/1						国の原子力被災者生活支援チームが、警戒区域と計画的避難区域にある約2700地点の放射線量を公表する。最高は福島県大熊町夫沢で139 μ Sv/h。	甲D共33				
2011/9/1								千葉県柏市が、年1msvに基準を引き上げて表土を削るなど本格的な除染を進めることに決める。	甲D共33		
2011/9/2								保安院が、福島原発事故直後の3月11日~13日、第一原発1号機に関する事故の進展の解析結果を官邸に報告していなかったことを明らかにする。森山善範原子力災害対策監は会見で「理由はわからない」と説明。	甲D共33		

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/9/2								文科省が、大気中に放出された放射性物質がちりと共に落ちてくる降下物の測定結果に一部ミスがあった、と発表する。	甲D共33		
2011/9/3										東京都江戸川区にある福島県のアンテナショップ「ふくしま市場」で、福島県産の早場米の販売が始まる。	甲D共33
2011/9/4								細野豪志原発担当相兼環境相が、放射能に汚染された瓦礫の中間貯蔵施設について「原発内に高い放射線量の瓦礫が相当あり、簡単に持ち出せない。中での処理をある程度考えなければならぬ」と述べ、福島第一原発の敷地内を候補地として検討する考えを示す。報道各社のインタビューで。	甲D共33		
2011/9/5										農水省などが、福島県で採れた野生キノコから国の基準を超える放射性セシウムが相次ぎ検出されたことを受け、それらの地域のマツタケなどについて、原子力災害対策特別措置法に基づく出荷停止と摂取制限の対象とする方針を固めたことが判明する。	甲D共33
2011/9/5								原子力安全委員会が個々の健康リスクは評価できないとする。福島原発事故で周辺の子どもが甲状腺にどれくらい被ばくしたのかを調べた政府の現地対策本部による検査結果について、判断。	甲D共33		

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/9/6	朝1							【菅前首相に聞く 首都圏壊滅の危機感 脱原発 技術信頼失い】	甲D共34		
2011/9/6						サンデー毎日 2011年9月18日号 都心に潜むチェルノブイリ級 関東圏180km放射能汚染地図 ▶最大は埼玉三郷市「一時移住」レベル ▶千葉は松戸, 東京は江戸川区, 神奈川は横須賀	甲D共99				
2011/9/6										全国さんま棒受網漁業協同組合が、福島第一原発から半径100kmの海域での2011年のサンマ漁の操業は自粛すると決め、操業する約140隻に伝えたことが判明する。	甲D共33
2011/9/6										週刊朝日 2011年9月16日号 ついに到来 新米の季節 買いだめ狂騒曲に踊らされるな セシウム不安で21世紀の「米騒動」勃発 江戸時代に頻発した「米騒動」が3月11日の東日本大震災によって引き起こされつつある。火をつけたのは、為政者への不満や冷害による不作ではなく、放射性セシウムに対する消費者の不安だ。いよいよ実りの秋、新米の美味しい季節を迎え、私たちは放射能という見えない敵に、どう立ち向かえばいいのか。	甲D共131
2011/9/6										サンデー毎日2011年9月18日号 完全保存版 放射能と食 除染を極める	甲D共132

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/9/6								東電が、福島第一原発の放射能汚染水浄化装置(仏アレバ社製)の一部が停止したトラブルは、装置内の攪拌機の制御機器の設定が原因だった、と発表する。	甲D共33		
2011/9/6								東電が、福島第一原発の放射能汚染水浄化装置(仏アレバ社製)の一部が停止し、それにともない米キュリオン社の装置も停止したと発表する。東芝製の浄化装置「サリー」は運転を継続。	甲D共33		
2011/9/7	朝2							【業務丸投げと違う/理事長就任は適材適所 理事長1問1答】	甲D共34		
2011/9/7							福島県浪江町赤宇木地区の一部住民が、事故から2カ月間に約50msv被曝し、福島市などへの避難後を含めた年間被ばく量は最大68msvに上ると推計されることが、弘前大などの研究で判明する。	甲D共33			
2011/9/8							福島県が、警戒区域と計画的避難区域を除くすべての学校で空間放射線量の調査を始める。	甲D共33			
2011/9/8							福島第一原発から北西に帯状に延びた高濃度の放射能汚染地帯は、3月15日午後の気象条件が重なり形成されたことが日本原子力研究開発機構(JAEA)の解析でわかる。	甲D共33			

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/9/8						イノシシなどの野生動物に放射能汚染が広がっていることが判明する。福島県では8月に猟友会やNPO法人などが合同で試験的な調査を実施した。県北東部で捕獲したイノシシ12頭から563~3221Bq/kgの放射性セシウムを検出。宮城県でも角田市で捕獲した1頭から2200Bq/kgを検出。	甲D共33				
2011/9/8										岩手県が、一関市の農家から出荷された肉牛2頭から国の暫定基準値を超過放射性セシウムが検出されたと発表する。	甲D共33
2011/9/8										福岡市内で9月17日に開店予定だった産地直送品販売店「ふくしま応援ショップ」が施設側の要請で出店を取りやめる。出店に反対するメールや電話が相次いだため。運営側が記者会見で発表。	甲D共33
2011/9/8								東電が、福島第一原発の放射能汚染水を浄化する施設のうち東芝製の装置「サリー」が作業員のミスで4時間止まったと発表する。	甲D共33		

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/9/8								九州電力が設置した第三者委員会(郷原信郎委員長)が、東京都内で会合後、古川康佐賀県知事がテレビ番組前に九電幹部と会合した際の発言が発端となり、やらせ問題を誘導したとする中間報告書を同社に提出する。玄海原発の再開に向けた県民への説明番組をめぐる九電の「やらせメール」問題で。	甲D共33		
2011/9/9						福島第一原発から海へ放出された放射能の総量が、3月21日～4月30日で1.5京Bq(京は兆の1万倍)を超えるとの試算を、日本原子力研究開発機構(JAEA)がまとめたことが分かる。	甲D共33				
2011/9/10	朝14									【食品検査の充実急務】この1ヶ月(9/5まで)に行われた食品の放射性物質の検査で国の暫定規制値を超えたのは、福島・岩手・宮城・栃木の牛肉、福島のチヂタケ、ナメコ、ユズ、千葉・埼玉・静岡の茶、福島のマコガレイ、キタムラサキウニ、アユ、茨城のエゾイソアイナメ、群馬のワカサギなど。	甲D共34
										食品関係者を驚かせたのは、原発から約290キロの神奈川県足柄市、約360キロの静岡市などでも生茶葉が規制値を超えたこと。原発近辺だけでなく、風向きなどによっては遠隔地でも影響があると証明された エネルギー対策特別会計＝原子力の研究や立地対策を目的とする政府の会計	

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/9/10				東日本大震災から半年。不明なお4000人。死者は1万5000人を超え、避難所で暮らす人も6000人余り。	甲D共33						
2011/9/12						文科省が、宮城、福島、茨城県沖での放射能汚染の海水調査について、「不検出」とされた地点を高感度分析で再調査したところ、放射性セシウム137の濃度が福島原発事故前と比べて最大268倍だったと発表する。	甲D共33				
2011/9/12						文科省が、航空機を使って測定した放射性セシウム134と137の蓄積量について、福島県のデータを公表する。県西部は県東部（浜通り、中通り）に比べて汚染は少ないが、南会津町や只見町の一部で高い場所も。	甲D共33				
2011/9/12						福島県が、放射線量が高い地域で6月から続けていた住民の内部被ばく検査の結果を発表。8月末までに検査した3373人のうち生涯に浴びる内部被曝量が1mSvを超えると推計されたのは7人。最高は2mSv。	甲D共33				
2011/9/12				緊急時避難準備区域に設定された福島県の対象5市町村のうち、川内村が2012年2月から帰還する方針を打ち出す。	甲D共33						
2011/9/13										週刊朝日2011年9月23日号 原発破局を阻止せよ！ 首都圏の放射能と汚染食品の恐怖	甲D共133

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品		
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	
2011/9/14											農水省が、放射性物質によって汚染された農地をどのように除染するのが効果的かを福島県内で検証してきた結果を発表する。表土を削り取る方法が有効と確認できた一方、ひまわりを植えて放射性セシウムを吸い上げる方法には、ほとんど効果がないことが分かる。	甲D共33
2011/9/14								福島県議会が全員協議会を開き、保安院の深野弘行院長から説明を聞く。深野院長はSPEEDIが活用されなかったことに「組織として(情報)共有して活用できなかった」と非を認める。	甲D共33			
2011/9/15	朝2							【撤退拒否 苦渋の判断 突然だった脱原発依存 玄海契機に菅氏と行き違い】	甲D共34			
2011/9/15								放射性物質の除染対象になる可能性のある地域が、最大で福島県全体の7分の1に当たる約2000km ² に及ぶことが専門家の試算で分かる。	甲D共33			
2011/9/17								高い放射線量が測定されている千葉県柏市の市立幼稚園協会が、園庭などの除染費用について幼稚園が保護者に請求することを認める方針を決め、加盟する園に通知していたことがわかる。7月の臨時役員会で保護者への請求を認め、加盟する33園に通知。	甲D共33			

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/9/17								保安院が、福島原発事故直後の海水注入によって原子炉内に塩が積もり、4月2～3日頃には炉心の冷却が阻まれる恐れがある、と試算した内部文書を公表する。文書は3月16日付。東電は3月25日から26日に書いて真水に切り替えた。	甲D共33		
2011/9/18						東電が、福島第一原発2号機の原子炉建屋上部で空気中に含まれる放射性物質セシウム134と同137の濃度を調べたところ、半月前に比べ濃度が1けた程度下がったと発表する。	甲D共33				
2011/9/18				警戒区域の住民の2巡目の一時帰宅が福島県川内村から始まる。	甲D共33						
2011/9/19								日本原子力学会の大会が北九州市で始まる。会長の田中知東大教授は「現在も多くの(福島原発)周辺地域の方が避難しており、学会の立場として大変遺憾」と述べる。	甲D共33		
2011/9/20	朝1									サンデー毎日2011年10月2日号 加工食品52社に聞いた子供のお弁当は大丈夫？	甲D共134
2011/9/20	朝1							【福島第一 建屋 地下水 大量流入か 1日数百トン】福島第一原発1～4号機の原子炉建屋やタービン建屋地下に1日数百トンの地下水が流入している可能性のあることがわかった。汚染水処理の実績などから計算すると、5万トン強まで減っているはずだが、実際には8万トン強も残る。東電も地下水流入の可能性を認めており、地震で建屋地下の壁が損傷し、流入していることが考えられる。	甲D共34		

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/9/20						サンデー毎日2011年10月2日号 「除染しても数値が上がった！」	甲D共100				
2011/9/20										週刊朝日2011年9月30日号 実りの季節こそ気を付けろ！ 放射能汚染 秋の食材賢い選び方	甲D共135

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/9/20								基準地価は、東日本大震災の被災地の下落が目立つ。津波被害地や原発周辺では土地取引が成立しない地点も。	甲D共33		
2011/9/21	朝1							【電気代給付 大下り法人 独占撤廃 経産相 運用規制の改正表明】 事業の引受先として民間企業の参入を認めるよう省内に指示	甲D共34		
2011/9/21	朝2							【電気代給付 財団介在 必要なし 経産省一転 反論覆す】	甲D共34		
2011/9/21						文科省が、福島原発事故で放出された放射性ヨウ素について、原発周辺の土壌の汚染マップを初めて公表。最高は福島県富岡町の地点で5万5000Bq/m ² 。30kmを超えて北西方向に汚染度の高い地点が広がった。	甲D共33				
2011/9/21										福島県が、海の魚介類と海藻、河川・湖沼に生息する魚類の養殖魚47検体の検査で、いわき海域の7検体で国の暫定規制値(500Bq/kg)を超える放射性セシウムが検出されたと発表する。	甲D共33
2011/9/21								東電が、台風15号の影響を受け、福島第一原発6号機のタービン建屋地下1階で漏水が続いていると発表する。	甲D共33		

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/9/22						文科省が、福島原発事故で拡散した放射性ヨウ素の土壤中の濃度を示したマップを公表する。6月6日から7月8日にかけて原発100km圏内の約2200地点で調査。約400地点でヨウ素が検出された。	甲D共33				
2011/9/22								福島第一原発敷地内の建屋などにこれまでに流れ込んだ地下水の累積は約3万5000tと見積もられることが分かる。	甲D共33		
2011/9/23								東電が、福島第一原発1号機の原子炉格納容器内に予想を超える水素が溜まっている、と発表する	甲D共33		
2011/9/24										収穫前の予備検査で基準を超過放射線セシウムが検出された米を生産した福島県二本松市の農家の男性が「なぜこんな高い数値が出たのか分からない。東電にすべて買い上げてほしい」と訴える。	甲D共33
2011/9/24								東電が、福島第一原発1号機の原子炉格納容器につながる配管内に爆発事故の原因となる水素が滞留していた問題で、配管内の気体のほぼ100%が水素とみられるとの測定結果を発表する。	甲D共33		
2011/9/24								東電が福島第一原発3号機の上空から映像を公開する	甲D共33		

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/9/25						▲電力中央研究所の津旨大輔 上席研究員らが、福島原発事 故で発生したセシウム137など の放射性物質を含む汚染水 は、3月26日に海への流出が始 まり、4月中旬ころまで原発近く の沿岸に高濃度でとどまった 後、海の渦に流されて拡散した との解析結果をまとめる。	甲D共33				
2011/9/25				細野豪志原発担当相は、衆院予算委 員会で、福島第一原発周辺の市町村 の被災者を対象に、仮設住宅よりも長 期間済むことができる公営住宅を近隣 の自治体に建設する考えを示す。	甲D共33						
2011/9/25						▲電力中央研究所の津旨大輔 上席研究員らが、福島原発事 故で発生したセシウム137など の放射性物質を含む汚染水 は、3月26日に海への流出が始 まり、4月中旬ころまで原発近く の沿岸に高濃度でとどまった 後、海の渦に流されて拡散した との解析結果をまとめる。	甲D共33				
2011/9/25				細野豪志原発担当相は、衆院予算委 員会で、福島第一原発周辺の市町村 の被災者を対象に、仮設住宅よりも長 期間済むことができる公営住宅を近隣 の自治体に建設する考えを示す。	甲D共33						

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/9/26						福島県郡山市は小中学校の校庭の放射線量を0.6μSv/h未満とする独自の目標を設定し、目標値を超える6校の表土除去を始める	甲D共33				
2011/9/26										国税庁が出荷前の酒類の放射性物質検査を10月から実施すると発表する。	甲D共33
2011/9/26				細野豪志原発担当相が記者会見で、福島第一原発から半径20~30キロ圏の緊急時避難準備区域を解除した後も住民が実際に帰宅するまでは補償の打ち切りや減額をすべきでないとの認識を示す。	甲D共33						
2011/9/27						文科省が航空機を使って測定した放射性セシウムの蓄積量について群馬県の汚染マップを公表する。	甲D共33				
2011/9/27										サンデー毎日2011年10月9日号 自分の被曝量「測定法」「外部+食品+呼吸」で総量を知る 欧州放射線リスク委員会モデルでは「数百倍」試算	甲D共136
2011/9/27								東電が、事故後の福島第一原発とその周辺で測定して公表している放射性物質の値などに新たに46カ所誤りがあったと発表する。	甲D共33		
2011/9/27				福島県楢葉、双葉、浪江の3町の住民が警戒区域内の自宅に一時帰宅する。計182世帯447人が帰宅。	甲D共33						
2011/9/28										欧州連合(EU)が、制限地域等の規制内容を現行のままで、適用期限を12月31日まで延長。	甲D共56-5
2011/9/28								環境省の南川秀樹事務次官が福島県を訪れ、福島原発事故により放射性物質の付着した廃棄物総量が県内で9000万㎡に上る可能性があるとの試算を示す。	甲D共33		

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/9/29						文科省が航空機を使って測定した放射性セシウムの蓄積量について千葉県と埼玉県の汚染マップを公表する。	甲D共33				
2011/9/29										▲宮城県が2011年産米の放射性物質検査が終了したと発表する。	甲D共33
2011/9/29								福島原発事故直後の原発周辺を映した画像を東電が隠していた疑いが参議院予算委員会のやりとりで浮上する。	甲D共33		
2011/9/30	朝1							【天下り法人に半額超支出エネ特会の原発予算原資は電気代月110円】電力料金に上乗せされ、知らないうちに徴収された資金が、補助金や事業委託などの名目で、原発推進を旗印に多額の税金天下り法人に流れ込んでいた。	甲D共34		
2011/9/30						文科省が福島原発事故ので放出されたストロンチウムとプルトニウムについて周辺の土壌の汚染マップを初めて公表する。	甲D共33				
2011/9/30						テレビ『首都圏スペシャル首都圏放射能汚染－不安にどう向き合うか』NHK73分NHK総合で放送。首都圏の放射能汚染の現場を取材するとともに、視聴者からの意見を随時紹介。放射能とどう向き合うかを考える。	甲D共33				
2011/9/30								原子カシポジウム国のやらせ指示は7件、とわかる。経産省の第三者調査委員会が最終報告。	甲D共33		
2011/9/30			野田政権が原子力災害対策本部で、緊急時避難準備区域を一斉に解除することを決める。即時解除された。		甲D共33						

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/10/1						文科省が福島原発事故ので放出されたとみられる放射性物質のプルトニウム238とプルトニウム239+240が福島県双葉町、浪江町、飯館村の計6地点から検出されたと発表する。	甲D共33				
2011/10/1								東電が、福島第一原発の道路などに降り積もった放射性物質のついたほこりを、ショベルカーや吸引車を組み合わせた掃除機のような集塵システムで掃除すると発表する。	甲D共33		
2011/10/1								東電が、福島第一原発1～3号機で、仮にすべての対策ができずに原子炉への注水が中断したまま38時間過ぎると核燃料が再び溶け出し、多量の放射性物質が放出されるという最悪のシナリオを明らかにする。	甲D共33		
2011/10/4										サンデー毎日2011年10月16日号 食べていいものいけないもの 84品目3ヶ月汚染データで判明 魚、野菜、米・・・秋冬の旬の食材一挙掲載	甲D共137
2011/10/5						文科省が宮城、福島、茨城、千葉県沖での海水調査の結果を発表。セシウム137の濃度は福島沖(福島第一原発から東約140km)が0.11Bq/L(事故前比58倍)、茨城沖(同南東約215km)が0.10Bq/L(同50倍)、宮城沖(同北東200km)が0.076Bq/L(同33倍)	甲D共33				
2011/10/6						▲文科省が航空機から測定した放射性セシウム134と同137の土壌の蓄積量について東京都と神奈川県を加えた汚染マップを発表。東電は葛飾区や奥多摩町、神奈川では山北町など一部で比較的高い汚染が確認された。	甲D共33				

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/10/6				米務省が福島第一原発の半径80km圏内としてきた米国民向け避難勧告の対象地域を原則20km圏内に縮小する。妊婦と子ども、高齢者に対しては、30キロ圏内に住むのは避けるよう勧告。	甲D共33						
2011/10/7										全国さんま棒受網漁業協同組合が、福島第一原発から半径100kmの海域を操業禁止にすると決める。	甲D共33
2011/10/11										週刊朝日2011年10月21日号 衝撃！ 原発の敷地外からプルトニウム検出 ストロンチウムは80キロ圏に拡散 食材 骨まで食べる魚は要注意 ナッツや豆類も気をつけろ 本誌でしかわからないフクシマの真実 福島第一原発“最高幹部”がプルトニウム検出の真相を語る 「調べればもっとひどい現実がわかる」	甲D共138
2011/10/12						文科省が航空機で測定した放射性セシウムの蓄積量について新潟県と秋田県の汚染マップを公表する。	甲D共33				
2011/10/12						東京都世田谷区弦巻5丁目の区道を区が調べたところ、歩道の1点で2.707μSv/hの放射線量が測定される。保坂展人区長が会見で明らかにする。	甲D共33				
2011/10/12						民間の分析機関の調査で、横浜市港北区のマンション屋上の堆積物から195Bq/kgの放射性ストロンチウムが検出されたことが判明する。横浜市内では初。	甲D共33				
2011/10/12										(一)福島県がコメの全検体の放射性セシウムが食品衛生法の暫定基準値500Bq/kgを下回ったと発表する。	甲D共33

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/10/13						東京都世田谷区弦巻5丁目の歩道の一部で2.7 μ Sv/hの放射線量が測定されたことを受け、この歩道を通学路としていた小学校が100mほど離れた道で児童を通学させるなどの対応をとる。保坂展人区長は隣接する民家の床下にあった瓶から放射線が出ているとみられる、と発表。	甲D共33				
2011/10/13										韓国が、輸入停止措置の対象となる品目に「千葉県産のきのこ類」を追加。	甲D共54-5
2011/10/14						横浜市が港北区大倉山5丁目の道路の側溝の堆積物から129Bq/kgの放射性ストロンチウムを検出したと発表する。	甲D共33				
2011/10/14								保安院が、福島第一原発4号機の燃料プールが余震で壊れ、燃料の冷却ができなくなれば、2時間余りで放射性物質が漏れ始める恐れがあったという6月末時点の解析結果を発表する。	甲D共33		
2011/10/14								東北地方から約3100km離れた米ミッドウェー諸島付近の北太平洋で「福島」と表示が入った小型船や冷蔵庫などが浮かんでいるのをロシア船が9月下旬に見つけ、船を引き揚げる。米ハワイ大の国際太平洋研究センターが発表。	甲D共33		

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/10/17	朝2							【原発事故工程表 きょう半年 圧力容器密閉 放射性物質封じ込め 本当の冷温停止は遠い 定義甘くした東電・政府】 東電は、自らが定めた福島第一の保安規定で、冷温停止は「圧力容器のボルトがすべて締め付け」「冷却材が100度未満」などの条件を満たした状態だと明記している。 しかし、現在、政府と東電は原子炉の温度が下がり「放射性物質の放出が管理」され「放射線量が大幅に抑えられて」さえいれば冷温停止だと解釈を変えてしまっている。	甲D共34		
2011/10/17										農水省が、放射性セシウムによる牛肉汚染の原因となった汚染葉が8道県の農家1018戸に約7200t残っているとの推計を発表。	甲D共33
2011/10/17										韓国が、輸入停止措置の対象となる品目に「茨城県産のきのこ類」を追加。	甲D共54-6
2011/10/18	朝2							【苦肉の言葉使い分け 政府・東電】 福島第一原発の事故終息に向けた工程表の発表から半年。国と東電は工程表のステップ2で目標に掲げた「冷温停止状態」に近づいているとするが、溶融した核燃料の状態はいまだにわからず、高濃度汚染水の問題をどう終わらせるかのめどもたっていない。 ゴールへの道筋はまだ見えない。	甲D共34		
2011/10/18							文科省が積算線量推計調査の結果を公表。年間積算線量が最も高かったのは福島第一原発から西南西に約3kmの福島県大熊町小入野の503.1msv。年間100msvを超えたのは25地点。	甲D共33			

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/10/18						文科省が、自宅近くの放射能汚染の状況が分かる地図の拡大機能がついたインターネットサイトを公開する。	甲D共33				
2011/10/18										週刊朝日2011年10月28日号 食品メーカー、百貨店、スーパー、飲食チェーン…原発事故から7カ月 放射能汚染いまだやまず 主要企業に聞いた「わが社の安全対策」	甲D共139
2011/10/18										サンデー毎日2011年10月30日号 0ベクレル鍋の作り方 食卓はいよいよ「鍋の季節」を迎える。いまだ「食の安全」は確保されたとはいえ、旬の魚やキノコ、野菜を使いながら「0ベクレル鍋」に限りなく近づきたいのが人情である。具材選びと調理の工夫で、内部被曝に克つ方法を探りたい。	甲D共140
2011/10/18								東電が、福島第一原発の放射能汚染水を浄化する処理施設で、汚染水3tが漏れたと発表する。	甲D共33		
2011/10/19										週刊文春 2011年10月27日号 築地市場、大手スーパーで83品目を購入。ヒラメ、カツオ、マイワシ「26品目」からセシウム検出 全国の魚が集まる「築地市場」独自調査なし 「漁場のサンプリング調査」大手スーパーなぜ公表しない 千葉、銚子、宮城、塩釜に揚がった「マグロの赤身」も。 「放射線」魚介、エビ、イカ、初の徹底調査	甲D共141

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/10/21						千葉県柏市が空き地で地面を30～40cm掘った地中で、57.5 μ sv/hの放射線量が測定されたと発表する。	甲D共33				
2011/10/22						千葉県柏市が、57.5 μ Sv/hの放射線量が測定された同市根戸の市有地で採取した土壌を検査した結果、最大で27万6000Bq/kgの放射性セシウムを検出したと発表する	甲D共33				
2011/10/23						千葉県柏市が、57.5 μ Sv/hの高い放射線量が測定された問題で、近くの側溝が破損し、そこから漏れ出た薄いが地中に浸透しているとみられることが文科省の現地調査で分かる。雨水に含まれた放射性物質が地中に蓄積された可能性があり、文科省の担当者は「福島原発事故の影響の可能性が強い」との見方を示した。	甲D共33				
2011/10/24						福島原発事故で飛散した放射性物質について、文科省による12都県分の汚染マップが公表され、関東地方では、栃木、群馬の北部、茨城南部などで比較的、汚染度が高い地域があったことが分かる。	甲D共33				
2011/10/27										食品安全委員会が食品健康影響評価書を取りまとめ、厚労省に通知する。放射線による影響について、生涯における追加の累積線量がおおよそ100mSv以上▽そのうち小児の期間については感受性が成人より高い可能性がある▽100mSv未満の健康影響に言及することは困難であると記す。	甲D共33
2011/10/28								東電が福島第一原発の燃料プールがある建屋内の天井クレーンでひび割れを見つけたと発表する。	甲D共33		

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/10/28				細野豪志原発担当相が群馬県高崎市内で講演し、警戒区域の解除や区域の縮小について「かなり慎重にやる。ステップ2が終了しても数か月は準備する」と語る。	甲A1-1、甲A1-2、甲A2						
2011/10/29								細野豪志原発担当相が群馬県高崎市内で講演し、警戒区域の解除や区域の縮小について「かなり慎重にやる。ステップ2が終了しても数か月は準備する」と語る。	甲D共33		
2011/10/30						福島原発事故で大気中に放出された放射性セシウムが、原子力安全委員会の推定値の3倍になる試算を欧米の研究チームが明らかにする。	甲D共33				
2011/10/30								東電が、福島第一原発2号機の原子炉格納容器から吸い出したガスの水素濃度が2.7%に上昇したと発表する。	甲D共33		
2011/10/31						文科省が福島原発事故によって放出された放射性物質のうち、微量に含まれるテルルと銀の土壌の蓄積を示す汚染マップを発表。最も蓄積の高い地点は福島県大熊町の役266万Bq/m ² 。(ママm ² では?)	甲D共33				
2011/10/31						林野庁がスギの葉から花粉に放射性セシウムが移る割合の調査を11月下旬から始めると発表する。	甲D共33				
2011/11/1						福島市が中学生以下の子供と妊婦を対象に9月に実施した約1か月の積算線量測定結果を明らかにする。3万6478人のうち2万3539人は0.1msv。最高は蓬萊地区の小学生で1.7msv。	甲D共33				

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品		
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	
2011/11/1											福島県北塩原村の檜原湖と小野川湖でワカサギ釣りが解禁。5月の県のモニタリング検査ではワカサギから国の暫定基準値(500Bq/kg)を超える870Bq/kgのセシウムを検出。その後は300～400Bq/kgとなったため地元漁協は例年通り解禁を決めた。	甲D共33
2011/11/1											週刊朝日 2011年11月11日号 原発破局を阻止せよ！ 食品にセシウムを入れたのは誰だ！	甲D共142
2011/11/2								東電が、福島第一原発2号機の原子炉内で溶けた燃料が各分裂反応を起こしている疑いがあるとして、反応を抑えるためにホウ酸水を注入する。格納容器内の期待を浄化するガス管理システムで処理した気体を11月1日に調べた結果、放射性キセノン133、同135とみられる放射性物質を検出した。2日も測定したが、キセノン135が検出された。				甲D共33
2011/11/2								福島第一原発2号機でのキセノン検出に関し、保安院は、日本原子力研究開発機構(JAEA)が福島第一原発2号機でキセノンを確認したと発表する。核分裂が起きたことがほぼ確実となる。				甲D共33
2011/11/3								東電は、福島第一原発2号機で放射性キセノンを検出した原因について、核分裂の連鎖反応が拡大する臨界ではなく、燃料内の放射性物質で自然に起きる自発核分裂であったとの結論を発表する。				甲D共33

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品		
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	
2011/11/4											▲政府は福島県広野町と川内村のハウレンソウ、カブなどの出荷制限を解除する。県内の野菜の出荷制限は警戒、計画的避難区域を除いてすべて解除。	甲D共33
2011/11/4								テレビ「特報首都圏「科学不信」動き出した市民たち」NHK総合で放送。高木学校を取材。	甲D共33			
2011/11/4				テレビ「テレメンタリー-母親たちの選択放射線に引き裂かれた暮らし」(福島放送)テレビ朝日で放送。福島第一原発から西に50kmの福島県郡山市。安全か危険か、専門家の意見が分かれる中、母親たちは苦悩する。	甲D共33							
2011/11/7											韓国が、輸入停止措置の対象となる品目に「栃木県産のきのこ類」を追加。	甲D共54-7
2011/11/7											▲宮崎市保健所が放射線量の簡易測定器「サーベイメーター」を導入、11月から市民向けに無料で食品の検査を始める。	甲D共33
2011/11/7								保安院がキセノンが生じた原因が散発的な自発核分裂によるものであり、核分裂が続く臨界ではなかった、という東電の報告を追認する。	甲D共33			
2011/11/8											サンデー毎日2011年1月20日号放射性物質「暫定規制値」見直しの死角一挙公開100ベクレル超「危ない食品」激増	甲D共143
2011/11/10								福島第一原発4号機で3月15日に起きた爆発について、東電が原子炉建屋4階の空調ダクト付近で水素が爆発した可能性が高いとの見方を示す。	甲D共33			

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/11/11						文科省が航空機で測定した放射性セシウムの蓄積量について新たに6県分追加し、計18都県の汚染マップを公表する。東日本各地をほぼカバーする。	甲D共33				
2011/11/11						福島原発事故後、比較的高い放射線量が検出されている千葉県の東葛地域などで、自治体が市民向けに測定器を貸し出す動きが広がる。流山市では用意した10台に730人の申し込みが殺到。	甲D共33				
2011/11/11								原子力安全委員会が原発の安全性を審査する専門審査会の委員と電力会社などとの関係について情報を公表すると内規で定めていながら、2年以上にわたり公開していなかったことが判明。安全委は一部をホームページで急きょ発表。	甲D共33		
2011/11/12						福島第一原発から放出され、地面に落ちた放射性物質が、風によって再び大気中に浮遊している可能性が高いことが茨城大や東大などのチームの調査で分かる。	甲D共33				
2011/11/14										福島第一原発周辺の住民が食事や呼吸で放射性セシウムを体内に取り込んだ結果、被曝量がどれくらいになるかを京大などのグループが調べ発表。	甲D共33
2011/11/15						環境省が福島県内の河川や湖沼、海水浴場で9月から10月にかけて調べた放射性物質の測定結果を公表。水底や沿岸の泥や土からは高濃度の放射性物質が検出。水底では太田川(南相馬市)で6万Bq/kg、沿岸では松川(福島市)で10万4000Bq/kg。	甲D共33				

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/11/15						福島原発事故で大気中に放出された放射性物質が、西日本や北海道にも拡散しているとの解析を日米欧の研究チームが発表する。	甲D共33				
2011/11/16										福島県が福島市大波地区(旧小国村)の農家1戸が収穫したコシヒカリの玄米から、国の暫定基準値(500Bq/kg)を超える630Bq/kgの放射性セシウムが検出されたと発表する。	甲D共33
2011/11/17										福島市大波地区の農家のコメから食品衛生法の暫定基準とを超える放射性セシウムが検出された問題で、政府が、福島県に対し、原子力災害対策特別措置法に基づき、同地区の2011年産米の当分の間の出荷停止を指示。	甲D共33
2011/11/18	朝1									【農地荒廃恐れ 除染待てず田起こし】 土壌に放射性物質の蓄積が確認されている福島県の水田の一部で、除染をしないまま、土をかき混ぜる田起こしが進められていることが本紙の調査で分かった。国などによる除染の実施時期が不透明で、雑草が茂り土地が荒れるのを恐れた農家が行っている。汚染は表土近くに集中し適切に除染すれば安全な農地に戻るが、混ぜると放射性物質が拡散、除去が困難になり汚染長期化の恐れもある。	甲D共34
2011/11/18										韓国が、輸入停止措置の対象となる品目に「福島県産の米」を追加。	甲D共54-8

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/11/19								原子力安全の専門家が、福島第一原発2号機は、原子炉格納容器下部の圧力抑制プールが地震の揺れで早期に損傷したか劣化した可能性が高いとする解析結果をまとめる。	甲D共33		
2011/11/20	朝2					【放射能 本当のことを知りたい基準 厳しいほどいい 菅谷昭・長野県松本市長、医師 被ばくに安全ラインはない。25年前の先行事例「チェルノブイリ」に学べ】 チェルノブイリ周辺では、事故から25年たち、小児の甲状腺がん以外にもさまざまな健康影響があることが報告され始めた。今の段階で、ある特定の数値以下は安全だ、ということは難しい。	甲D共34				
2011/11/20						福島第一原発から出た放射性セシウムが、事故から役1ヵ月後に2000km離れた海域の深海5000m地点まで到達していた。観測した海洋研究開発機構が発表する。	甲D共33				
2011/11/21	朝2									【海底と生物の間循環 石丸隆・東京海洋大教授 中～大型、沿岸、底生の魚に気を付ける。海底にもホットスポットがある】	甲D共34
2011/11/21								海洋研究開発機構が、福島原発事故で海に流れ出た放射能汚染水が約4000km東の日付変更線まで広がっているとの推計結果を発表する。	甲D共33		
2011/11/21								福島県が、福島市大波地区の農家の水田土壌や周辺環境を調査する。水田の空間放射線量を測ったほか、土を20cmの深さまで採取。	甲D共33		
2011/11/22	朝2					【数値決めた経緯公表を 黒田玲子・東大教授 データを示すことが安心につながる】	甲D共34				

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/11/22								東電が最初に炉心溶融した1f1号機の非常用復水器(IC)について、破損して放射性物質が放出されることを懸念した運転員が運転を止めていたとの調査結果を明らかにする。	甲D共33		
2011/11/23	朝2									【百年単位で取り組みを 長沢寛道・東大農学部長 水田には、まれにセシウムが多い場所がある。白米は玄米よりセシウムが少ない】	甲D共34
2011/11/24	朝2					【個人の行動調査重要 渡辺直行・群馬県立県民健康科学大教授 まず被ばく量を知る。不安にこたえる医療体制構築を】 国立がん研究センターは年間100～200ミリシーベルトの被ばくと受動喫煙とが同程度のリスクを説明していたが、この説明は的を射ている。放射線によるがんのリスクを理解してもらう適切な方法だと思う。	甲D共34				
2011/11/24				福島県伊達市の15世帯が特定避難勧奨地点に指定される。	甲D共33						
2011/11/25						福島県中央部を流れる阿武隈川から海に流れ出る放射性セシウムの量が、約500億Bq/日にのぼることが京大、筑波大、気象研究所などの合同調査で分かる。	甲D共33				
2011/11/25						福島原発事故で大気中に放出された放射性物質が日本全土に降り注いだことが11月25日に発表された文科省の調査で裏付けられる。1fから約1700kmも離れた沖縄県を含む45都道府県でセシウムが観測された。	甲D共33				

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/11/25						警戒区域にいた牛の筋肉に蓄積した放射性セシウムの量が血液中の放射性セシウム量の20～30倍という巢間関係がみられることが分かる。東北大や大阪医科大、山形大、新潟大などの調査で。	甲D共33				
2011/11/26	朝1							【「防災圏拡大」を黙殺 原発事故指針改定で安全 委 「福島」で不備露呈】	甲D共34		
2011/11/29										政府が、原子力災害対策特別措置法に基づき、汚染米が収穫された福島県霊山町小国地区と月舘町の一部の2011年産米の出荷を停止するよう県に指示する。	甲D共33
2011/11/30								東電が、1f1号機の原子炉圧力容器内の核燃料が溶けてほとんどが原子炉格納容器に落ちたとの解析結果を明らかにする。	甲D共33		
2011/12/4								東電が、1fの蒸発濃縮装置が設置されたハウス内に蒸発濃縮装置から漏洩した水が溜まっているのを発見し、19分後に装置を停止する。ハウスの漏洩箇所周囲と隣接する側溝の内部に土嚢を設置する。その間、約150Lが側溝に流れ込み、その一部が海洋に流出。	甲D共33		
2011/12/5								12月17日号【「セシウムは誰のものでもない！だから除染の責任はない」東電弁護団 それを言っちゃあ、おしめえよ】	甲D共150		
2011/12/6						週刊朝日 2011年12月16日号 原発破局を阻止せよ！（37） 下半島の津波 堆積物調査が必要	甲D共101				
2011/12/6										福島市と福島県伊達市のコメから国の暫定規制値(500Bq/kg)を超える放射性セシウムが検出され、両市で農産物の放射性物質検査の申し込みが殺到。	甲D共33

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/12/6											明治が乳児向け粉ミルク「明治ステップ」から最大30.8Bq/kgの放射性セシウムが検出されたと発表する。 甲D共33
2011/12/8											東電が、放射能汚染水を処理したうえで海に放出する計画を検討していることを明らかにする。 甲D共33
2011/12/8											東電が処理した放射能汚染水の海への放出を当面は見合わせることを明らかにする。漁業団体の抗議に配慮した。 甲D共33
2011/12/9						福島県民約1730人の外部被曝線量(推計値)が最高37mSv、平均1mSv強だったことが県の解析でわかる。 甲D共33					
2011/12/9											韓国が、輸入停止措置の対象となる品目に「福島県産のキウイフルーツ」を追加。 甲D共54-9
2011/12/13						福島県が福島原発事故による福島県民の外部被曝線量を発表。1727人のうち放射線業務に従事していない一般住民で最も高い被曝線量は14.5mSv。 甲D共33					
2011/12/13						週刊朝日2011年12月23日号 原発破局を阻止せよ！(38) 収束が見えない放射能汚染の拡散 甲D共102					
2011/12/14						文科省が福島原発事故後4か月で福島県に降った放射性セシウムの積算値は683万Bq/m ² だったと発表。 甲D共33					
2011/12/15										藤村修官房長官が会見で、国際原子力機関(IAEA)の査察対象施設の廃棄物から核物質が見つかり、IAEAへの報告漏れがあったことを認める。 甲D共33	
2011/12/16										事故収束宣言 甲D共33	
2011/12/16										福島県の佐藤雄平知事が記者団に対し「(福島原発)事故は収束していない」との認識を示す。 甲D共33	

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/12/17	朝1							<p>【「事故収束」首相が宣言 福島第一原発「冷温停止状態」】 炉心融解を起こした1～3号機の原子炉内の温度が30～70度程度に落ち着き、安定的に冷却できる状態になった。放出が続く放射性物質による被ばく線量は、敷地の境界で年0.1ミリシーベルトと一般人の限度の十分の一にとどまっているとされる。 本来の「冷温停止」とは似て非なる「冷温停止状態」という用語を事故収束に向けたキーワードに用いた。</p>	甲D共34		
2011/12/17	朝2							<p>【なぜ収束 現場反発「安定とは程遠い」】 現場作業員「毎日見ている原発の状態から見てありえない」「政府はウソばかりだ。被害は甚大なのに、たいしたことないように言っ て。本当の状況をなぜ言わないのか」小出京大助教「あきれた人たち。何とか悪化を食い止めているのが現状」</p>	甲D共34		
2011/12/18						福島県浪江町赤宇木地区の積算放射線量が100msvを超える。文科省の集計で判明。	甲D共33				
2011/12/18						1fから事故後、海洋に放出された放射性ストロンチウムの総量が、少なくとも約462兆Bqになることが分かる。朝日新聞が試算。	甲D共33				
2011/12/18								東電が、1fの放射能汚染水を保管している集中廃棄物処理建屋に隣接する地下トンネルで、約230tの放射能汚染水が見つかったと発表。	甲D共33、 甲D共69		
2011/12/19						週刊朝日 2011年12月30日号 原発破局を阻止せよ！（39）除染後も続く汚染 今からでも避難を	甲D共103				

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品			
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠		
2011/12/19											週刊朝日 2011年12月30日号 流通業界最前線 深層レポート お鍋におせち・・・「冬野菜」で右 往左往 正月の食卓を直撃す る放射能不安 寒さが本格化し、 温かい鍋が恋しい季節がやって きた。だが、鍋に欠かせない冬野 菜を福島第一原発事故の放射能 禍が直撃している。次々発覚す る放射能汚染に、ころころ変わる 食の安全基準。いったいこの冬 は何をたべたらいいのだろうか。 流通業界最前線の取り組みを 追った。	甲D共144	
2011/12/19								環境省が、除染作業を国の 財政負担で行う前提となる 汚染状況重点調査地域 に、東北や関東地方の8県 にある102市町村を指定す ると発表する。	甲D共33				
2011/12/20										干しシイタケからの国の暫定基 準値を越す放射性セシウムの検 出があとを絶たないと報じられ る。静岡、神奈川、群馬、栃木、 福島の5県で計39件になる。	甲D共33		
2011/12/22	朝1											【炉内確認まで10年】 政府・東電発表の廃炉に向けた 工程表によると、原子炉内の溶 けた核燃料の状態を把握する だけでも10年近くを要し、燃料 の取り出しや建屋の解体まで含 めると最長40年かかる。	甲D共34
2011/12/22											欧州連合(EU)が、制限地域等 について一部規制緩和を行うとも に、適用期限を平成24年3月31 日まで延長することを決定。	甲D共56- 6	

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/12/22								東電が、福島第一原発3号機の高圧注水系(HPCI)が3月13日に止まった理由について、装置の破損が懸念されたため運転員が停止操作をしていた、との見解を示す。	甲D共33		
2011/12/24	朝1					【放射線予測公表せず 文科省 検証先送り SPEEDI中間報告 判断過程不明】 福島第一原発で事故が起きた当初、政府が放射性物質の拡散をシミュレーションしながら公表しなかった問題で、文科省は23日、省内の対応を検証した中間報告を発表した。公表が遅れた理由について関係者に聞き取りするなど十分な分析をした形跡はなく、単に全職員から募った意見を並べただけ。「検証」というには杜撰な内容となっている。 文科省の担当者は「緊急時の対応態勢という全体的な課題に焦点を当てた」と釈明。今後、詳しく検証し、来年3月末までに報告書をまとめるという。	甲D共34				
2011/12/24								東電が、1f3号機の原子炉を冷却するための水を循環させているホースの一部が以上に膨れるトラブルがあったとし、現場写真を公開する。	甲D共33		

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品		
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	
2011/12/26	朝2							【冬本番 福島第一 冷却ホース凍る恐れ 野ざらしで全長十数キロ】本格的な冬の訪れで、福島第一原発の「冷温停止状態」を保つのに不可欠な塩化ビニールホースに、凍結やそれに伴う破裂などトラブルの懸念が出ている。タービン建屋から高濃度汚染水を移送して浄化、その水を原子炉の冷却に使用。水の循環に使われているホースは全長数十キロに及び、破裂すれば汚染水が漏れることになるため、東電も対策を検討している。	甲D共34			
2011/12/26								政府事故調が、政府や東電が津波による過酷事故を想定せず対策が不備だったとする中間報告書を公表する。	甲D共33			
2011/12/26			野田政権は、福島原発事故で設定した避難区域を放射線量に応じて3区域に再編することを正式に決める。また、原子力災害対策本部が福島第2原発に出していた原子力緊急事態宣言を解除し、半径8km圏内の避難指示も解除する。		甲D共33							
2011/12/27	朝1							【原発事故 人災で拡大 運転員、非常冷却経験なし 東電 極めて不適切】事故調中間報告によると、東電側が原子炉に注水して冷やす非常用装置が稼働していると誤認して代わりの冷却手段の準備が遅れ、被害が拡大した可能性がある。東電や首相官邸内の情報伝達の混乱や津波への備えの甘さ、避難指示の遅れなど「人災」の側面にも言及	甲D共34			
2011/12/27	朝2							【誤認連鎖 東電「冷却」思いこみ時間失う】	甲D共34			

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品		
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	
2011/12/27	朝3							【情報寸断 保安院怠慢 政府は混乱】 【SPEEDI 公表の発想なし 無用の被ばく招く】 文科省・保安院は事故直後からSPEEDIで放射性物質の拡散を予測していたが、誰も結果の公表に頭が回らなかった。結果的に住民が放射性物質の流れる方向に避難し、無用の被ばくをした	甲D共34			
2011/12/27	朝3			【情報寸断 保安院怠慢 政府は混乱】 【SPEEDI 公表の発想なし 無用の被ばく招く】 文科省・保安院は事故直後からSPEEDIで放射性物質の拡散を予測していたが、誰も結果の公表に頭が回らなかった。結果的に住民が放射性物質の流れる方向に避難し、無用の被ばくをした	甲D共34							
2011/12/27						農水省が2012年産米の作付け制限の方針を示す。11年産米の検査で暫定規制値(500Bq/kg)を超えた地区では12年産米でも新基準値案(100Bq/kg)を超過する可能性が高いと判断した。	甲D共33					
2011/12/27						林野庁がスギ花粉に含まれる放射性セシウムの濃度の調査結果を公表。花粉飛散量が多くても「人への影響は小さい」という。	甲D共33					
2011/12/27				福島県と県立医大が、福島原発事故で避難した住民の精神状態や生活習慣の変化を追う調査と、事故前後に母子手帳を受けた県内全域の女性の健康状態を見る調査を実施する、と発表する。	甲D共33							
2011/12/28						福島県二本松市が、環境省福島除染推進チームに「市内のある中学生の積算線量が3か月間で1.6mSvを示したため、調査を行ったところ、当該中学生の自宅マンションの屋内の空間線量率が屋外の空間線量率よりも高かったため、その原因を追究してほしい」と依頼した。	甲D共33					

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2011/12/28						千葉県柏市根戸の市有地の土壌から放射性セシウムが検出された問題で、環境省が1fの放射性セシウムを含んだ雨水が濃縮して蓄積したとする最終調査結果を発表する。	甲D共33				
2011/12/30								茨城県守谷市木崎にあるごみ処理施設「常総環境センター」が放射能の暫定基準値超えで搬出できないと固化灰の保管場所を更に約900㎡分を拡張する。	甲D共33		
2012/1/5										福島県が2012年産のコメについて、秋から出荷段階で全袋を対象に実施する方針を明らかにする。	甲D共33
2012/1/5				細野豪志原発担当相が閣議後会見で、2011年3月25日に事故が拡大すれば東京都も含む半径250km圏内の住民が避難対象になるという最悪のシナリオを政府が想定していたことを明らかにする。	甲D共33						
2012/1/6								東電が、1f内の地下トンネルに溜まっていた放射能汚染水の流入経路の中間調査結果を発表する。津波で近くの照明灯が土台ごと倒れ、土台がふさいでいた電線管の侵入口からの地下水が入り込み、トンネルに流れたらしい。	甲D共33		
2012/1/6				テレビ『テレメンタリー 針路なく除染』（福島放送[D]安村理沙25分）テレビ朝日で放送。福島県内で進められている除染。しかし、行き場のない廃棄物は各地にたまり続け、限界を感じた住民は避難を始めた。	甲D共33						
2012/1/9								東電は、福島第一原発の汚染水浄化システムの一部で、放射性物質を取り除いた後の処理水11リットルが漏れたと発表した。凍結防止用のヒーターが故障して水が凍り、装置が壊れたのが原因とみられる。	甲D共72		
2012/1/10								東電は、福島第一原発で、高濃度汚染水処理後の肺炎水貯蔵タンクから、放射性物質を含む水約10リットルが漏れたと発表した。	甲D共73		

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2012/1/12								東電は、福島第一原発3号機近くの電源ケーブルを引き込むための地下道で、放射性物質の濃度が比較的高い汚染水約300トンが新たに見つかったと発表した。	甲D共70		
2012/1/12				福島県浪江町が住民に行ったアンケートで3人に1人が町に「戻らない」と答える。2011年11~12月に実施。	甲A1-1、甲A1-2、甲A2						
2012/1/15						福島県二本松市が、2011年7月に完成した市内若宮のマンション1階の室内で0.9~1.24μSv/hと、屋外の0.7~1.0μSv/hよりも高い放射線量が検出されたと発表する。	甲D共33				
2012/1/15										テレビ『NHKスペシャル シリーズ原発機器6 知られざる放射能汚染—海からの緊急報告』(NHK49分)NHK総合で放送。放射性物質はどうやって運ばれ、魚介類に濃縮され、私たちの暮らしを脅かしていくのか。その知られざる実態に迫る。	甲D共33
2012/1/15								テレビ『NHKスペシャル シリーズ原発機器6 知られざる放射能汚染—海からの緊急報告』(NHK49分)NHK総合で放送。放射性物質はどうやって運ばれ、魚介類に濃縮され、私たちの暮らしを脅かしていくのか。その知られざる実態に迫る。	甲D共33		
2012/1/16								国会事故調の黒川清委員長が、事故発生当時に政権中枢にいた政治家からも公開で事情を聴く考えを示す。	甲D共33		
2012/1/17										韓国が、輸入停止措置の対象となる品目に「宮城県産のきのこ類」を追加。	甲D共54-10

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2012/1/17								東電が、1f、2fの使用済み燃料プールの冷却設備や水素爆発を防ぐための原子炉への窒素注入が一時停止したと発表する。	甲D共33		
2012/1/17								福島県富岡町の双葉砕石工業が放射性物質に汚染された疑いがある砕石を二本松市の生コン会社に1066t、本宮市の生コン会社にも921t納入。両生コン会社を通じて計約250t以上に流通していた。経産省などの調べで判明。	甲D共33		
2012/1/19							東電が、1f2、3号機の海側にある作業用の穴に放射能汚染水が溜まっているのを見つけたと発表する。2号機側が約500t、3号機側が約600t。2号機側の放射性物質の濃度はセシウムが1万6200Bq/cm ³ 、3号機側860Bq/cm ³ 。	甲D共33			
2012/1/19							福島県が、同県浪江町の採石場の石が同県本宮市の河川の護岸工事でも使用され、現場の放射線量は1.01～1.25μSv/hだったことを明らかにする。	甲D共33			
2012/1/19							福島県二本松市の民家で使われている薪ストーブの灰から、4万Bq/kgを越す放射性セシウムが検出される。環境省が発表。	甲D共33			
2012/1/19										食品安全委員会は、再度の食品健康影響調査は不要であると、諮問した厚労省に回答する。	甲D共33
2012/1/19										朝日新聞社と京大環境衛生研究室が、福島、関東、西日本の53家族を対象に、家庭で1日の食事に含まれる放射性セシウムの量について共同で調査した結果を公表。福島県では3食で4.01Bq、関東地方で0.35Bq。	甲D共33

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2012/1/19								東電が、1f2号機の格納容器内を撮影する。強い放射線と湯気の中、内視鏡では水面が確認できなかった。	甲D共33		
2012/1/21	朝2									【食品の情報公開徹底 勝川俊雄・三重大准教授 コメなど、たくさん食べるものに注意。規制値を下げるには足底体制の拡充が必須】	甲D共34
2012/1/21							東電が、1f4号機のタービン建屋で放射能汚染水約2Lが漏れたと発表する。	甲D共33			
2012/1/22	朝2						【粉じん常時測定を 雨水がたまる場所に注意 森口祐一・東大工学系研究科教授 環境放射性物質の全体像を示せ。震災瓦礫と原発がれきは違う】	甲D共34			
2012/1/23	朝2						【20ミリシーベルト 発がんの差なし 田中公夫・環境科学技術研究所生物影響研究部長 放射線は遺伝子を傷つけ、免疫などにも影響を与えるようだ 少しずつ浴びた場合、影響は小さくなる】	甲D共34			
2012/1/23							東電が、1f1～3号機からの放射性物質の放出量が0.7億Bq/hとなり、2011年12月の同0.6億Bq/hから増加したと発表する。	甲D共33			
2012/1/23							1fから新たに放出される放射性セシウムは、現時点では2011年12月の6000万Bq/hより多い7200万Bq/hとの推定を東電が示す。	甲D共33			
2012/1/24								枝野幸男経産省が、原子力災害対策本部がこれまでの議論を議事録として残していなかったことを明らかにする。	甲D共33		
2012/1/25	朝2						【安心感 データで示せ 上昌広・東大医科学研究所特任教授 平均値は低くても、被ばく量が高い人はいる。食品の監視は数十年必要。除染より優先すべき】	甲D共34			

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品		
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	
2012/1/25	朝2										【安心感 データで示せ 上昌 広・東大医科学研究所特任教授 平均値は低くても、被ばく量が高い人はいる。食品の監視は数十年必要。除染より優先すべき】	甲D共34
2012/1/26	朝2					【リスクには個人差 細谷紀子・ 東大医科学研究科疾患生命工 学センター助教 冷静に判断し対処するため「敵 を知る」のが大事。むやみに恐 れず、根拠なく安心せず】	甲D共34					
2012/1/26											福島県農協中央会が、2011年産 米から国の暫定基準値 (500Bq/kg)を越す放射性セシウ ムが検出された地域は原則的に 2012年の作付けをしないことを決 める。	甲D共33
2012/1/27											東電が、警戒区域の海域で2～4 月に魚介類のモニタリング調査を することを明らかにする。	甲D共33
2012/1/29								1fの燃料プールや原子炉 の冷却装置がで水漏れが 相次ぎ、14件にのぼる。	甲D共33			
2012/1/29				岩手、宮城、福島3県では、転出者が 転入者を上回る転出超過が計4万 1226人にのぼる。2010年の約4倍。総 務省が公表した2011年の人口移動報 告で判明。	甲D共33							
2012/1/30								1f5号機で、国の新耐震指 針に基づく強度が十分に確 認されていない配管や配管 固定部があることが分か る。保安院が専門家への意 見聴取会で示した。	甲D共33			
2012/1/30								福島県災害対策本部が、 震災から6日間の計33回の 会議について、出席者の発 言を記録する会議録を作成 していなかったことが分か る。	甲D共33			
2012/1/30								福島県飯館村が独自の除 染工程表をまとめる。村全 域を対象に標高の高い地 域から順に除染するとして いる。	甲D共33			

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2012/1/30								岩手、宮城、福島3県では、転出者が転入者を上回る転出超過が計4万1226人にのぼる。2010年の約4倍。総務省が公表した2011年の人口移動報告で判明。	甲D共33		
2012/1/31	朝2							【凍結対策 野ざらし保安院 明確な指示は事後】 福島第一原発で相次ぐ凍結による水漏れ問題。東京電力は夏ころから凍結対策の必要性を認識していたのに放置した結果、無駄な労力を割く事態に陥っている。事故後にめぐらされたホース、配管類の総延長は十数キロに及び、野ざらし状態のものが多い。今後も水漏れが連日起きる可能性は高い。	甲D共34		
2012/1/31								茨城県那珂市の海野徹市長が、東海村の日本原子力発電東海第2原発の再稼働について「現時点では容認できない」との考えを明らかにする。	甲D共33		
2012/1/31				福島県川内村の遠藤雄幸村長が、村外に避難した村民に帰還を促す「帰村宣言」を出す。役場機能を4月1日に元の庁舎に戻すとする。	甲D共33						
2012/2/1								東電が、1f4号機原子炉建屋内で放射能汚染水が漏れたと発表する。	甲D共33		
2012/2/2								東電が、1fで凍結が原因とみられる水漏れが新たに2件起きたほか、4号機原子炉建屋1階でも水漏れが起きている、と発表する。水漏れは、ダムからの水を溜めておくタンクの排水設備の配管のつなぎ目や弁で起きた。保温材を巻かずに配管の水の流れを止めた作業ミスが一因と判明。	甲D共33		
2012/2/3								保安院が、1fで相次ぐ水漏れ対策の強化を東電に指示する。	甲D共33		

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2012/2/5								東電が、1f2号機で、冷温停止状態の判断基準である原子炉圧力容器底部の温度計の一つの値が上昇し、70℃を超えたと発表する。	甲D共33		
2012/2/7								東電が、1f2号機の原子炉の温度は10時現在で69.0℃で高止まりの状態が続いていると発表する。	甲D共33		
2012/2/8						東京湾の海底で、放射性セシウムが深さ20cm以上の泥にまで達していることが近畿大の調査でわかる。	甲D共33				
2012/2/8								東電が、原子炉圧力容器の底の温度が高止まりしていた1f2号機の温度が低下傾向にあると発表する。	甲D共33		
2012/2/8								東電が1f2号機タービン建屋横でタンクから放射能汚染水が漏れたと発表する。	甲D共33		
2012/2/9								東電が、1fの放射能汚染水の処理水を流す塩化ビニール製のホースで2011年7月～12月に水漏れが22件相次いだ問題で、イネ科の雑草子ガヤがホースに穴を開けたのが原因だったと発表する。	甲D共33		
2012/2/10								東電が、1f4号機の使用済み燃料プール内の映像を公開する。	甲D共33		
2012/2/12								東電が、炉心熔融事故を起こした1f2号機原子炉圧力容器の底の温度が一時約75℃に達したと発表する。	甲D共33		
2012/2/12								保安院が会見を開き、1f2号機の温度上昇は安全性に問題はなく、冷温停止状態は維持されているとの見解を示す。	甲D共33		
2012/2/13								東電が、1f2号機原子炉圧力容器底部の温度計の値が93℃まで上昇したと発表する。	甲D共33		

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2012/2/13								原子炉圧力容器底部の温度計の値が急上昇している1f2号機の温度が、午後400℃を超えて測定不能になる。東電は、温度計が故障しているとほぼ断定する。	甲D共33		
2012/2/13								東電が、原子炉圧力容器底部の温度計の数値が上昇傾向を示していた1f2号機について、「温度計につながる配線がほぼ断線しており、装置が故障した可能性が高い」と発表する。	甲D共33		
2012/2/13				避難住民への聞き取り調査で、震災前に住んでいた地域に「戻りたい」「できれば戻りたい」と答えた人が併せて58%。第2回調査(2011年9月下旬)の65%より減る。朝日新聞社と福島大学の今井照研究室が共同で調査。実施は1月下旬から2月中旬。	甲D共33						
2012/2/15								東電が、1f2号機原子炉圧力容器底部の温度計の値が急上昇した問題で、原因と対策を保安院に報告する。温度計の故障は電気ケーブルが海水や高温で断線気味になったため。	甲D共33		
2012/2/17							環境省が、岩手、福島両県の河川や湖などで測定した放射性物質の濃度を公表する。計214地点。福島県浪江町の大柿ダム周辺の土壌で最大34万Bq/kgの放射性セシウムを検出。	甲D共33			
2012/2/20							福島県が、原発作業員らを除く一般県民約9750人のうち、外部被曝線量の最も高かった人は事故後4か月で23.0mSvだったと発表する。20mSvを超えた人が2人いた。	甲D共33			

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2012/2/20						福島県が、浪江、飯館両町村と川俣町やマキヤ地区の住民1万468人を対象に実施した県民健康管理調査で判明した事故後4カ月間の外部被曝線量の推計値を発表する。1mSv以上10mSv未満は4040人、10mSv以上は71人。10代の男性1人が18.1mSv。放射線業務十字経験者を含めた全体では95人が10mSv以上。最高は47.2mSv。	甲D共33				
2012/2/21						原子力安全委員会が、2011年3月下旬に福島県いわき市で実施した子供の甲状腺の被曝検査の評価値を公表する。甲状腺の局所の被曝線量は、いわき市の137人(0~14歳)のうち11人が5~35mSvと高かった。政府は当時、公表していなかった。	甲D共33				
2012/2/21								環境省が岩手、宮城、福島各県の瓦礫2253万tのうち、埋め立てやりサイクルなど最終処理が済んだのは全体の5%にあたる118万tにとどまることを明らかにする。	甲D共33		
2012/2/22	朝1							【事故翌日「スリーマイル超える」 震災当初の保安院広報 中村幸一郎審議官】 福島第一原発の事故当初、記者会見で「炉心溶融の可能性はある」と説明したのち、経済産業省原子力安全・保安院の広報担当を交代した中村幸一郎審議官が21日、本紙のインタビューに応じ、その経緯などを語った。事故は深刻で発生翌日には、米スリーマイル島事故を超えと思ったと当時の認識を語った。	甲D共34		
2012/2/22	朝2							【溶融 幹部も認識あつたはず 中村審議官一問一答】	甲D共34		

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品		
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	
2012/2/22											JAグループ東電原発事故農畜産物損害賠償対策県協議会が総会で、福島原発事故に伴う農畜産物損害賠償代10時請求額を42億500万円、避難区域設定による損害賠償第13次請求額を1億6600万円とすることを決める。	甲D共33
2012/2/22								JAグループ東電原発事故農畜産物損害賠償対策県協議会が総会で、福島原発事故に伴う農畜産物損害賠償代10時請求額を42億500万円、避難区域設定による損害賠償第13次請求額を1億6600万円とすることを決める。	甲D共33			
2012/2/23										100Bq/kg超500Bq/kg以下の放射性セシウムが検出された地域の2012年産米の作付けがほぼ認められる見通しとなる。	甲D共33	
2012/2/25								東電が、1fの水処理施設で約10Lの放射性物質に汚染された水が漏れたと発表する。	甲D共33			
2012/2/27						政府と東電の中長期対策会議が開かれ、1f原子炉建屋からの放射性物質放出は2012年1月の7分の1に減ったことが明らかにされる。	甲D共33					
2012/2/27								福島原発事故原因を民間の立場で調べる福島原発事故独立検証委員会(北沢宏一委員長)が、東電の責任感の欠如や組織的な怠慢で準備が不十分だったとする報告書をまとめる。	甲D共33			
2012/2/28						気象庁気象研究所などが、大気中に放出された放射性セシウムの総量が最大約4京Bq(京は兆の1万倍)に上るという計算結果を公表する。旧ソ連のチェルノブイリ原発事故での放出量の約2割に相当し、従来の国内外の機関による推計値の約2倍。	甲D共33					

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品		
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	
2012/2/28											農水省が福島原発事故を受けた2012年のコメの作付け方針を公表。警戒区域と計画的避難区域の全域と、2011年に500Bq/kgを超える放射性セシウムが検出されたコメが作られた地域での作付けは禁止する。(放射線防護の専門家である小佐古敏荘東大教授が「学問上の見地から、私のヒューマニズムからも受け入れがたい」と涙ながらに訴え、内閣官房参与を辞任した。	甲D共33
2012/3/1						林野庁が福島県内の森林391地点で実施した落ち葉や土壌の放射性セシウムの濃度の測定結果を公表する。最高は浪江町入北沢の856万Bq/m ³ 。	甲D共33					
2012/3/3	朝1					【SPEEDI 文科相ら非公表と判断 当時の内部文書で判明】 東京電力福島第一原発事故で緊急時迅速放射能影響予測ネットワークシステムによる放射性物質放出の試算結果を、高木義明文部科学相(当時)ら省幹部が昨年3月15日に協議し、「(政務)三役は一般にはとても公表できない内容と判断」と記した内部文書が作成されていたことが二日、分かった。	甲D共34					
2012/3/4								保安院のチームが福島原発事故から1週間後に、1～3号機の原子炉内の核燃料は溶け落ちて炉心溶融(メルトダウン)したと分析していたことが判明する、朝日新聞が情報公開請求した文書で分かる。	甲D共33			
2012/3/4				福島県川内村が2月に村の全世帯を対象に行った帰村の意向調査の結果を公表。「帰村する」が32.62%「帰村しない」が28.18%。「わからない」が34.02%。	甲D共33							

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2012/3/6				米国のルース駐日大使が、東京都内で記者と懇談し、米国が1fの半径80kmからの避難を求めた避難勧告について「当時集められた情報に基づいて米国として判断した。日本には日本の対応があり、我々是对日支援と在日米国人の安全確保に集中していた」と語った。	甲D共33						
2012/3/6				1f周辺にある福島県双葉郡の複数の自治体が、福島原発事故で避難する住民のための生活拠点を別の自治体の中につくる計画を進めていることが分かる。	甲D共33						
2012/3/7										福島県伊達市が2011年産米で500Bq/kgの放射性セシウムが確認された旧町村は「字」単位で2012年産米の作付を制限する方針を固める。	甲D共33
2012/3/7				テレビ『放射能と生きること—26年目のチェルノブイリ被災地』(NHK[D]吉見和紀29分)NHK総合で放送。旧ソビエトのベラルーシ、チェルノブイリ周辺の放射能に汚染された土地で暮らし続けてきた人たちの現在。	甲D共33						
2012/3/8						放射線医学総合研究所などのグループが、1fから20~30Km付近の土壌からプルトニウム241を検出する。	甲D共33				
2012/3/8				国が、被曝線量がおおむね20msv/年以下の福島県田村市、楡葉町、川内村に対し、避難指示解除準備区域へ移行せず、いきなり避難指示を解除する選択もあるとの考えを提示したことが分かる。	甲D共33						
2012/3/9	夕1							【初会合で炉心溶融私的 原災本部の議事公表】 原災本部会議議事概要によると、震災当日の初会合で「メルトダウンに至る可能性もあり」と報告され、翌日には玄葉大臣が「避難地域は10キロ(圏内)でいいのか」と発言するなど、事故当初から政府が極めて深刻に捉えていたことが判明	甲D共34		

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2012/3/9						弘前大学被ばく医療総合研究所の床次眞司教授らによって、放射性ヨウ素により甲状腺に90mSv近い被曝をしていた人がいたことが分かる。事故の約1か月後に行った住民65人の測定結果から分析する。	甲D共33				
2012/3/9										農水省が2012年のコメの作付を制限する地域を公表する。作付が禁止される区域は、警戒区域と計画的避難区域、福島、伊達、二本松、相馬の4市10地区の計約7300ha。2011年に国の基準値を超えたコメが見つかった地域は原則、旧市町村単位で禁止。	甲D共33
2012/3/10	朝1					【放射能放出量 文科省が試算中止 震災5日後 公表遅れの一因か】 東京電力福島第一原発事故の後、文科省が、放射性物質の濃度の実測値を基に原発からの放出量を推定する「逆算」に取りかかりながら、担当が原子力安全委員会に移ったとして作業をやめていたことが、同省の内部文書から分かった。安全委が同じ方法による拡散予測を公表したのは、同省が中止した一週間後。同省が続けていればより早く予測が公開され、住民の被ばくを減らせた可能性がある。	甲D共34				
2012/3/10	朝2							【レベル7 番外編 SPEEDIを検証する なぜ結果公表が遅れたのか 文科省が責任回避】	甲D共34		

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2012/3/11	朝2・3							【福島原発事故 その時私は— 手練り寄せる記憶】 内閣審議官 下村健一 原子力安全・保安院次長 平岡英治 保安院審議官 根井寿規 原子力機構副部門長 茅野政道 コンクリポンプ車を提案 出口秀夫 ハイパーレスキュー隊員 成宮正起 オフサイトセンターで医療支援 鈴木敏和	甲D共34		
2012/3/12						東京都民が受けた水道水や食品による内部被曝線量が、全身への影響で、乳児48μSv、成人18μSvとの推計結果を、東大の沖大幹・生産技術研究所教授と村上道夫特任講師らがまとめる	甲D共33				
2012/3/12				政府が3月末に実施予定の避難区域の再編について、放射線量が高い地域を抱える市町村の区域見直しを4月以降にずれ込む見直しになる。	甲D共33						
2012/3/13						文科省が、2011年6月から東日本で進めた約2200地点(福島第一原発から半径100km圏内)の土壌調査の報告書をまとめる。148万Bq/m ² を超える高濃度の地域は福島県では原発から帯状に北西方向に延びる地域を中心に34地点で確認された。チェルノブイリ原発事故と比べて汚染が及んだ距離は8分の1程度だった。	甲D共33				
2012/3/13						大阪府が約半年間中断していた架橋工事を再開する。福島県郡山市で作られた橋桁の設置に対して大阪府河内長野市の住民が放射能汚染の不安を訴えたため中断していた。福島県内で除染した鋼材の放射線量は最大で1.5mSv/年から同0.1mSv/年に下がった	甲D共33				

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品		
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	
2012/3/14											神戸大などの調査で、福島第一原発から約50kmの福島県いわき市の海岸で採れた海草中の放射性セシウムが、数ヶ月の間に20分の1～70分の1と急速に減っていることが分かる	甲D共33
2012/3/17	朝4					モヤモヤ解消 ボクとママの放射能教室 「1本の線で影響判断 年間1ミリシーベルトは最重要」	甲D共34					
2012/3/19											福島県が沿岸漁業の早期復興に向け、県の主力品種であるヒラメとアワビの放流を再開する。	甲D共33
2012/3/21	朝1					【第一原発事故 福島県が拡散予測消去 当夜から受診5日分】 福島第一原発の事故で、福島県が昨年3月11日の事故当夜から放射性物質拡散の予測データをメールで入手しながら、15日朝までの分をなくしていたことが県への取材で分かった。この間に1, 3, 4号機で相次いで爆発が起きたが、県は原発周辺の自治体にデータを示していない。県の担当者は「(データ)の容量が大きすぎて、消してしまった」と話している。	甲D共34					
2012/3/21									千葉県流山市が、同市立八木中学校で本格的な除染作業をスタートさせる。同市は放射線対策として除染実施計画を全国にさきがけて策定した。	甲D共33		
2012/3/22						福島県が、福島県大波地区で行ってきた県の面的除染モデル事業が終了したことを明らかにする。土壌や道路の空間放射線量は半減した一方、草地や森林の低減率は20～30%だった。	甲D共33					

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2012/3/22						経産省が「碎石及び砂利の出荷基準」を示す。福島県の浜通り地方と中通り地方の採石場などを対象に、放射性セシウム濃度が100Bq/kg以下(屋外の公共工事に使用されるものについては表面の線量率が0.23μSv/以下)であれば出荷可能とする。	甲D共33				
2012/3/23										農水省が、香港政府との間で、福島原発事故の影響で出荷できなかった福島県など5県産の食肉と卵について、放射性物質の検査証明書の様式で合意し、輸出を再開できるようになった、と発表する。	甲D共33
2012/3/23				テレビ『NHKスペシャル 故郷か移住かー原発避難者たちの決断』(NHK[D] 高見幸輔。森田哲平 73分)NHK総合で法曹。放射線量の高さに応じて、段階別の住民帰還に向けた討議の始まった福島県浪江町。戻るべきか否か、住民達の混迷は深まる。	甲D共33						
2012/3/24				福島県広野町の山田基星町長が、4月1日から段階的に町民の帰還を促し、年内の帰還完了を目指すを発表する。町によると町民約5500人のうち3月25日現在、町内に戻ったのは約260人。	甲D共33						
2012/3/25								最悪のシナリオ作成指示	甲D共34		
2012/3/26								東電は、福島第一原発で高濃度汚染水を処理した後に淡水化する装置と貯水槽の間をつなぐ配管から汚染水が漏れ、一部が海に流出したと発表した。	甲D共33		
2012/3/28	朝1					【福島2号機 格納容器内7万2900mSv 6分で人死ぬ量】東電が発表。この値の場所に6分ほどいるだけで人間は100%死亡する。これほどの値だと、ロボットでも長時間の作業は難しい。東電の松本部長代理「高線量に耐えられる機器を開発する必要がある」	甲D共34				

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2012/3/28	朝1							【福島2号機 格納容器内7万2900mSv 6分で人死ぬ量】東電が発表。この値の場所に6分ほどいるだけで人間は100%死亡する。これほどの値だと、ロボットでも長時間の作業は難しい。東電の松本部長代理「高線量に耐えられる機器を開発する必要がある」	甲D共34		
2012/3/29						福島県が、福島原発事故による外部被曝線量の測定結果などを記録する「県民健康管理ファイル」を作り、県民への配布を始めた、と発表する。	甲D共33				
2012/3/29										韓国が、セシウムの基準値を変更。それまで370のところを、牛乳・乳児用食品、飲料水、一般食品につきそれぞれ、50、10、100に変更。	甲D共54-12
2012/3/30										欧州連合(EU)が、日本からEU向けに輸出される食品中の放射性物質の基準値について、新たな基準値を決定。 例)乳児用食品(セシウム200)→乳児用食品(セシウム50) 規制措置の期限を平成24年10月31日まで延長。	甲D共56-7
2012/3/30				野田政権が原子力災害対策本部で、4月から福島県南相馬市、田村市、川内村を先行させて避難区域を見直す方針を決める。	甲D共33						

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2012/3/30			原子力災害対策本部が警戒区域と避難指示区域の見直しを決定する。福島県川内村は2012年4月1日0時に警戒区域を解除し、村内の避難指示区域を居住制限区域と避難指示解除準備区域に設定。田村市は2012年4月1日0時に警戒区域を解除し、市内の避難指示区域を避難指示解除準備区域に設定。南相馬市は2012年4月16日0時に警戒区域を解除し、市内の避難指示区域を帰還困難区域、居住制限区域、避難指示解除準備区域に設定。		甲D共35						
2012/4/1										食品中の放射性物質の新基準値が適用される。厚労省は食品からの被曝限度を年間5mSvから1mSvに変更。人体への影響がこの範囲に収まるよう、食品に含まれる放射性セシウムの新基準値を次のように定める。一般用食品は100Bq/kg、乳児用食品は50Bq/kg、牛乳は50Bq/kg、飲料水は100Bq/kg。2011年3月からの暫定規制値の1/4～1/20に。	甲D共33
2012/4/1										韓国が、韓国側での検査の結果、日本の基準値を超える放射性物質が検出された場合、当該輸入品の韓国国内への受け入れを制限する措置を講じることを決定。	甲D共54-11

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2012/4/3	朝1					【世界版SPEEDI「全部公表」データに穴 文科省 安全委 責任押し付け合い】 福島第一原発事故の際、文科省の依頼で日本原子力研究開発機構が放射性物質の拡散を予測した「世界版SPEEDI」の試算結果の一部が、1年以上たった今も公開されていないことがわかった。緊急時に原発周辺への拡散を予測する国内版の「SPEEDI」と同様に公表対象だが、試算結果が原子力安全委員会に送られたため、依頼主の文科省と安全委のどちらが公表するか宙に浮いたままになっている。	甲D共34				
2012/4/4										JAグループ東電原発事故農畜産物損害賠償対策県協議会が、賠償請求額に対する東電の支払いが2011年12月以降、15.8%にとどまっていることを明らかにする。	甲D共33
2012/4/5										福島県が2012年産米の安全確保を目指し、作付け制限のない地域に対する独自の検査態勢を固める。	甲D共33
2012/4/6										韓国が、輸入停止措置の対象となる品目に「千葉県産のたけのこ」を追加。	甲D共54-13
2012/4/8										一般市民が持ち込んだ農作物や食品、土壌の放射性物質を調べる「つくば市民放射能測定所」(茨城県つくば市妻木)が開設される。	甲D共33
2012/4/9						日本学術学会が、放射能に汚染された区域の30年間の累積被曝線量を試算し公表する。	甲D共33				
2012/4/9										韓国が、輸入停止措置の対象となる品目に「茨城県産のたけのこ」を追加。	甲D共54-14
2012/4/9										長野県教育委員会が、県内4か所の教育事務所に放射性物質の測定器を1台ずつ設置し、学校給食の食材検査を本格的に始める。	甲D共33
2012/4/10									福島県郡山市が、同市喜久田町で水田のモデル除染を始める。	甲D共33	
2012/4/10				福島県双葉町議会が埼玉県加須市の旧騎西高で全員協議会を開き、避難区域の見直しで町全体を帰還困難区域とするよう町や国に求めることを決める。	甲D共33						

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2012/4/11			福島県南相馬市の警戒区域と計画的避難区域が午前0時に解除される。新たに3つの区域に編成。避難指示解除準備区域(3846世帯、1万2740人)、居住制限区域(132世帯、514人)、帰還困難区域(1世帯、2人)。		甲D共33						
2012/4/16										韓国が、輸入停止措置の対象となる品目に「岩手県産きのこ類」「福島県産のイワナ」「茨城県産のメバル」「宮城県産のスズキ」を追加。	甲D共54-14、15
2012/4/16				細野豪志環境相が、福島県大熊町が要望していた町内全域を帰還困難区域にする編成について、「帰還困難区域に当たらない場合、時期や町全体の機能などをどうするかなどについて了解が得られるよう、時間をかけて慎重に進めていく」と述べる。要望には応じない方針。	甲D共33						
2012/4/17										韓国が、輸入停止措置の対象となる品目に「福島県産のわさび」「茨城県産のスズキ、ニベ、ヒラメ、アメリカナマズ及びフナ」を追加。	甲D共54-14、15

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品		
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	
2012/4/18	朝1					<p>【校庭線量 非公開で緩和 3.0マイクロシーベルト137校 →3.8マイクロシーベルト43校 文科省 昨年4月「制限対象増 えると大変】 福島第一原発事故を受け、文 科省が昨年4月、福島県で校庭 利用を制限する放射線量の目 安を、当初は計器の誤差があっ ても安全が守れるよう毎時3マ イクロシーベルト以上にする方 針だったのに、後に3.8マイク ロシーベルトにゆるくしていたこ とが分かった。本紙が情報公開 請求で原子力安全委員会から 得た文科省の内部文書で判明 した。どのように目安が決まった のか、具体的な経過が分かった のは初めて。 安全委の担当者によると、この 際、文科省の担当者は「3マイク ロシーベルトでは、対象の学校 が多くなり、(対応が)大変だ」と 説明した。また、別の理由とし て、半減期が8日と短い放射性 ヨウ素が減って放射線量が次第 に低下するため、目安をゆるくし ても年間被ばく量を年20ミリ シーベルト以下に抑えられると 説明したという。</p>	甲D共34					
2012/4/19										農水省が被災した農漁業者の事 業の再開状況をまとめる。3月1 1日現在。被害を受けた農家や 法人3万7700のうち70%が、 漁業では1万3200のうち58% がそれぞれ事業を再開。	甲D共33	
2012/4/20										福島県のコメ農家3人が、のう ちの除染費用や損害などの賠償を 求めて、原子力損害賠償紛争解 決センターに申立をする。	甲D共33	

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品		
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	
2012/4/20											韓国が、輸入停止措置の対象となる品目に「宮城県産のウグイ及びヤマメを追加。」	甲D共54-15
2012/4/20			5年以上帰れない「帰還困難区域」に福島県の7市町村の一部が設定される。対象の住民は2万人を超える見通し。		甲D共33							
2012/4/22						政府が福島第一原発周辺市町村の今後20年にわたる空間放射線量予測図を公表する。除染を実施しなかった場合の試算で、5年後(2017年)でも福島県大熊、双葉、浪江、葛尾の4町村で年間閏さん線量が50mSvを上回る地域が残る	甲D共33					
2012/4/27											韓国が、輸入停止措置の対象となる品目に「福島県産のコイ及びフナ」「群馬県産ヤマメ」を追加。	甲D共54-15
2012/4/27								農水省が、伐採による除染効果を調べた実証試験の結果を公表。空間放射線量が8~9%下がることを確認。	甲D共33			
2012/4/28	夕1					【世界版拡散予測 未公表さらに1500枚 安全委HPIにすべて掲載】 公表されたのは、昨年3月16日から4月8日にかけて福島第一から毎時1~5Bqの放射性物質が放出されたと仮定した放射性物質拡散の予測図などで計1464枚	甲D共34					
2012/4/30											韓国が、輸入停止措置の対象となる品目に「宮城県産のくさそてつ」「栃木県産のたらのめ」を追加。	甲D共54-15
2012/5/2											韓国が、輸入停止措置の対象となる品目に「宮城県産のたけのこ」等を追加。	甲D共54-15
2012/5/3											韓国が、輸入停止措置の対象となる品目に「宮城県産のマダラ」等を追加。	甲D共54-15
2012/5/8											韓国が、輸入停止措置の対象となる品目に「宮城県産のこしあぶら」「栃木県産のぜんまい」を追加。	甲D共54-16
2012/5/10						東京湾の海底の一部で、放射性セシウムの量が2011年夏からの約7ヶ月間に1.5~1.7倍に増えていることが近畿大の調査で分かる。	甲D共33					
2012/5/10				福島県飯館村蕨平行政区が同行政区を帰還困難区域に指定するよう村と村議会に要望する。	甲D共33							

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2012/5/11											韓国が、輸入停止措置の対象となる品目に「福島県産のわらび」等を追加。 甲D共54-17
2012/5/15											川崎市の児童の保護者ら約20人が、川崎市教育委員会の渡辺直美教育長らに放射性セシウムが9.1 bq/kg検出された神奈川県産冷凍ミカンを市内の公立小学校の給食に出すことを中止するよう求める。 甲D共33
2012/5/16											福島県の福島第一原発南岸沿いの海域の魚類から検出された放射性セシウムが、他の海域に比べ際だって高いことが分かる。福島県のモニタリング検査で判明。 甲D共33
2012/5/17											韓国が、輸入停止措置の対象となる品目に「岩手県産のぜんまい」等を追加。 甲D共54-18
2012/5/18						文科省が飛散した放射性セシウムによる四国地方の汚染マップを公表する。 甲D共33					
2012/5/21						福島県と原子力災害現地対策本部が、福島原発事故の警戒区域、計画的避難区域を除く2675地点で測定した3回目の空間放射線量の調査結果を発表する。 甲D共33					
2012/5/22	朝1								【格納容器下部に穴 漏水か 1号機「水位40センチ」】 東電は1号機の格納容器の水位は約1.8メートルあると推定しているが、それより大幅に低い。溶け落ちた核燃料が完全に水に漬かっていないことも懸念されるが、JNESの担当者は「格納容器内の温度は30度程度と高くはない。水に漬かって冷やされているとみられる」と指摘する。 甲D共34		
2012/5/22						文科省が、福島原発事故による東京湾の海水汚染調査の結果を発表する。湾の中央付近でセシウム137の濃度は基準値を大幅に下回ったが、事故前の6倍だった。 甲D共33					
2012/5/22									岩手県一関市が市内の学校施設で本格的な除染作業を始める。市町村が策定した除染実施計画への国の承認が遅れているため。 甲D共33		

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2012/5/23						世界保健機関(WHO)が、福島原発事故による国内外の外部、内部被曝線量の推計結果を公表する。福島県浪江町などの住民は10~50mSv、それ以外の福島県は1~10mSv、千葉県や茨城県などの近隣5県は0.1~10mSv、東京都、大阪府など他の国内地域は0.1~1mSvだった。	甲D共33				
2012/5/24	朝1			【助言チーム、至急避難提言 飯舘村指定に3週間も】 福島第一原発事故で小佐古敏荘内閣官房参与らの「助言チーム」が昨年3月末、高い放射線量が計測された福島県飯舘村への立ち入り制限を政府に提言したにも関わらず、政府が避難の対象区域とするまで三週間以上を要したことが分かった。その間も多くの村民が村にとどまり、無用の被ばくをした可能性がある。	甲D共34						
2012/5/24						東電が、福島原発事故で大気に放出された放射性物質の総量を90京bq(京は兆の1万倍)とする試算結果を発表する。	甲D共33				
2012/5/24						東電は福島原発事故で、大気中に放出された放射性物質の総量を逆推計した結果を発表。放出された放射性物質総量の推計値は、ヨウ素131が約50万テラbq、セシウム137が約1.1万テラbq(ヨウ素換算値約90万テラbq)。また、海洋に放出された放射性物質の総量の推計値は、ヨウ素131が約1.1万テラbq、セシウム137が約3600テラbq。	甲D共33				
2012/5/24								環境省が福島県飯舘村の除染実施計画を決め、発表する。	甲D共33		
2012/5/27	朝1							【4号機 依然危うさ 吹き飛んだがれき山積 プールに核燃料1535体】	甲D共34		
2012/5/30						福島大の渡辺明享受が、福島市の同大屋上で観測した放射性物質の濃度について研究内容を気象学会で発表。一般成人が1年間に大気中から吸う放射性物質の濃度は15.05bq、呼吸による内部被曝(吸入実効線量被曝)は0.12μSv。	甲D共33				

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品		
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	
2012/6/1											韓国が、水産物について放射性物質検査報告書の提出を要求する対象地域に、北海道、青森、岩手、三重、愛媛、長崎、熊本を追加。	甲D共54-19
2012/6/2											福島県飯舘村の比曾地区の水田の除染実験で、土壌中の放射性セシウム濃度が約50分の1に低下したことが確認される。住民が自ら取り組んでいた。	甲D共33
2012/6/3											福島県矢祭町の久慈川でアユ釣りが解禁される。	甲D共33
2012/6/5	朝1										「東京電力福島第一原発事故の主因となった長時間の全交流電源喪失(SBO)をめぐる、原子力安全委員会の作業部会が1993年に「公表する必要はない」とした国の安全指針を追認していた問題で、安全委が関連する全資料を公開したと説明しながら、一部を伏せていたことが分かった。安全委は4日、残る文書を公開。班目春樹委員長は「結果的に隠ぺいしたとみられても仕方ない」と謝罪した。」	甲D共34
											「文書には、事務局だった科学技術庁原子力安全調査室が電力会社側に短時間の電源喪失でを考えるだけでよい理由を「作文」するよう求めたものも含まれ、官業が一体化して安全を軽視していた実態が明らかになった。」	

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2012/6/5	朝2							<p>「長時間の全交流電源喪失(SBO)を考える必要はない」とした報告は、電力会社の「作文」が基だった。原子力安全委員会が「これがすべて」と虚偽の説明をして公開しなかった作業部会の資料。4日になってやっと公表された文書からは事務局と電力会社が一体となって報告をまとめた構図が浮かぶ。」</p> <p>「今後も「30分程度」で問題ない(中長時間のSBOを考えなくてよい)理由を作文して下さい」</p> <p>1992年10月26日付で、事務局の科学技術庁原子力安全調査室が電力会社側に出した文書には、確かにこう書いてあった。」</p>	甲D共34		
2012/6/12						<p>福島県は2万5667人(うち放射線業務従事経験者1358人)の事故後4ヶ月間の外部被曝線量(推計値)を公表。外部被曝線量が10mSv以上の者は157人(うち放射線業務従事経験者58人)で、放射線業務従事経験者以外の者の外部被曝線量の最大値は25.1mSv。</p>	甲D共33				
2012/6/14										<p>福島県沖で、漁の再開に向けた試験操業が始まる。</p>	甲D共33
2012/6/17								<p>平野達夫復興相が福島県浪江町の馬場有町長と同県二本松市で会談し、「除染技術の限界も明らかになった」とするモデル事業結果を伝える。2分半の道路の除染で空間放射線量が約3分の2まで下がるものの、以降はほとんど効果がなかった。</p>	甲D共33		
2012/6/17				<p>福島県双葉町の井戸川克隆町長が、町全域を帰還困難区域に指定するよう国に要望したことを明らかにする。</p>	甲D共33						
2012/6/20										<p>韓国が、輸入停止措置の対象となる品目に「栃木県産のイワナ」を追加。</p>	甲D共54-20

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品		
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	
2012/6/21											「食べて元気だ！栃木産」と銘打つ栃木県産農畜産物の商談会が宇都宮市内のホテルで開かれる。	甲D共33
2012/6/23						福島県南相馬市が放射線測定器の市民への引渡を始める。1世帯に1台配布。	甲D共33					
2012/6/25											福島県沖の試験操業で、同県漁連が水揚げしたタコと貝を県内のスーパーで販売する。福島の水産物が店頭に並ぶのは東日本大震災以来はじめて。	甲D共33
2012/6/28											欧州連合(EU)が、制限対象地域に「岩手県」を追加。	甲D共56-8
2012/7/5											韓国が、輸入停止措置の対象となる品目に「茨城県産のイシガレイ」を追加。	甲D共54-21
2012/7/11						政府の原子力災害対策本部が2011年8月、福島の子どもの甲状腺被曝について調べた1080人の55%の保護者に「ゼロ」と通知したが、実際は一定の被曝をしていた可能性が高いことが分かる。放射線医学総合研究所が2011年3月の実測値から独自に計算した。	甲D共33					
2012/7/11											福島県が、放射性物質検査で野菜や果物から食品の新基準値(100Bq/kg)を超える放射性セシウムが検出された場合、旧市町村単位で出荷自粛を求める方針を固める。	甲D共33
2012/7/16						福島県いわき市の勿来海水浴場で海開きがある。8月12日までの期間中、1日2回、放射線量の計測値が掲示される。	甲D共33					
2012/7/17										福島県南相馬市の旧警戒区域外を除染する竹中工務店などの共同企業体(JV)が、仮置き場が決まっている同市原町区片倉地区の先行除染に着手する。	甲D共33	
2012/7/17						政府が福島県飯舘村の計画的避難区域を『居住制限区域』など3区域に再編する。	甲D共36					

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2012/7/18											福島県那珂川町内の9農産物直売所で行く町農産物直売所連絡協議会が設立。 甲D共33
2012/7/21											福島県南相馬市の試験操業でとれたタコと貝が宮城県亘理待ちのスーパーの店頭に並ぶ。福島県沿岸の魚介類が県外で売られるのは福島原発事故後初めて。 甲D共33
2012/7/23						福島県といわき市が、県内で唯一開設されている同市の勿来海水浴場で水質と放射線量を調査する。 甲D共33					
2012/7/24						文科省が、福島原発事故後、大気中に放出された放射性ストロンチウム90が福島宮城両県以外の10都県で確認された、と発表する。 甲D共33					
2012/7/27											福島県や関東地方の生産者から農産物を直接仕入れている千葉市の「なのはな生活協同組合」が、東電に約4000万円の損害賠償を求める訴訟を千葉地裁に起こすことが判明する。 甲D共33
2012/8/2											韓国が、輸入停止措置の対象となる品目に「福島県産のウナギ」を追加。 甲D共54-22
2012/8/2			福島県楢葉町の警戒区域が0時に解除され、避難指示解除準備区域に指定される。福島第一原発から半径20km圏内の海域であって、東経141度5分20秒から東側の海域について避難指示区域及び警戒区域を解除する。 甲D共37								
2012/8/14								東電が福島第一原発4号機タービン建屋1階で高濃度の放射能汚染水が配管から漏れたと発表する。 甲D共33、 甲D共76			

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2012/8/17								東電は、福島第一原発で、高濃度汚染水処理後の肺炎水貯蔵タンクから、放射性物質を含む水約10リットルが漏れたと発表した。汚染水の淡水化装置の配管から放射性物質を含む水約200リットルが漏れ、装置を手動で停止したと発表した。	甲D共70		
2012/8/20										茨城県北茨城市の大津漁協など県北3漁協が水揚げしたシラスが、築地市場に出荷され、取引される。福島原発事故後初めて。	甲D共33
2012/8/20								東電は、廃水貯留用タンクから300トンの廃水が漏出したことを発表した。	甲D共78		
2012/8/21						東電が、福島第一原発から北に約20kmは慣れた沖合でとれたアイナメ2匹から放射性セシウムが2万5800Bq/kg検出された、と発表する。	甲D共33				
2012/8/21						文科省が、福島原発事故で放出されたプルトニウムについて、周辺の土壌の汚染マップを公表する。プルトニウム238の最大値は福島県浪江町の11Bq/m ² 。	甲D共33				
2012/8/22						福島県浪江町が、町民の被ばく線量や健康診断結果を記録する放射線健康管理手帳の発送を開始する。	甲D共33				
2012/8/25										福島県で、県産のコメについて放射性物質の全袋検査が始まる。	甲D共33
2012/9/3						環境省が、高濃度の放射性物質に汚染された焼却灰や汚泥などについて、栃木県矢板市塩田の国有林を、同県内の発生分を埋める最終処分場の候補地とする方針を表明する。横光克彦環境副大臣が福田富一知事と会って説明した。	甲D共33				

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2012/9/10										福島県産のモモ891個をタイのバンコク行き全日空機に積み込む作業が羽田空港で始まる。福島県産果物の海外輸出再開の第1便。	甲D共33
2012/9/10										福島県相馬市の沖約50kmの海域で行われている試験操業で、毛ガニやスルメイカの漁が再開される。	甲D共33
2012/9/11						福島県が、福島原発事故による健康影響調査の一環で、18歳以下の子どもに行った甲状腺検査の結果約8万人分を公表する。425人で5.1mm以上のしこり(結節)や2.1cm以上の液体の入った袋状の嚢胞が見つかり、2次検査が必要とされた。このうち、38人で2次検査が終わり、1人が甲状腺がん、27人が良性腫瘍と診断された。	甲D共33				
2012/9/11						福島第一原発から200km離れた日本海側も信濃川河口(新潟県)の海底土にも、福島原発事故によると見られる放射性セシウムが積もっていることが近畿大などの調査で分かる	甲D共33				
2012/9/12						福島原発事故で放出されたストロンチウムについて調査していた文科省が土壌の汚染マップを公表。調査した10都県の60か所で福島原発事故による汚染と判断された場所はなかった。ストロンチウム90の最大値が福島県西郷町の130Bq/m ² 。	甲D共33				
2012/9/21						福島県が、福島第一原発の周辺で2011年3月に測定した空間放射線量の結果を発表。同県双葉町上羽鳥で1590μSv/hを測定。発電所の敷地外では県がこれまでに把握している中で最高値。	甲D共33				
2012/9/21						森林総合研究女が、森林にたまった放射性セシウムについて「雨の多い梅雨期もほとんど溪流に流出しなかった」などとする調査結果を発表する。	甲D共33				

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品		
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	
2012/9/21											韓国が、輸入停止措置の対象となる品目に「長野県産のきのこ類」を追加。	甲D共54-23
2012/9/22								東電が、福島第一原発3号機の原子炉建屋のがれき撤去作業中に鉄骨(長さ7m、約470kg)を燃料プールに落としたと発表する。	甲D共33、 甲D共60			
2012/9/23						茨城県内39市町村で2012年産米の放射性物質検査が終了する。347地点すべてで放射性セシウムは基準値(100Bq/kg)以下だった。	甲D共33					
2012/9/24								福島県飯舘村の住民が、民家と接する屋敷林で研究者と除染実験を行い、空間線量を4分の1以下に減らす。	甲D共33			
2012/9/25								国が直接除染すると差別地域のうち、福島県飯舘村の本格除染が村西部の二枚橋地区で始まる。	甲D共33			
2012/9/27						横光克彦環境副大臣が茨城県の橋本昌知事と草間吉夫高萩市長に、放射性セシウム濃度が8000Bq/kgを超える焼却灰など「指定廃棄物」の最終処分場の候補地として高萩市上君田堅石の国有林を選んだと報告する。	甲D共33					
2012/9/28						福島原発事故後に甲状腺検査を受けた福島県の子ども約8万人のうち、外部被曝線量が推計できている子は3割強に留まることが分かる。	甲D共33					
2012/10/2						福島第一原発から3km圏内で、無人縁を使った放射線のモニタリング調査が始まる。	甲D共33					
2012/10/4						放射性物質に汚染された指定廃棄物の最終処分場について、建設候補地となった茨城県高萩市の草間吉夫市長が、環境省を訪れ、白紙撤回を求める環境相あての申入書を園田康博副大臣に提出する。	甲D共33					
2012/10/10						放射性物質に汚染された指定廃棄物の最終処分場の建設候補地となった茨城県高萩市の草間吉夫市長と栃木県矢板市の遠藤忠市長が、矢板市役所で会談する。撤回に向けた共同歩調を確認する。	甲D共33					
2012/10/10											警戒区域に指定されている福島県大熊町の試験田で、栽培された稲の刈り取りがある。	甲D共33

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品		
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	
2012/10/11											国連生物多様性条約第11回締結国会議(COP11)の関連イベントで、福島県で有機農業に携わる浅見彰宏と長谷川浩が「農業と原発は両立できない」と訴える。	甲D共33
2012/10/16											国際赤十字・赤新月社連盟が、「世界災害報告書2012」を公表。福島原発事故を「科学技術の事故によって(住民が)移住させられた、人道危機だ」と位置づける。	甲D共33
2012/10/17											東北大生活環境早期復旧技術研究センターが、魚や野菜などに含まれる放射性物質を丸ごとの状態で測定できる装置を開発し、宮城県石巻市の石巻市場に設置する。	甲D共33
2012/10/17											韓国が、輸入停止措置の対象となる品目に「埼玉県産のきのこ類」を追加。	甲D共54-24
2012/10/25											環境省が福島県楢葉町での除染作業と仮置き場を報道陣に公開する。	甲D共33
2012/10/29											韓国が、輸入停止措置の対象となる品目に「青森県産のきのこ類」を追加。	甲D共54-25
2012/10/30											欧州連合(EU)が、静岡県、山梨県等における放射性検査証明が必要な品目を縮小すること、福島県については従前通りの規制を行うことを決定。	甲D共56-9
2012/10/31											厚労省が、被爆隠し問題で、被曝線量のデータのご入力や線量計の未装着など19件の不適切な事例が新たに見つかった、と発表する。	甲D共33
2012/11/2											東電が、福島第一原発の港湾内で採ったマアナゴから放射性セシウムが1万5500Bq/kg検出された、と発表する。	甲D共33
2012/11/5											福島県が、希望する母親の母乳を検査した結果、378人全員分で「放射性物質は検出されなかった」と発表する。	甲D共33
2012/11/6											韓国が、輸入停止措置の対象となる品目に「静岡県産のきのこ類」を追加。	甲D共54-27
2012/11/10											国の総合科学技術会議が、汚染源や汚染経路の解明を目指した緊急調査を実施する方針を決めたことが判明する。	甲D共33
2012/11/10											宮城県加美町が町有の旧宮田田代放牧場で、放射能で汚染された牧草の搬入受け付けを開始。町は汚染牧草を農家に代わって一時保管することを決めていた。	甲D共33

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2012/11/13						福島県が、福島原発事故後の2011年4～6月に県内のモニタリングポストで観測したデータを発表する。5月の最大値は147 μ Sv/h、6月の最大値は123 μ Sv/h。最大値は大熊町の福島第一原発南部の敷地境界線で、327 μ Sv。	甲D共33				
2012/11/13										福島県が福島市のスーパーで、県産総産物の消費促進を図るイベント「ふくしまの米ー安全・安心の取組み」を開く。	甲D共33
2012/11/14										福島県南相馬市が、2013年のコメの作付を再開する方針を固めたことが判明する。同じく作付けを自粛してきた同県田村市、広野町、河内町も2013年再開する方針。	甲D共33
2012/11/19						東電が、福島原発事故時の周辺の放射線量に未公表のデータがあった、と発表する。	甲D共33				
2012/11/19						福島市など福島県北で事故後4ヵ月間に11mSvの外部被曝をした住民が1人いることが分かる。県が県民健康管理調査の検討委員会で報告した。	甲D共33				
2012/11/19				福島県浪江町が、年間積算線量に応じて大字単位で町内の避難区域を線引きし、津島地区全域などを「帰還困難」、JR常磐線周辺から県道いわき浪江線周辺までを「居住制限」、町中心部や沿岸部を「避難指示解除準備」の3区域に再編する方針を明らかにする。	甲D共33						
2012/11/25						世界保健機関(WHO)が被曝による住民の健康影響についての報告書をまとめたことが判明する。福島県の一部地域の乳児では、事故後15年間で甲状腺がんや白血病が増える可能性があると予測した。	甲D共33				
2012/11/25				野田政権が原子力災害本部の会議を開き、全域が警戒区域になっている福島県大熊町を3つの区域に再編すると決める。12月10日0次から実施。人口約1万1000人のうち96%が住んでいた地区が帰還困難区域、約370人は居住制限区域、約20人は避難指示解除準備区域になる。	甲D共33						
2012/11/30			福島県大熊町の避難区域が再編される。これまでの警戒区域から、帰還困難区域(年間被曝線量50mSv)、居住制限区域(20mSv超50mSv以下)、避難指示解除準備区域(20mSv以下)に移行する。		甲D共33						

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2012/12/10			政府の原子力災害現地対策本部が、特定避難勧奨地点に指定していた福島県伊達市の117地点(128世帯)と川内村の1地点(1世帯)のすべてを解除する。		甲D共33						
2012/12/14						環境省が、福島原発事故による被曝量が1mSv/年以上あって、汚染状況重点調査区域に指定された群馬県みなかみ町、片品村、福島県昭和村について12月27日付で指定を解除する、と発表する。	甲D共33				
2012/12/25						原子力規制委員会が、甲状腺の被ばくを防ぐ安定ヨウ素剤を事前に原発周辺の各戸に配る方針を決めた。原発事故時の住民被曝についての専門家会合で。	甲D共33				
2013/3/20								東電は、福島第1原発で使用済み核燃料プールの冷却装置など9設備が停止した問題で、小動物が仮設配電盤に侵入したことが原因である可能性がある、と発表した。	甲D共61		
2013/3/20			葛尾村内の避難指示区域を避難指示解除準備区域、居住制限区域及び帰還困難区域に見直す。同村内の警戒区域を解除する。		甲D共38						
2013/3/22			富岡町内の陸域の避難指示区域を避難指示解除準備区域、居住制限区域及び帰還困難区域に見直す。同町内の陸域の警戒区域を解除する。		甲D共38						
2013/3/25			浪江町内の陸域の避難指示区域を避難指示解除準備区域、居住制限区域及び帰還困難区域に見直す。同町内の陸域の警戒区域を解除する。		甲D共38						

日付	時間	事実経過	避難指示の経過	避難指示を踏まえた外形的事情		線量		収束作業		食品	
		出来事	出来事	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠	出来事	証拠
2013/9/12								東電は、福島第1原発事故で8月12日、19日、作業員らが相次いで放射性物質に汚染された問題で、3号機の原子炉建屋からがれきを撤去する作業で放射性物質が飛散し、作業員らに付着した可能性が高いと発表した。	甲D共63		
2013/9/16								東電は、福島第一原発の地上タンク群に設けた漏水防止用の堰が、台風による大雨の影響であふれる恐れが高まったため、七カ所の堰の弁を開けるなどして、たまった水を排出した。	甲D共79		

以上

